平 成 26 年 度

主要な施策の成果説明書

奈　　良　　市

平成26年度の各会計の決算報告をするにあたり、その概要を申し上げます。

平成26年度は、景気は回復しつつあるものの、歳入の根幹をなす市税の大幅な増加は見込めず、歳出面においては社会保障関係費や公債費が高水準で推移する財政環境のもと、当初予算編成におきましては、慣例や従来の発想にとらわれることなく全ての施策について徹底した見直しを行うなど、積極的な行財政改革を推進し、財政健全化に取り組みつつ、市民の安全安心と地域経済の活性化に繋がる予算を編成いたしました。

その後、社会需要の増加や地方創生に繋がる補正予算等を措置し、議決の精神を遵守し、予算の適正執行及び収入の確保に努めるとともに、本市財政健全化に向けて全庁的な取り組みを進めました結果、各会計の決算は次のとおりとなっております。

平成26年度　会計別総括表　　（単位：円）

会計別		予算額	歳入決算額（A）	歳出決算額（B）	差引(形式収支)（C）=（A）−（B）	繰越財源（D）	実質収支（E）=（C）−（D）
一般会計		134,270,971,500	126,662,494,745	125,915,165,154	747,329,591	139,002,000	608,327,591
特別会計	住宅新築資金等貸付金	618,921,000	56,397,097	614,366,457	△ 557,969,360	0	△ 557,969,360
	国民健康保険	37,848,531,000	37,181,913,407	37,141,513,795	40,399,612	0	40,399,612
	土地区画整理事業	1,615,757,000	1,406,617,928	1,406,525,928	92,000	92,000	0
	市街地再開発事業	344,100,000	344,081,100	344,081,100	0	0	0
	公共用地取得事業	334,300,000	334,248,633	334,248,633	0	0	0
	駐車場事業	328,700,000	327,982,454	327,982,454	0	0	0
	介護保険	26,249,391,000	25,675,361,529	25,641,385,398	33,976,131	3,650,000	30,326,131
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	32,500,000	48,380,638	26,060,874	22,319,764	0	22,319,764
	針テラス事業	92,300,000	92,194,804	92,194,804	0	0	0
	後期高齢者医療	5,223,000,000	4,976,986,271	4,954,071,347	22,914,924	0	22,914,924
	特別会計合計	72,687,500,000	70,444,163,861	70,882,430,790	△ 438,266,929	3,742,000	△ 442,008,929
合計		206,958,471,500	197,106,658,606	196,797,595,944	309,062,662	142,744,000	166,318,662

一般会計につきましては、歳入においては、市税、地方消費税交付金等が予算に比して減となる一方、土地売却により財産収入は増となりました。歳出においては、行政サービスの確保に配意しつつ、財政健全化対策として事業の精査、効率的な執行等経費の節減に努めた結果、608,327,591円の黒字決算となったものであります。

また、特別会計につきましては、10特別会計のうち９特別会計は収支均衡または黒字決算となり、１特別会計において赤字決算となっております。赤字決算となりました住宅新築資金等貸付金特別会計は、貸付回収金が予算に比して収入欠陥となったものです。

以下、予算の執行実績について概述いたします。

平成２７年９月２日提出

奈良市長　仲　川　元　庸

一般会計歳入状況

（単位:円，％）

款	予算額（ア）	決算額（イ）	差引(イ)－(ア)	収入率	構成比
1．市税	51,410,803,000	51,198,365,445	△ 212,437,555	99.6	40.4
2．地方譲与税	840,000,000	729,497,012	△ 110,502,988	86.8	0.6
3．利子割交付金	220,000,000	181,323,000	△ 38,677,000	82.4	0.2
4．配当割交付金	805,000,000	803,333,000	△ 1,667,000	99.8	0.6
5．株式等譲渡所得割交付金	436,000,000	436,464,000	464,000	100.1	0.4
6．地方消費税交付金	3,800,000,000	3,529,165,000	△ 270,835,000	92.9	2.8
7．ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	275,654,382	△ 24,345,618	91.9	0.2
8．自動車取得税交付金	150,000,000	95,984,000	△ 54,016,000	64.0	0.1
9．国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,614,000	3,319,000	△ 295,000	91.8	0.0
10．地方特例交付金	175,195,000	175,195,000	0	100.0	0.1
11．地方交付税	15,874,511,000	15,779,277,000	△ 95,234,000	99.4	12.5
普通交付税	14,874,511,000	14,960,051,000	85,540,000	100.6	11.8
特別交付税	1,000,000,000	819,226,000	△ 180,774,000	81.9	0.7
12．交通安全対策特別交付金	60,000,000	43,058,000	△ 16,942,000	71.8	0.0
13．分担金及び負担金	1,552,402,000	1,306,902,861	△ 245,499,139	84.2	1.0
14．使用料及び手数料	2,390,022,000	2,111,833,795	△ 278,188,205	88.4	1.7
15．国庫支出金	24,597,615,000	22,301,134,182	△ 2,296,480,818	90.7	17.6
16．県支出金	6,436,652,000	6,049,432,870	△ 387,219,130	94.0	4.8
17．財産収入	1,987,995,000	2,177,508,911	189,513,911	109.5	1.7
18．寄附金	606,475,000	606,275,484	△ 199,516	100.0	0.5
19．繰入金	325,970,000	307,610,160	△ 18,359,840	94.4	0.2
20．繰越金	940,941,500	940,941,205	△ 295	100.0	0.7
21．諸収入	3,084,376,000	2,905,120,438	△ 179,255,562	94.2	2.3
22．市債	18,273,400,000	14,705,100,000	△ 3,568,300,000	80.5	11.6
歳入合計	134,270,971,500	126,662,494,745	△ 7,608,476,755	94.3	100.0

一般会計歳出款別状況

（単位:円，％）

款	予算額	決算額	決算構成比
議会費	737,314,000	726,335,089	0.6
総務費	15,950,464,000	15,062,431,866	12.0
民生費	54,206,150,000	52,434,648,275	41.6
衛生費	10,886,909,000	10,515,711,254	8.4
労働費	118,352,000	116,704,092	0.1
農林水産業費	556,435,000	487,708,417	0.4
商工費	1,932,958,000	1,381,328,637	1.1
観光費	1,105,785,000	911,087,787	0.7
土木費	9,462,715,500	8,744,570,113	6.9
消防費	4,533,044,000	3,915,559,137	3.1
教育費	14,953,301,000	12,138,446,538	9.6
災害復旧費	144,337,000	84,688,880	0.1
公債費	18,419,201,000	18,388,958,981	14.6
諸支出金	1,226,388,000	1,006,986,088	0.8
予備費	37,618,000	0	0.0
歳出合計	134,270,971,500	125,915,165,154	100.0

一般会計歳出性質別状況

（単位:円，％）

区分		予算額	決算額	決算構成比
	人件費	25,219,796,000	24,776,566,397	19.7
	扶助費	29,313,001,000	28,945,252,415	23.0
	公債費	18,321,846,000	18,291,607,333	14.5
義務的経費計		72,854,643,000	72,013,426,145	57.2
	普通建設事業	12,244,639,000	7,834,158,365	6.2
	災害復旧事業	144,337,000	84,688,880	0.1
投資的経費計		12,388,976,000	7,918,847,245	6.3
	物件費	22,781,264,566	21,038,863,253	16.7
	補助費等	13,414,774,000	12,582,902,845	10.0
	維持補修費	1,722,922,934	1,696,616,685	1.3
	貸付金	1,123,200,000	1,119,000,000	0.9
	積立金	1,056,477,000	832,281,859	0.7
	繰出金	8,928,714,000	8,713,227,122	6.9
その他経費計		49,027,352,500	45,982,891,764	36.5
歳出合計		134,270,971,500	125,915,165,154	100.0

一般財源の内訳

（単位：千円）

歳入一般財源					歳出充当一般財源				
款		予算額(ア)	決算額(イ)	差引(イ)-(ア)	区分		予算額(ウ)	決算額(エ)	差引(ウ)-(エ)
1.	市税	51,410,803	51,198,366	△ 212,437	義務的経費	人件費	21,678,984	21,609,917	69,067
2.	地方譲与税	840,000	729,497	△ 110,503		扶助費	8,501,276	8,422,974	78,302
3.	利子割交付金	220,000	181,323	△ 38,677		公債費	17,372,771	17,182,320	190,451
4.	配当割交付金	805,000	803,333	△ 1,667		計	47,553,031	47,215,211	337,820
5.	株式等譲渡所得割交付金	436,000	436,464	464	投資的経費	普通建設事業	725,127	820,295	△ 95,168
6.	地方消費税交付金	3,800,000	3,529,165	△ 270,835		災害復旧事業	2,109	5,815	△ 3,706
7.	ゴルフ場利用税交付金	300,000	275,654	△ 24,346		計	727,236	826,110	△ 98,874
8.	自動車取得税交付金	150,000	95,984	△ 54,016	その他経費	物件費	16,182,142	15,724,775	457,367
9.	国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,614	3,319	△ 295		補助費等	11,184,178	10,938,761	245,417
10.	地方特例交付金	175,195	175,195	0		維持補修費	751,303	768,538	△ 17,235
11.	地方交付税	15,874,511	15,779,277	△ 95,234		積立金	438,188	223,283	214,905
12.	交通安全対策特別交付金	60,000	43,058	△ 16,942		繰出金	7,216,174	7,024,052	192,122
13.	財産収入	1,861,855	2,105,845	243,990					
14.	寄附金	6,300	5,901	△ 399					
15.	繰入金	156,000	151,033	△ 4,967		計	35,771,985	34,679,409	1,092,576
16.	繰越金	829,736	829,736	0	歳出充当一般財源合計		84,052,252	82,720,730	1,331,522
17.	諸収入	68,138	77,510	9,372	翌年度に繰り越すべき財源				139,002
18.	市債（臨時財政対策債等）	7,055,100	7,047,400	△ 7,700	差引不用額				1,192,520
歳入一般財源合計		84,052,252	83,468,060	△ 584,192	実質収支額				608,328

施策の成果（予算執行の実績）

（註）（　）書きは平成25年度より繰越したものを示す。　（単位：円）
【　】内は平成26年度に予算を執行した課を示す。

一 般 会 計

款　1．議会費　　項　1．議会費

目　1．議会費

当初予算額	780,083,000
補正予算額	△42,769,000
流　用　等	0
現計予算額	737,314,000

決　算　額		726,335,089		
財源内訳	諸	3,860		
			一	726,331,229

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．議員及び職員の人件費等　【人事・議総務】	684,284,000	683,944,216
2．議会事務経費　【議総務】 議会だより発行（年４回　合計607,100部）、定例会年４回（会議日数23日60時間）及び常任委員会等（会議開催回数79回111.5時間）に伴う会議録検索システムインターネット配信業務及び会議録作成業務並びにインターネットライブ・録画配信、オンデマンド配信業務（同時中継含む）及び会議録印刷製本業務	14,418,000	12,063,612
3．議会活動経費　【議総務】 政務活動費、全国市議会議長会等負担金及び出席旅費	38,612,000	30,327,261

款　2．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	7,760,487,000
補正予算額	603,688,000
流　用　等	1,305,000
現計予算額	8,365,480,000

決　算　額		8,019,414,538		
財源内訳	県	4,445,000	使	8,100
	諸	68,222,004	債	1,480,000,000
			一	6,466,739,434

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市長、副市長及び職員の人件費　【人事】	7,832,634,000	7,508,977,101
2．秘書渉外経費　【秘書】 国際文化観光都市として、国内、国外関係者に対し、心温まる接遇を行い、行政活動の円滑な推進に努めた。	15,523,000	14,833,058
3．顧問弁護士等経費　【法ガバ】 法律問題に速やかに対応するため、顧問弁護士を任命し、問題の適切な処理を図った。	2,592,000	2,592,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．人事管理経費　【人事】 人事、給与等関係に必要な事務的経費を執行し、公正かつ能率的な人事行政を推進した。	31,984,000	30,807,198
5．職員採用等試験経費　【人事】 職員の採用、昇任試験を実施し、人材の確保、職員の適正かつ公正な任用を図った。	7,680,000	5,992,943
6．人事評価経費　【人事】 職員の能力や実績を客観的に把握し、一人ひとりの能力を向上させるため、人事評価制度を導入し、その定着を図った。	1,994,000	1,766,523
7．臨時職員等経費　【人事・収集】 臨時的な業務等に対して臨時職員を任用することにより、効率的な行政の維持、運営を図った。	285,729,000	280,985,608
8．職員貸与被服経費　【人事・住宅・こど推・環企画・土管理・消総務】 職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与した。	36,572,000	36,215,202
9．法令遵守推進経費　【法ガバ】 職員が服務規律及び法令を遵守する体制を整えた。	1,076,000	1,037,745
10．衛生施設管理経費　【環工場】 環境清美工場の警備業務を委託することにより適正かつ効率的な行政運営を図った。	3,202,000	3,201,120
11．研修事務経費　【人事】 研修関係の図書、資材の購入、関係団体の会費等を執行することにより、職員研修全体の円滑な実施を図った。	253,000	236,034
12．基本研修経費　【人事】 研修を実施することにより、一般的な知識、技能等を習得させた。	5,548,000	4,955,829
13．専門研修経費　【人事】 研修を実施することにより、専門的な知識、技能等を習得させた。	1,760,000	1,549,180
14．派遣研修経費　【人事】 本市以外の研修機関、団体等に職員を派遣し、高度な知識、技能等を習得させた。	5,131,000	5,063,947
15．自主研修経費　【人事】 職員が積極的に自己研鑽できるように自己啓発の機会の提供や支援を行った。	250,000	147,200
16．職員養成塾経費　【人事】 地方分権・地域主権を実行できる能力や知識など高い資質を持った職員を育成するために、職員養成塾を開いた。	1,500,000	810,958

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
17. 職員福利厚生経費 【人事】 職員に人間ドック等の受診費用の一部を助成し、職員の健康増進及び元気回復を図った。	14,000,000	12,024,497
18. 職員安全衛生管理経費 【人事】 研修、啓発等を実施し、職員の職場における安全衛生の確保及び健康の保持増進を図った。	8,234,000	6,846,146
19. 職員健康診断経費 【人事】 定期健康診断、特定業務健康診断等各種健康診断を実施し、職員の健康確保を図った。	13,578,000	11,131,295
20. 職員予防接種経費 【人事】 予防接種を行うことにより、職員のＢ型肝炎等感染症の予防を図った。	1,009,000	685,242
21. 表彰経費 【広広聴】 市政の発展、文化の向上、産業の振興など各般にわたって功績及び善行のあった人を表彰し、その功績を讃えた。 有功特別表彰　３ 人 有功表彰　13 人 功労表彰　113 人 善行表彰　４ 人	1,988,000	1,888,898
22. 顕彰経費 【広広聴】 親善その他の目的で市の賓客として来訪した者、または市の発展のため特に優れた功績があったと認めた者に対し名誉市民の称号を贈るが、平成26年度については該当者がなかった。	226,000	0
23. 物品調達管理経費 【保総務】 市民の生命と安全安心の確保のため、市施設にＡＥＤ（自動体外式除細動器）を設置した。 高齢者福祉施設、文化・観光施設	2,055,000	2,054,892
24. 入札事務経費 【契約】 ⑴入札件数　物品　147件　工事　412件 委託　107件　計　666件 ⑵落札者の情報や業者情報をホームページ上で確認することができる、入札参加者公表システムを公開した。	9,663,000	8,833,928
25. 国内都市交流経費 【観光戦・月地域】 ⑴奈良市・宇佐市友好都市提携10周年記念事業を実施した。 ⑵郡山市制90周年・合併50年記念式典に参加した。 ⑶月ヶ瀬地域と交流のある松原市と親交を深め、地域の活性化に寄与した。	2,686,000	1,013,756
26. 外部監査経費 【行政経】 包括外部監査の実施に伴い、選定テーマの監査を実施し、自己チェック体制の整備・監査機能の強化に努めた。	12,000,000	12,000,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
27. 行政管理経費 【行政経・FM推】 第５次行財政改革大綱に基づき、指定管理者制度導入施設の公募の促進、民間活力の導入、時間外勤務の縮減をはじめとした行財政改革に関する取組を行った。 また、新地方公会計基準に基づく財務書類作成の導入準備、（一財）奈良市総合財団の経営の健全化や効率的な運営に努めた。 その他、公共施設の更新問題や今後の人口構成、市民ニーズの変化に対応し、将来にわたって公共施設サービスを持続していくための基本方針となる「公共施設等総合管理計画」を策定した。 （1）行財政改革推進に関する経費 368,821 （2）財務書類の移行等に関する経費 8,190,862 （3）（一財）奈良市総合財団の運営に関する経費 48,559,876 （4）公共施設等総合管理計画に関する経費 6,267,429	65,471,000	63,386,988
28. ガバナンス推進経費 【法ガバ】 外部委員で構成されるガバナンス監視委員会からの指導・助言を受けて、奈良市のガバナンス構築に向けた取組を行った。	1,142,000	377,250

目　２．文書費

当初予算額	19,671,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	19,671,000

決算額				16,713,792
財源内訳	諸	147,859		
			一	16,565,933

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文書管理経費 【総務】 行政文書等の収受及び発送の適正処理を実施するとともに、共用ファクシミリを設置し、文書収受事務の効率化を図った。	1,548,000	1,076,027
2．マイクロ・ファイリング経費 【総務】 保存文書の適正管理を目的に、書庫内のガスくん蒸、永久保存文書のマイクロ化などを実施し、市の保存文書の適正化を図った。	7,301,000	6,942,478
3．浄書事務経費 【総務】 デジタル印刷機等の設置により、庁内の印刷事務の効率化と各課の印刷経費の縮減に努めた。	1,716,000	1,691,809
4．法制事務経費 【法ガバ】 奈良市例規集のデータベースの内容の更新を行い、また各種法令集についても追録の早期加除整備を図るとともに、奈良市公報定刊号を11回、号外を10回発行し、同時に市ホームページに公報を掲載するなど円滑な法制事務執行を図った。	8,312,000	6,281,670
5．情報公開経費 【総務】 市民等からの開示請求について、実施機関が情報公開条例・個人情報保護条例に基づき適正に行っているかを審査し、また、助言及び指導を通じ市の開示事務の適正化に努めた。	794,000	721,808

目　３．広報費

当初予算額	109,709,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	109,709,000

決　算　額				107,747,445
財源内訳	諸	12,217,400		
			一	95,530,045

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．広報事務経費　【広広聴】 報道機関への資料提供等連絡調整を図ることにより市政の広報に努めた。広報板の修繕・新設に努め事務の円滑な執行を図った。	7,645,000	7,546,039
２．しみんだより等発行経費　【広広聴】 奈良しみんだより、奈良市ガイドブック英語版を発行することにより市政や市の魅力の発信に努めた。	39,761,000	38,219,435
３．視聴覚広報経費　【広広聴】 コミュニティＦＭ放送による広報に努めた。	2,904,000	2,903,040
４．インターネット広報経費　【広広聴】 奈良市公式ホームページが利用者にとって使いやすいものとなるよう、情報を精査し運営を行った。また、動画による広報に努めた。	5,599,000	5,538,225
５．庁舎案内経費　【広広聴】 市民サービスの向上のため、庁舎総合受付の案内業務を行った。	3,435,000	3,178,362
６．コールセンター経費　【広広聴】 市民からの市役所への問い合わせを一元化し、市民満足度の向上や情報の地域間・年齢間格差の解消、職員の業務の効率化を図ることを目的として、市役所コールセンターの運営を行った。	45,699,000	45,697,500
７．市民相談経費　【広広聴】 市民サービスの一環として法律相談等を実施した。	4,666,000	4,664,844

目　4．財政管理費

当初予算額	10,920,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	10,920,000

決　算　額				10,525,862
財源内訳				
			一	10,525,862

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．財政事務経費　【財政】 　定例会議案書等、市議会への提出書類及び市の財政や予算・決算の内容について市民に分かりやすく説明するための「わかりやすい予算書」及び「わかりやすい決算書」を作成した。	10,920,000	10,525,862

目　5．会計管理費

当初予算額	19,478,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	19,478,000

決　算　額				16,720,165
財源内訳	財	6,339,370		
			一	10,380,795

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．会計事務経費　【会計】		10,445,000	8,762,278
⑴審査、支払、収納、決算事務に要した経費	8,568,458		
⑵運送保険加入に要した経費	150,000		
⑶奈良県都市会計事務等研修会に要した経費	43,820		
2．物品調達管理経費　【指監察・会計】		9,033,000	7,957,887
⑴物品の調達に要した経費	3,251,641		
⑵物品の出納・保管に要した経費	3,881,416		
⑶物品の処分に要した経費	824,830		

目　6．財産管理費

当初予算額	452,295,000
補正予算額	0
流　用　等	5,410,000
現計予算額	457,705,000

決　算　額				451,725,720
財源内訳	使	78,606,784	財	40,670,270
	諸	14,567,361		
			一	317,881,305

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．庁舎等管理経費　【管財】 庁舎等管理に要した経費		275,310,000	272,744,263
2．土地建物賃借経費　【人権政】 （土地）南紀寺学習室排水管敷地		15,000	15,000
3．共用自動車等管理経費　【管財】 共用自動車の整備及び運営管理を行った。 集中管理車両　119台		48,016,000	44,876,331
4．保健所・教育総合センター管理経費　【保教管】		100,149,000	100,046,469
5．庁舎等維持補修経費　【管財・営繕】 施設維持修繕等		34,215,000	34,043,657
⑴庁舎及びその他施設	21,648,963		
⑵児童福祉施設	2,069,951		
⑶文化振興施設	1,419,520		
⑷商工労政施設	1,129,420		
⑸消防施設	3,271,266		
⑹高齢者福祉施設	1,434,456		
⑺衛生施設	278,640		
⑻清掃施設	846,361		
⑼観光施設	1,945,080		

目　7．財産区有財産管理費

当初予算額	35,830,000
補正予算額	22,500,000
流用等	△1,000,000
現計予算額	57,330,000

決算額				39,251,055
財源内訳	繰入	37,018,298		
			一	2,232,757

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．財産区有財産管理経費　【管財】 防護柵修繕　外	2,323,000	2,232,757
2．地元還元事業経費　【管財】 中山町西一丁目水路改修工事　外18件	50,411,000	37,018,298
3．水利権等補償経費　【管財】 西大寺赤田町二丁目共有地処分未執行のため	4,596,000	0

目　8．自治振興及び出張所並びに連絡所費

当初予算額	315,899,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	315,899,000

決　算　額		308,736,660		
財源内訳	国	222,000	県	20,993,906
	使	18,238,000	諸	10,254,610
			一	259,028,144

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．自治振興事務経費　【地域活】	2,371,000	2,333,468
2．自治会等活動推進経費　【危機管・地域活】 安全安心に暮らせる近隣コミュニティづくりを推進するため、行政事務遂行に協力いただいている単位自治会、地区自治連合会、各自主防災防犯会等と地域相互の連絡調整を図りつつ、行政と住民との協力、協調に実を挙げ、公共に奉仕する精神のもとに、官民一体の行政が遂行された。 また地域集会所の新築又は増改築に係る経費の一部を助成することにより、地域における自治会活動等の振興を図った。 補助実績 新築　２館　　改修　12館	122,112,000	119,634,373
3．しみんだより配布経費　【地域活】 自治会未組織、未加入の市民にも市政各般の周知、伝達、また行政遂行上の各種協力をお願いできるように「奈良しみんだより」の配布方依頼に努めた。	1,260,000	1,180,956
4．県民だより奈良配布経費　【地域活】 「奈良しみんだより」とともに県の委託を受けて、「県民だより奈良」の配布に努めた。	18,755,000	18,301,264
5．市民団体助成経費　【地域活】 人道・博愛の奉仕精神のもと赤十字活動を使命とする日赤奈良市地区赤十字奉仕団の運営補助と連絡調整に努めた。	300,000	300,000
6．自衛官募集事務経費　【地域活】 自衛官募集の向上を図るために、有効な募集活動に努めた。	223,000	222,000
7．まちづくり振興事業経費　【月地域】 月ヶ瀬地域振興協議会が開催する各種イベントに補助金を支出し、地域振興に寄与した。また、月ヶ瀬地域の産業の育成・振興及び、地域経済の活力ある発展を目的として、月ヶ瀬ふるさと振興会に補助を行った。	3,933,000	3,932,988
8．西部出張所管理経費　【西総務】	65,994,000	65,837,722
9．東部出張所管理経費　【東出張】	1,337,000	1,182,866
10．北部出張所管理経費　【北出張】	29,210,000	29,207,072
11．連絡所管理経費　【地域活】	8,276,000	7,765,611

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
12. 月ヶ瀬行政センター管理経費 【月総住・月地域】	14,325,000	13,153,923
13. 都祁行政センター管理経費 【都総住・都地域】	32,781,000	30,810,824
14. 地域ふれあい会館運営管理経費 【地域活】 すべての市民が地域のふれあいの中で、日常生活を送ることができるよう、地域の交流活動及び福祉活動の拠点としての場を提供した。 利用者数 済美 10,646 人　柳生 1,648 人 とみの里 52,811 人　右京 7,548 人 帯解 2,405 人　朱雀 13,132 人 東市 14,551 人　左京 8,927 人 青和 10,793 人　佐保川 10,905 人 辰市 8,640 人　月瀬 263 人 西大寺北 18,680 人　佐保台 6,976 人	15,022,000	14,873,593

目　9．市民生活対策費

当初予算額	8,969,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,969,000

決算額				8,517,333
財源内訳				
			一	8,517,333

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．地域防犯活動推進経費 【危機管】 奈良市安全安心まちづくり基本計画に基づき、防犯思想の普及啓発活動をした。また青色回転灯を公用車に設置し、地域防犯パトロールの充実を図り安全・安心のまちづくりを推進した。	8,969,000	8,517,333

目　10．公平委員会費

当初予算額	1,042,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,042,000

決算額				867,679
財源内訳				
			一	867,679

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬 【公平委】	441,000	301,000
2．公平委員会経費 【公平委】 公平委員会を２回開催し、公平委員会規則の改正、職員団体の登録等を処理するとともに、全国公平委員会連合会、近畿支部及び奈良県公平委員会連合会の理事会、総会及び研究会等に参加することにより情報収集等に努めた。	601,000	566,679

目　11. 恩給及び退職年金

当初予算額	1,158,000
補正予算額	△17,000
流　用　等	0
現計予算額	1,141,000

決　算　額				1,139,702
財源内訳				
			一	1,139,702

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．恩給及び退職年金　【人事】	1,141,000	1,139,702

目　12. 情報管理費

当初予算額	740,777,000
補正予算額	17,114,000
流　用　等	△3,555,000
現計予算額	754,336,000

決　算　額				725,598,073
財源内訳	国	2,114,000		
			一	723,484,073

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．情報管理事務経費　【情報政】 ⑴ビッグデータ･オープンデータ活用推進協議会において、「ビッグデータ･オープンデータ活用アイデアソン」、「ビッグデータ・オープンデータ活用アイデアコンテスト」を開催し、地域社会におけるオープンデータの活用促進を図った。 ⑵行政に対する申請・届出等をパソコン・携帯電話から手続きできる「電子申請汎用受付システム」を奈良県及び県内の市町村と共同運営し、市民サービスの向上を図った。	7,116,000	6,911,034
2．情報化推進事業経費【人事･危機管･情報政･総務･住宅･スポ振･障福祉･介護福･長寿福・開発指・建築指・営繕・都業務・消総務・消指令・教政策・文化財】 ⑴本市の機関が所掌する一連の行政事務のうち住民記録、税など32適用業務のコンピュータ処理を行い、事務処理の正確・迅速化を図った。 ⑵庁内及び庁外をネットワークで結んだオンラインシステムで事務の効率化・迅速化・市民サービスの向上を図った。 ⑶ＩＴ社会に対応する庁内基盤となる庁舎等情報通信網（情報系ネットワーク）の安全かつ安定した運用を行った。 ⑷コスト削減と市民サービスの向上を目指し、情報システム最適化計画に基づいて、平成27年1月、共通基盤・統合税システムが稼働、それ以外の業務においては、引き続きデータ移行等の調査を行った。	747,220,000	718,687,039 （翌年度繰越額） 7,000,000

目　13. 国際交流費

当初予算額	13,173,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	13,173,000

決　算　額				7,217,185
財源内訳				
			一	7,217,185

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国際友好姉妹都市交流経費　【観光戦】 ⑴友好姉妹都市からの親善訪問団等を受け入れ、これらの都市との相互理解と友好親善の増進に努めた。 ⑵奈良キャンベラ姉妹都市提携20周年記念コンサートを行った。	6,784,000	1,975,573
2．国際交流経費　【観光戦】 ⑴国内外の各都市から来寧者を迎え、交流に努めた。 ⑵中国からの国際交流員を任用し、中国との交流の促進に努めた。	3,263,000	2,118,571
3．グリーンホール運営管理経費　【観光戦】 奈良市グリーンホールの指定管理者にグリーンファミリーを指定し、本市特別名誉市民であるアントニ・ジョアキム・グリン氏の功績に関する資料を展示するとともに、市民に交流の場を提供した。 利用人数　　延　11,243人	3,126,000	3,123,041

目　14. 住居表示費

当初予算額	955,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	955,000

決　算　額				733,983
財源内訳				
			一	733,983

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住居表示整備経費　【地域活】 中町の一部を菅野台へ、疋田町の一部をあやめ池南八丁目へ、二名町・押熊町の各一部を中登美ヶ丘五丁目への編入により住所表示を実施した。また、中登美ヶ丘五丁目・六丁目の土地区画整理事業完了に伴う街区表示板を設置した。	955,000	733,983

目　15. スポーツ振興費

当初予算額	77,039,000
補正予算額	2,000,000
流　用　等	0
現計予算額	79,039,000

決　算　額				74,765,492
財源内訳	使	2,878,670		
			一	71,886,822

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．スポーツ推進審議会経費　【スポ振】 本市のスポーツ推進に関する諸政策についての調査・審議を行った。	247,000	146,475
2．スポーツ推進委員経費　【スポ振】 研修等に参加し、資質の向上に努めるとともに地域スポーツ教室の実施等、市民スポーツの普及・振興に努めた。	1,716,000	1,534,040
3．スポーツ振興事務経費　【スポ振】 スポーツ推進計画を実践的な取組につなげることを目的に「なら・スポーツでまちづくりラウンドテーブル」を開催し、各団体の連携に努めた。	547,000	505,653
4．スポーツ大会開催経費　【スポ振】 市民体育大会、スポーツ体験フェスティバル等、各種大会の開催及び奈良マラソンの共催をし、生涯スポーツの普及振興に努めた。	33,390,000	32,403,043
5．スポーツ講習会開催経費　【スポ振】 ファミリーキャンプ・野外活動普及講習会を開催し、キャンプ技術の向上とともに青少年の心身の健全な育成に努めた。	81,000	81,000
6．選手派遣経費　【スポ振】 県民体育大会への選手派遣を行い、市民の競技力向上に努めた。	1,495,000	722,119
7．青少年スポーツ活動育成経費　【スポ振】 スポーツ少年団の育成に努めた。	1,150,000	1,150,000
8．スポーツ団体の行事の実施奨励と助成経費　【スポ振】 各種体育・スポーツ団体の指導と育成並びに団体が行うスポーツ行事の実施奨励に努め、団体の発展とスポーツ技術水準の向上に寄与した。	5,650,000	5,550,000
9．スポーツ産業推進経費　【スポ振】 地域密着型トップスポーツチームの支援に関し、各チームが市のスポーツ振興に寄与する。	1,473,000	1,395,662
10．生涯スポーツ推進経費　【スポ振】 生涯スポーツ推進事業として地域スポーツ教室等各種事業を実施し、スポーツの啓発に努めるとともに、市民スポーツの普及に努めた。	2,255,000	255,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
11. 学校体育施設開放事業経費 【スポ振】 市内小・中学校の体育施設の開放を行い、スポーツ施設の提供を図り市民スポーツの普及に努めた。	5,249,000	5,236,720
12. 友好・姉妹都市スポーツ交流経費 【スポ振】 各種スポーツ交流を通じ、相互の友好親善関係の更なる進展とスポーツの振興に寄与した。	1,500,000	1,500,000
13. 青少年野外活動センター管理経費 【スポ振】 青少年野外活動センターにおいて、幼・少・青年の共同宿泊訓練及びキャンプ活動の場として、その利用に供した。 日帰り 3,184人 宿泊 5,167人	24,286,000	24,285,780 （翌年度繰越額） 2,000,000

目 16. スポーツ施設管理費

当初予算額	545,069,000
補正予算額	0
流用等	2,417,000
現計予算額	547,486,000

決算額				542,363,381
財源内訳	使	111,586,171	寄	200,000
	諸	5,773,700		
			一	424,803,510

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．スポーツ施設管理事務経費 【スポ振】	25,038,000	24,635,463
2．鴻ノ池陸上競技場等管理経費 【スポ振】 （施設利用状況）延 973,414人	390,490,000	386,790,845
3．中央武道場等管理経費 【スポ振】 （施設利用状況）延 127,003人	48,500,000	48,053,907
4．ならやま屋内温水プール管理経費 【スポ振】 （施設利用状況）延 31,885人	43,860,000	43,799,421
5．コミュニティスポーツ施設管理経費 【スポ振】 （施設利用状況）延 100,213人	12,031,000	12,015,980
6．月ヶ瀬スポーツ施設管理経費 【月地域】 （施設利用状況）延 11,152人	2,550,000	2,379,482
7．都祁スポーツ施設管理経費 【スポ振・都地域】 （施設利用状況）延 18,784人	12,808,000	12,701,714
8．スポーツ施設備品整備経費 【スポ振】	5,842,000	5,619,831
9．施設維持補修経費 【スポ振】	6,367,000	6,366,738

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額

（各施設利用状況）

施設名	利用人員	施設名	利用人員
	（人）		
陸上競技場	135,336	黒谷コート	27,826
補助競技場	110,401	平城第一コート	3,988
投てき練習場	21,085	平城第二コート	8,136
多目的広場	16,819	西部生涯スポーツセンターコート	11,188
鴻ノ池球場	34,416	南部生涯スポーツセンターコート	2,769
緑ヶ丘球場	15,589	南部生涯スポーツセンター多目的コート	2,434
中央体育館	100,619	西部生涯スポーツセンターゲートボール場	670
中央第二体育館	27,700	西部生涯スポーツセンタークラブハウス	168
南部生涯スポーツセンター体育館	38,368	青山プール	9,174
西部生涯スポーツセンター体育館	111,335	西部生涯スポーツセンター屋内温水プール	102,834
柏木球技場	31,705	ならやま屋内温水プール	31,885
黒谷球技場	12,278	中央武道場	65,492
平城第一球技場	3,579	中央第二武道場	40,340
平城第二球技場	10,004	弓道場	20,579
中ノ川球技場	8,537	鴻ノ池相撲場	592
奈良阪球技場	12,187	都祁体育館	5,141
登美ヶ丘球技場	9,185	月ヶ瀬体育館	6,633
西部生涯スポーツセンター球技場	17,244	月ヶ瀬健民運動場	4,519
南部生涯スポーツセンター球技場	13,800	都祁生涯スポーツセンターコート	2,224
鴻ノ池コート	47,502	都祁生涯スポーツセンター多目的コート	510
青山コート	4,045	都祁生涯スポーツセンタークラブハウス	33
佐保山コート	2,935	都祁生涯スポーツセンター球技場	10,876
柏木コート	19,558		

（コミュニティスポーツ施設の利用状況）

施設名	利用人員	施設名	利用人員
七条コミュニティスポーツ会館	13,557	邑地コミュニティスポーツ広場	2,352
南紀寺コミュニティスポーツ会館	8,281	狭川コミュニティスポーツ広場	2,146
東市コミュニティスポーツ会館	9,078	田原コミュニティスポーツ広場	9,251
ならやまコミュニティスポーツ会館	35,263	八条コミュニティスポーツ広場	1,600
高の原コミュニティスポーツ会館	18,568	石打コミュニティスポーツプール	117

（スポーツ教室等利用状況）

剣道教室他　計47教室	53,291人
土用・寒稽古会	1,197人
スポーツ開放日	539人

目　17. 男女共同参画施策推進費

当初予算額	15,681,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	15,681,000

決　算　額		13,660,740		
財源内訳	使	116,900	諸	346,038
			一	13,197,802

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．男女共同参画施策事務経費　【男女参】	732,000	584,449
2．女性問題啓発経費　【男女参】 性別役割分担意識をはじめとする固定的な性差観の解消と男女平等意識の定着に向けて、女性学講座、男性学講座、女性団体と共催であすなら市民講座の開催、男女共同参画情報誌の発行等による意識啓発を行い、男女共同参画社会づくりの機運を高め、世論の醸成を図った。	1,478,000	812,857
3．男女共同参画施策調査研究経費　【男女参】 奈良市配偶者等の暴力の防止及び被害者支援基本計画（第２次）の策定作業とそれに伴う市民意識調査を行った。	2,039,000	1,317,538
4．男女共同参画推進審議会経費　【男女参】 奈良市男女共同参画推進審議会を開催し、奈良市男女共同参画計画実施計画及びＤＶ防止及び被害者支援基本計画実施計画についての進捗等の評価検討を行った。	219,000	169,680
5．女性問題相談経費　【男女参】 女性問題を理解した女性相談員による女性問題相談や女性弁護士による女性法律相談を実施し、相談者の問題解決を図った。	5,228,000	5,207,964
6．女性団体助成経費　【男女参】 奈良市地域婦人団体連絡協議会、奈良市女性ボランティア協会、奈良市国際女性交流協会に補助金を交付し、活動を支援した。	1,690,000	1,690,000
7．男女共同参画センター管理運営経費　【男女参】 奈良市男女共同参画センター「あすなら」を男女の自立と交流・実践の活動拠点施設として、それぞれの能力を発揮できる豊かで活力ある男女共同参画社会形成の促進を図った。	4,295,000	3,878,252

目　18. 庁舎等施設整備事業費

当初予算額	743,819,000
補正予算額	△118,320,000
流　用　等	△3,045,000
現計予算額	(189,207,000) 811,661,000

決　算　額		(185,726,242) 698,919,564		
財源内訳	国	(6,420,000) 120,880,000	繰越	(15,217,000) 15,217,000
	諸	(3,466,800) 3,466,800	債	(160,700,000) 551,200,000
			一	(△77,558) 8,155,764

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．庁舎等施設整備事業　【管財・地域活・営繕】		
（繰越分）	(41,007,000)	(40,808,880)
近鉄学園前再開発ビル内部改修		
保健所・教育総合センター駐車場整備		
（現年度分）	249,645,000	219,686,316
高圧受電設備改修工事（本庁舎長寿命化事業）		
市庁舎北棟非常用発電機新設事業		
オープンフロア化事業		
右京ふれあい会館改修		
2．庁舎等エネルギー対策事業　【エネ政・営繕】		
電気自動車充電設備設置（計８ヵ所）		
（繰越分）	(14,800,000)	(11,517,362)
月ヶ瀬福祉センター、青少年野外活動センター		
（現年度分）	52,129,000	28,448,701
市庁舎駐車場、西部生涯スポーツセンター、中央武道場　外３ヵ所		
3．防災行政無線通信設備整備事業　【危機管・営繕】		
災害発生時における的確な情報収集及び情報伝達を可能とするため、同報系及び移動系防災無線の整備を行った。		
（繰越分）	(133,400,000)	(133,400,000)
同報系防災行政無線整備　工事費　133,400,000		
（現年度分）	236,680,000	234,610,050
⑴同報系防災行政無線整備　工事費　231,479,200		
⑵移動系防災行政無線整備　委託料　2,280,000		
事務費　850,850		
4．都跡地域ふれあい会館整備事業　【地域活・営繕・埋文セ】	83,000,000	29,508,655
5．男女共同参画センター整備事業　【営繕】	1,000,000	939,600
		（翌年度繰越額） 90,000,000

目　19. スポーツ施設整備事業費

当初予算額	179,303,000
補正予算額	0
流用等	△227,000
現計予算額	(103,000,000) 282,076,000

決算額		(76,248,000) 209,979,083		
財源内訳	国	(25,415,000) 25,415,000	繰越	(67,000) 67,000
	諸	49,841,000	債	(50,800,000) 74,200,000
			一	(△34,000) 60,456,083

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．スポーツ施設整備事業 【営繕】			130,473,000	130,128,120
鴻ノ池陸上競技場インフィールド改修工事	委託料	486,000		
	工事費	83,300,400		
鴻ノ池陸上競技場中央駐車場改修工事	工事費	9,525,600		
中央体育館改修工事	委託料	901,800		
	工事費	28,710,720		
中央体育館高圧受変電設備改修工事	工事費	1,721,520		
中央第二体育館改修工事	工事費	5,482,080		
2．スポーツ施設耐震化改修事業 【営繕】				
（繰越分）			(103,000,000)	(76,248,000)
中央武道場耐震設計業務	委託料	3,348,000		
中央体育館・中央第二体育館耐震改修	工事費	72,900,000		
3．コミュニティスポーツ施設整備費償還金 【スポ振】			3,603,000	3,602,963
4．旧平城プール公園整備事業【スポ振・営繕】			45,000,000	0
設計委託及びプール解体・公園整備工事を実施する。（翌年度へ繰越）				（翌年度繰越額）45,000,000

目　20. 地域づくり推進基金費

当初予算額	3,514,000
補正予算額	522,800,000
流用等	0
現計予算額	526,314,000

決算額				523,505,108
財源内訳	財	705,108	寄	522,800,000
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．地域づくり推進基金経費 【地域活】 学研登美ヶ丘駅周辺のまちづくりに活用する目的で受け入れた寄附金を地域づくり推進基金へ積立てた。	526,314,000	523,505,108

目　21. 心のふるさと応援基金費

当初予算額	6,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	6,000,000

決算額				5,899,922
財源内訳				
			一	5,899,922

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．心のふるさと応援基金経費 【納税】	6,000,000	5,899,922

目　22.　公共用地取得事業会計繰出金

当初予算額	67,901,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	67,901,000

決　算　額				67,853,700
財源内訳				
			一	67,853,700

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公共用地取得事業特別会計繰出経費　【財政】	67,901,000	67,853,700

款　2．総務費　　項　2．企画費

目　1．企画総務費

当初予算額	121,849,000
補正予算額	45,300,000
流　用　等	0
現計予算額	167,149,000

決　算　額				105,861,816
財源内訳	国	704,286	県	16,017,000
	諸	1,592,889		
			一	87,547,641

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．企画調整事務経費　【総合政・リニア】 ⑴地方行財政調査資料等の購読により全国都市の統計資料、その他の情報を収集・分析し、行政運営に資した。 ⑵新規施策の構築や重点施策の推進について、「奈良市政策アドバイザー」として優れた識見又は専門的な知識を有する者から政策課題に係る指導及び助言を得た。 ⑶リニア中央新幹線新駅の奈良市内への設置及び早期全線整備の実現に向けて、関係機関や市民に対して誘致啓発活動を展開した。	22,580,000	20,530,603
2．市民参画事務経費　【協働推】	202,800	201,965

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．公益活動推進経費　【協働推】 ⑴奈良市市民参画および協働によるまちづくり審議会を開催し、「奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画」の進捗管理と条例見直しに係る審議を実施した。 ⑵協働に対する市職員の意識の向上を図るために、「協働のための職員研修」を実施した。 平成26年度受講者数 ＜講義・グループワーク形式＞ 課長補佐級以下の職員　47人 ＜講義形式＞ 管理職職員　413人 ⑶奈良市ボランティアインフォメーションセンター運営評価委員会を開催し、運営管理についての議論と評価を行った。 ⑷ボランティア活動へのきっかけづくりと地域に根差したボランティア活動を促進することで、市民参画への意識を向上させることを目的とした「ボランティアポイント制度」を平成27年１月に開始した。	1,870,700	989,039
4．ボランティアセンター運営管理経費　【協働推】 ボランティアやNPO活動に対する市民の関心、参加意識を高めるとともに、多様化している様々な活動を支援する拠点であるボランティアセンターの運営管理は、指定管理者制度により公募にて選定し、平成22年度からは奈良市社会福祉協議会が運営している。 利用人数　20,837人 相談件数　632件	15,506,300	15,345,282
5．非核平和都市経費　【人権政】 世界の恒久平和の実現と市民意識の向上を図るため、原爆投下日時に市庁舎塔屋の「平和の鐘」を撞き鳴らすほか、市内の20か所の寺にて校区の小学校児童130名が撞鐘に参加した。また、被爆記録写真パネルの展示など、各種非核平和啓発事業を行った。	131,000	125,332
6．アダプトプログラム推進経費　【協働推】 緑あふれる美しいまちづくりを推進するとともに、市民の美化意識の向上及び地域コミュニティの再生を促進することを目的に、地域のボランティアによる身近な公共空間である道路、河川等の公共施設の美化活動を支援するアダプトプログラム推進事業（愛称：さわやかクリーン奈良）を実施した。アダプトプログラムとは里親制度と訳され、地域の公共スペースを養子に見立て、市民は里親となって美化活動を行い見守る制度で、平成27年３月31日現在60団体1,842人の参加を得ている。	1,631,200	1,611,117
7．協働のまちづくり推進事業　【協働推】 ⑴市民公益活動団体の活動実態を把握することで、地域での様々な課題や特性を抽出することを目的に、地域コミュニティ実態調査を実施した。 ⑵持続的発展可能な住みよいまちの実現に向け、庁内関係部局間の連携を確保し、市民、市民公益活動団体、事業者、学校及びその他の団体と相互に連携して、まちづくり、地域づくりを総合的かつ効果的に推進するため、奈良市協働のまちづくり推進庁内検討委員会を開催した。 ⑶地域住民が地域の課題や未来について話し合う場に市職員が参加し、話し合いを円滑に進める役割を担う「まちづくりファシリテーター」を養成するために、グループワークを中心とした研修を行い、平成26年度は23名を任命した。	3,000,000	1,625,817

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
８．中核市事務経費　【総合政】 中核市で構成される中核市市長会の役員として運営に関わり、総会、市長会議等に参加して情報収集や調査研究に取り組むとともに、全国特例市市長会等との連携、調整を図り、国への提言活動を行った。	1,619,000	1,180,520
９．市政推進事項調査研究経費　【総合政】 円滑な市政の推進を図ることを目的に、企画調整のために必要な調査研究を行うとともに、新規施策の実施や懸案事項の解決を図るため、先進都市における取組状況の視察・調査研究を実施した。	2,800,000	754,210
10．総合計画関係経費　【総合政】 奈良市第４次総合計画後期基本計画策定のため、市民アンケートや将来人口推計等の基礎調査を実施し、奈良市総合計画審議会を開催した。	13,492,000	10,679,515
11．政策提案事業経費　【総合政】 「ならの賑わいづくり～いつでも訪れたくなる街、なら～」をテーマに、高校生のチームが政策のプレゼンテーションを行い、最優秀提案を決定する「政策キャラバン」コンテストを実施し、若者の市政への関心を深め、市政参画意識の醸成を図った。	1,947,000	1,123,479
12．定住促進経費　【ブ推進】 奈良女子大学との共同研究により､転出入者の定住志向の調査を行った｡また､東京で行われた定住促進フェアへ参加し、市の魅力を発信した。	42,306,000	1,253,826
13．東部地域振興経費　【ブ推進】 東部地域の豊かな自然環境を活用した体験型観光のポテンシャル調査や、東部地域の魅力を伝える広報誌の発行、地域内農産物直売所の充実を図るための先進地調査を実施した。	7,994,000	4,976,736
14．まち・ひと・しごと創生総合戦略経費　【総合政】 まち･ひと･しごと創生法に基づく地方版総合戦略を策定する｡(翌年度へ繰越)	4,500,000	0
15．地域活性化推進経費　【月地域】 月ヶ瀬地域の活性化のため、各種団体が主催するイベントに補助金を支出し、地域振興に寄与した。	160,000	160,000
16．ボランティアインフォメーションセンター運営管理経費　【協働推】 「奈良市ボランティアインフォメーションセンター」において、ボランティア活動をはじめようとする人々に、必要な情報の提供や助言等も行った。また、地方自治体が条例で指定したNPO法人へ市民が寄付した場合に、個人住民税が控除される「NPO法人条例指定制度」において指定を受けている６法人の活動発表を行うなど、市民公益活動の更なる推進を図った。 利用人数　40,245人 相談件数　501件	14,807,000	14,112,542
17．地籍管理事業経費　【月総住】 月ヶ瀬地域の地籍管理システムの保全に努めた。	87,000	75,600
18．地籍調査経費　【都業務】 都祁地区の地籍調査の実施により地籍の明確化を図った。	22,700,000	21,901,675
19．もてなしのまちづくり事務経費　【協働推】 奈良市もてなしのまちづくり条例に基づき、もてなしのまちづくり推進行動計画及び今後のもてなしのまちづくりに関する取組について検討するために、「もてなしのまちづくり推進委員会」を開催した。	64,000	48,280

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
20. 交通政策経費 【交通政・リニア】 ⑴近鉄大和西大寺駅を南北に移動される高齢者や身体障がい者の方々を対象に、駅構内施設を活用した通行支援事業を実施した。 ⑵リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会負担金	9,751,000	9,166,278 （翌年度繰越額） 45,300,000

目　2．交通安全対策費

当初予算額	195,598,000
補正予算額	△36,720,000
流用等	0
現計予算額	(1,696,000) 160,574,000

決算額				(1,621,302) 137,253,014
財源内訳	使	71,704,690	繰越	(1,696,000) 1,696,000
	諸	315,414		
			―	(△74,698) 63,536,910

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．交通安全対策事務経費 【交通政】	134,000	117,040
2．交通安全運動経費 【人事・交通政】 春秋の２回交通安全県民運動及び交通安全教室・講習会（延164回・12,388人）、交通安全指導員による違法駐車防止啓発活動を実施した。	10,301,000	10,150,515
3．交通環境整備経費 【交通政】 （繰越分） 公共交通空白地域における補完的な公共交通を検討するため、敷島町一・二丁目から近鉄菖蒲池駅までの間で実証実験運行を行った。	(1,696,000)	(1,621,302)
（現年度分） ⑴地域住民の重要な交通手段である路線バスを存続するため、バスの運行に係る費用を補助した。（高樋線） ⑵月ヶ瀬村・都祁村の合併に伴い、ＪＲ奈良駅から邑地中村まで運行されていた路線バスを旧月ヶ瀬の石打まで平日、土曜日に2.5往復、日曜日に3.5往復延伸運行した。また旧都祁においては、ＪＲ奈良駅から下水間まで運行されていた路線バスを奈良市都祁交流センターまで日に３往復延伸運行した。 ⑶中心市街地での交通渋滞の緩和策として、行楽期の土・日祝日にパークアンドバスライド方式及びサイクルライド方式を実施した。（春17日、秋21日）	64,889,000	43,112,726
4．放置自転車対策経費 【交通政】 自転車等放置禁止区域内の放置自転車等の移動・保管・返還及び駐輪指導等の実施移動台数　延　2,629台	12,295,000	12,225,054
5．自転車駐輪場運営管理経費 【交通政】 延べ駐輪台数 中筋自転車駐車場　216,451台 高の原第一自転車駐車場　44,866台 高の原第二自転車駐車場　244,083台 高の原第三自転車駐車場　170,626台 高の原第四自転車駐車場　54,680台	71,259,000	70,026,377 （翌年度繰越額） 21,460,000

目　3．環境対策費

当初予算額	80,524,000
補正予算額	△8,500,000
流　用　等	0
現計予算額	72,024,000

決　算　額		50,581,587		
財源内訳	県	1,500,000	使	386,900
	諸	954,753		
			一	47,739,934

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．環境保全対策経費　【ブ推進・環境政】 大気・水質・ダイオキシン類・騒音等の実態調査の実施及び大気・水質等の特定事業場の立ち入り調査を実施した。	12,815,000	8,342,786
2．環境政策経費　【環境政】 人材育成を主目的とした環境教育推進会議を開催し、市民環境講座、環境出前講座、自然環境体験学習及び次世代の省エネルギー、エコライフスタイルを推進するため、市立小学校3年生全クラスを対象に、「ECOキッズ！ならの子ども」事業を実施した。	2,480,000	2,172,093
3．地球温暖化対策経費　【環境政】 雨水タンク設置補助により地球温暖化対策への取組を支援した。	3,293,000	3,048,063
4．エネルギー政策経費　【管財・エネ政】 小水力発電設置に係る設計補助、低公害車タクシー導入補助、優良ハイブリッドバス普及促進事業費補助に加え、商店街へのLED照明導入補助により地球温暖化対策への取組を支援した。	34,075,000	18,045,100
5．環境審議会経費　【環境政】 環境審議会を開催した。	402,000	302,884
6．環境美化対策経費　【環境政】 ポイ捨て防止に関する条例に基づき、国際文化観光都市及び世界遺産を有する都市としてふさわしいまちの美観の維持・増進に努めた。また、「おもてなしの心の醸成」の一環として、路上喫煙禁止地域を設け、路上喫煙の防止を図るとともに安全で快適な生活環境を確保した。	14,322,000	14,266,288
7．産業廃棄物等対策経費　【産廃対】 産業廃棄物処理業許可・届の事務を行うとともに、事業者への廃棄物処理に関する法令等の周知により、産業廃棄物の適正処理の推進を図った。	588,000	574,281
8．自動車リサイクル等対策経費　【産廃対】 自動車リサイクル法に係る業者登録・許可事務を行うとともに、使用済自動車の適正処理の推進を図った。	287,000	229,112
9．産業廃棄物適正処理指導啓発等対策経費　【産廃対】 産業廃棄物の排出事業者・処理業者を指導・啓発・育成することにより、適正処理の推進を図るとともに、パトロールの実施等により、不法投棄・野焼きなど不適正処理の早期発見、未然防止に努めた。	3,762,000	3,600,980

目　4．防災対策費

当初予算額	28,987,000
補正予算額	32,723,000
流　用　等	0
現計予算額	61,710,000

決　算　額				48,631,111
財源内訳	国	12,852,000	県	297,000
			一	35,482,111

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．防災会議経費　【危機管】 奈良市地域防災計画の大幅な見直しのため、防災会議を２回開催した。	470,000	279,900
2．地域防災計画経費　【危機管】 災害を防止し、また発生した時に迅速かつ的確に対応するため、災害対策基本法の一部改正に伴う奈良市地域防災計画の見直しを行った。	5,180,000	4,882,760
3．防災対策経費　【危機管・情報政・保環境】 奈良市地域防災計画に基づき防災資機材・食糧等の備蓄の整備充実に努めた。また、防災情報ステーションの整備を行った。	53,373,000	42,380,142
4．防災訓練経費　【危機管】 徒歩による帰宅困難者訓練を実施し、災害時における大阪市内から奈良市内への帰宅ルートを検証した。	2,176,000	1,074,309
5．国民保護対策経費　【危機管】 奈良市国民保護計画の見直しの必要がなかったが、任期満了に伴う委員の委嘱を行った。	375,000	14,000
6．被災者支援対策経費　【危機管】 東日本大震災による被災地への支援のため、人的支援を行っているが、本市負担の経費は発生しなかった。	136,000	0

目　5．文化振興費

当初予算額	983,583,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	983,583,000

決　算　額				953,574,330
財源内訳	使	125,795,590	財	2,192,750
	諸	22,000	債	1,300,000
			一	824,263,990

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文化振興事務経費　【文化振】 文化振興事務に要した経費	1,652,000	1,294,167

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．文化振興事業経費　【文化振】 「入江泰吉記念写真賞」及び「ならPHOTO　CONTEST」を開催する入江泰吉記念写真賞実行委員会に負担金を交付した。 応募点数:154点(入江泰吉記念写真賞)、803点(ならPHOTO CONTEST)	10,000,000	5,000,000
3．写真美術館管理経費　【文化振】 入江泰吉記念奈良市写真美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた美術を鑑賞し、創造活動を行える機会を充実させるとともに施設の効率的な運営管理を行い、芸術文化の振興を図った。 観覧者数　21,749人	83,298,000	82,815,480
4．名勝大乗院庭園文化館管理経費　【文化振】 名勝大乗院庭園文化館の指定管理者に（株）奈良ホテルを指定し、由緒ある歴史的環境の中で、市民・観光客に安らぎの場を提供するとともに施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　51,023人	12,427,000	12,279,425
5．文化振興補助経費　【文化振・都地域】 文化団体への補助を行い市民文化の向上を図った。	60,290,000	58,383,467
6．彫刻のあるまちづくり経費　【文化振】 彫刻10基の維持管理を行った。	790,000	584,849
7．音声館運営管理経費　【文化振】 音声館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、わらべうたをキーワードに世代を超えて市民が参加し、交流する文化活動の拠点としての役割を充実させるとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　69,895人	52,090,000	50,558,595
8．市庁舎ふれあいコンサート経費　【文化振】	19,000	8,640
9．なら100年会館運営管理経費　【文化振】 なら100年会館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞したり、自ら文化活動に取り組むことができる場や機会の拡充を図るとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　246,332人	399,545,000	393,060,914
10．ならまちセンター管理経費　【文化振】 ならまちセンターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、ならまちの中心的な施設として、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会づくりに寄与し地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　87,305人	124,908,000	118,626,964
11．旧最勝院文化施設管理経費　【文化振】 旧最勝院の維持管理を行った。	725,000	717,830

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
12. 西部会館市民ホール管理経費 【文化振】 西部会館市民ホールの指定管理者に（株）大阪共立を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員 延 36,681人	57,964,000	57,816,266
13. 北部会館市民文化ホール管理経費 【文化振】 北部会館市民文化ホールの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員 延 117,460人	33,100,000	32,311,395
14. 奈良市杉岡華邨書道美術館管理経費 【文化振】 奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、質の高い芸術に接する機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、書道文化の振興を図った。 観覧者数 10,884人	37,600,000	37,234,473
15. 奈良市美術館運営管理経費 【文化振】 奈良市美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、奈良市美術家展、企画展など開催のほか、市民ギャラリーとして展示室の貸し出しを行うなど、施設の効率的な運営管理を行い、美術文化の振興を図った。 利用人員 延 66,528人	60,672,000	58,983,935
16. 都祁交流センター運営管理経費 【都地域】 都祁交流センターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞できる機会の提供や地域間交流の促進など、都祁地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員 延 18,959人	28,826,000	28,374,100
17. 入江泰吉旧居管理経費 【文化振】 入江泰吉旧居の開館にむけた準備を行った。一般公開後は、指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、入江氏の仕事ぶりや暮らし、美意識に触れる機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。	4,677,000	3,244,766
18. 文化振興施設維持補修経費 【文化振・営繕】 文化施設の維持補修を行った。	15,000,000	12,279,064

目 6．文化振興施設整備事業費

当初予算額	79,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(68,500,000) 147,500,000

決算額				(68,210,376) 102,534,010
財源内訳	国	(33,032,000) 33,032,000	債	(35,100,000) 63,600,000
			一	(78,376) 5,902,010

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文化振興施設整備事業　【文化振・営繕】 写真美術館・ならまちセンター整備	79,000,000	34,323,634
2．旧入江邸整備事業　【文化振・営繕】	(68,500,000)	(68,210,376) (翌年度繰越額) 44,234,000

目　7．市民文化振興基金費

当初予算額	31,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	31,000

決算額				1,529
財源内訳	財	1,529		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市民文化振興基金経費　【文化振】	31,000	1,529

款　2．総務費　　項　3．徴税費

目　1．税務総務費

当初予算額	674,056,000
補正予算額	△4,023,000
流用等	△9,214,000
現計予算額	660,819,000

決算額				655,861,335
財源内訳	県	544,359,004	使	1,331,250
	諸	140,178,034		
			一	△30,006,953

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	644,590,000	640,756,365
2．税務事務経費　【市民税・資産税・納税・滞納整】 ⑴市民に対して税に関する啓発を図るため、税務広報冊子の配布を行うとともに、各種税務協議会との連携を密にして税務情報等の収集調整を行い、税務職員の資質向上を図り、市民に信頼される税務行政の推進に努めた。 ⑵各種税務協議会に参加し、円滑な税務事務の運営を図った。	13,756,000	13,174,464
3．固定資産評価審査委員会経費　【市民税】 納税者からの固定資産評価に対する審査申出について、公平な立場から審査を行うため委員会の運営を図った。	563,000	185,246

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．心のふるさと応援寄附促進経費　【納税】 奈良市心のふるさと応援寄附制度は、奈良を愛し応援してくださる皆様からいただいた寄附金を文化財の保存、活用事業、観光振興事業をはじめとした、奈良の魅力を高め発展させるための事業に活用する制度であり、この制度を多くの方々に知っていただけるよう、関係機関や大学、駅等を訪問し、パンフレット・申込書を持参して協力を求めた。また、平成26年12月より寄附金の収益を増大させるため、お礼の記念品の拡充を図った。	1,910,000	1,745,260

目　2．賦課徴収費

当初予算額	360,259,000
補正予算額	118,000,000
流用等	12,900,000
現計予算額	(1,000) 491,160,000

決算額				(0) 438,047,425
財源内訳	使	19,448,600	繰越	(1,000) 1,000
	諸	385,905		
			―	(△1,000) 418,211,920

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．賦課事務経費　【市民税・資産税】 課税客体の完全な把握と適正かつ公平な課税事務の推進に努め、また電子計算処理システムやアウトソーシングによる課税事務の合理化で、行政事務の処理量の増大に対処した。	(1,000) 172,959,000	(0) 139,292,462
2．自主納税促進経費　【納税】 市税の収納率向上を図るため、しみんだより等による自主納税意識の啓発を行うとともに、口座振替納付の普及、拡大に努めた。また、納税者の利便性と収納環境の整備のため、金融機関や自治体窓口に限られていた収納窓口をコンビニエンスストアや郵便局においても設置し、収納を行い市民サービスの向上を図った。	270,806,000	257,767,770
3．滞納整理経費　【納税・滞納整】 ⑴市税の滞納整理を進めるため、国税ＯＢを徴収指導員として、また奈良県警察ＯＢを徴税不当要求行為対応指導員として採用し、徴収強化を図った。また、文書催告や納税指導を行っても納税に応じない滞納者に対しては、給与、預貯金、不動産等の差押及び公売（インターネット公売を含む）を実施した。 ⑵新規滞納の抑制を図るため、「納税呼びかけセンター」等による電話催告を実施する一方で、早期納税相談による納期内納付の納税折衝を行い収納率向上に努めた。 ⑶外部委託が可能な私債権（各種貸付金）について、公募型プロポーザルで選定された受託業者である弁護士法人と委託契約を締結し、未収債権の縮減を図った。	47,394,000	40,987,193 （翌年度繰越額） 28,000,000

款　2．総務費　　項　4．戸籍住民基本台帳費

目　1．戸籍住民基本台帳費

当初予算額	400,629,000
補正予算額	7,681,000
流用等	0
現計予算額	408,310,000

決算額				405,389,103
財源内訳	国	18,983,000	使	132,211,400
			一	254,194,703

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	257,850,000	257,526,499
2．戸籍住民基本台帳事務経費【市民・地域活・西住民・東出張・北出張・月総住・都総住】 戸籍事務及び住民基本台帳事務について、戸籍電算システムや市民課窓口業務の民間委託を活用し、市民サービスの向上に努めた。また、平成27年10月の社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）導入にむけて、「奈良市住民情報最適化計画」に基づく新住民記録システム等の調達ならびに番号制度に対応するためのシステム改修等を実施した。	148,970,000	146,559,024
3．印鑑登録事務経費【市民・地域活・西住民・東出張・北出張・月総住・都総住】	1,379,000	1,194,624
4．中長期在留者住居地届出等事務経費　【市民・月総住】	111,000	108,956

款　2．総務費　　項　5．選挙費

目　1．選挙管理委員会費

当初予算額	60,700,000
補正予算額	70,000
流用等	0
現計予算額	60,770,000

決算額				59,446,784
財源内訳	県	52,242		
			一	59,394,542

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員報酬及び職員の人件費　【人事・選挙管】	57,599,000	56,839,923
2．選挙管理委員会経費　【選挙管】 委員会の運営、選挙人名簿の調製及び期日前投票・不在者投票システムの管理等を行った。	3,034,000	2,553,899
3．選挙啓発経費　【選挙管】 明るい選挙の啓発のため、ポスターコンクールの応募作品を募集するなど選挙の常時啓発を行った。	7,000	720
4．在外選挙人名簿登録事務経費　【選挙管】	130,000	52,242

目　2．衆議院議員選挙費

当初予算額	0
補正予算額	94,000,000
流　用　等	0
現計予算額	94,000,000

決　算　額		93,750,418		
財源内訳	県	93,750,418		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．衆議院議員選挙経費　【選挙管】 H26.12.14執行	94,000,000	93,750,418

目　3．知事及び県議会議員選挙費

当初予算額	31,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	31,000,000

決　算　額		29,711,273		
財源内訳	県	29,711,273		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．知事及び県議会議員選挙経費　【選挙管】 H27.4.12執行	31,000,000	29,711,273

目　4．市農業委員会委員選挙費

当初予算額	10,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	10,000,000

決　算　額		3,563,364		
財源内訳				
			一	3,563,364

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市農業委員会委員選挙経費　【選挙管】 H26.7.6執行	10,000,000	3,563,364

目　5．大和高原北部土地改良区総代選挙費

当初予算額	550,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	550,000

決　算　額		450,000		
財源内訳	諸	450,000		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．大和高原北部土地改良区総代選挙経費【選挙管】 H26.6.5執行	550,000	450,000

款　2．総務費　　項　6．統計調査費

目　1．統計調査総務費

当初予算額	21,007,000
補正予算額	286,000
流用等	0
現計予算額	21,293,000

決算額				21,059,767
財源内訳	県	660,743		
			一	20,399,024

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	21,013,000	20,834,338
2．統計調査事務経費　【総務】 統計なら平成26年度版を発行した。	280,000	225,429

目　2．統計費

当初予算額	27,970,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	27,970,000

決算額				25,501,200
財源内訳	県	25,501,200		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国勢調査経費　【総務】 国勢調査第３次試験調査及び国勢調査調査区設定に係る事務を実施した。	2,509,000	2,439,780
2．経済センサス経費　【総務】 経済センサス調査区管理に係る事務を実施した。	29,000	27,190
3．経済センサス－基礎調査及び商業統計調査経費　【総務】 経済センサス－基礎調査及び商業統計調査に係る事務を実施した。	11,086,000	9,857,126
4．工業統計調査経費　【総務】 工業統計調査に係る事務を実施した。	930,000	677,731
5．農林業センサス経費　【総務】 農林業センサスに係る事務を実施した。	6,454,000	6,356,555
6．全国消費実態調査経費　【総務】 全国消費実態調査に係る事務を実施した。	6,890,000	6,080,018

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．統計調査員確保対策経費 【総務】 統計調査員を確保するため、調査員通信を発行する等の事業を実施した。	72,000	62,800

款 2．総務費　　項 7．監査委員費

目 1．監査委員費

当初予算額	81,431,000
補正予算額	△1,376,000
流用等	0
現計予算額	80,055,000

決算額				79,357,618
財源内訳				
			一	79,357,618

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費 【人事・監査】	78,524,000	77,993,259
2．監査委員経費 【監査】 監査事務執行に要した経費	1,531,000	1,364,359

款 3．民生費　　項 1．社会福祉費

目 1．社会福祉総務費

当初予算額	3,086,529,000
補正予算額	53,113,000
流用等	1,830,000
現計予算額	3,141,472,000

決算額				2,600,923,901
財源内訳	国	1,175,083,000	県	32,113,000
	使	3,514,200	諸	3,613,814
			一	1,386,599,887

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【人事】	1,061,312,000	1,059,313,907
2．社会福祉事務経費 【福政策・障福祉・子育成・福祉医・保護一・国年金】 ⑴各種福祉事業の実施、啓発に係る事務経費 ⑵国県支出金精算に伴う返還金	120,164,000	115,548,354
3．社会福祉協議会経費 【福政策】 各種福祉事業を行っている奈良市社会福祉協議会に対し、運営活動補助を行った。	220,799,000	217,130,421
4．社会福祉法人利子補給経費 【福政策】 社会福祉法人に対しその社会福祉施設建設のための借入金に係る利子を助成し負担を軽減した。	9,772,000	9,487,433

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．福祉団体助成経費　【福政策・都地域】 地域福祉行政推進の一役を担っている各関係福祉団体の育成のため、その事業実施及び運営に係る経費を助成した。	1,580,000	1,580,000
6．生活保護事務経費　【人事・保護一】 生活保護施行事務に要する経費	31,130,900	31,128,627
7．国民生活基礎調査経費　【保護一】 国民生活基礎調査に要した経費	541,000	388,514
8．臨時福祉給付金等給付事業経費　【人事・福政策】 消費税率の引き上げに伴い低所得者への負担の影響を鑑み、暫定的な措置として行う臨時福祉給付金給付事業に要する経費	1,599,657,000	1,087,961,712
9．指導監査事務経費　【福政策】 社会福祉法人の円滑な運営を図るため、社会福祉法人及び施設について、関係法令に基づき監査を行った。	600,000	564,691
10．厚生統計調査経費　【福政策】 国の厚生事業統計の一環として、市内の社会福祉法人の業務実績や社会福祉施設などの調査を行ったが、支出はなかった。	50,000	0
11．行旅死亡人取扱経費　【保護一】 行旅死亡人の納骨及び安置供養に要した経費	1,484,000	1,306,070
12．社会福祉審議会経費　【福政策】 社会福祉に関する事項について、調査・審議を行った。	1,285,000	633,596
13．中国残留邦人等地域生活支援経費　【福政策・保護一】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律の施行に要した経費	3,234,000	1,828,478
14．老人等生活保護助成経費　【長寿福】 生活扶助を受けている高齢者で、拠出制年金（老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金）の給付を受け、その給付金が収入認定されている人に一部助成し、生きがいと希望を持ってもらうよう努めた。 支給対象者　延　72人	290,000	218,000
15．民生金庫貸付金　【保護一】 奈良市民生児童委員協議会連合会が運営する民生金庫に対し、運営資金の貸付を行った。	2,000,000	2,000,000
16．行旅人援護経費　【保護一】 旅費等に困窮する行旅者に対し、一時援護金を給付した。	100,000	31,500
17．住宅手当緊急特別措置事業経費　【人事・保護一】 就労能力・就労意欲のある離職者で、住宅を喪失又は喪失するおそれのある者に対して住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。	21,419,100	7,150,180
18．都祁福祉センター管理運営経費　【福政策】 都祁福祉センター運営管理に要した経費	31,721,000	31,606,361

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
19. 月ヶ瀬福祉センター管理運営経費 【福政策】 月ヶ瀬福祉センター施設整備管理運営に要した経費	33,000,000	32,914,057
20. 介護保険社会福祉法人利用料減額助成経費 【介護福】 減免実施法人 ５法人 助成対象法人 １法人	133,000	132,000
21. 福祉医療費資金貸付金経費 【子育成・福祉医】 福祉医療受給資格該当者の医療費貸付金制度の利用がなかった。	1,200,000	0 （翌年度繰越額） 3,996,000

目 ２．民生委員費

当初予算額	63,581,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	63,581,000

決算額				63,362,896
財源内訳				
			一	63,362,896

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．民生委員事務経費 【福政策】 民生委員・児童委員の専門知識の習得のための会議・研修を行った。また、民生委員の委嘱・解嘱の事務を行った。	1,565,000	1,444,196
２．民生委員活動経費 【福政策】 各民生委員、地区会長、地区民児協に対する活動費用の支給並びに市民児連の事業実施に対する助成を行った。 771人、46地区	61,919,000	61,918,500
３．民生委員推薦会経費 【福政策】 民生委員・児童委員候補者の推薦決定のための推薦会開催に要した経費	97,000	200

目 ３．障害者福祉費

当初予算額	8,273,013,000
補正予算額	203,000,000
流用等	0
現計予算額	8,476,013,000

決算額				8,261,452,600
財源内訳	国	3,671,716,365	県	1,959,233,893
	使	408,455	繰入	2,545,640
	諸	35,997,350	債	19,700,000
			一	2,571,850,897

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．心身障害者福祉事務経費　【障福祉】 心身障がい者の福祉を推進していくための各種事業実施に係る事務経費	14,478,000	14,098,826
2．障害者福祉サービス事業者等指定指導監査事務経費　【障福祉】 指定障害福祉サービス事業者等の指定及び指導・監督等の業務を行うための経費	150,000	150,000
3．心身障害者広報等発行経費　【障福祉】 視覚障がい者に必要な行政情報等を提供するためにしみんだよりなど広報の点字版及び録音版を制作し、希望者に配布することにより、視覚障がい者の社会参加の促進を図った。	9,735,000	1,278,352
4．心身障害者医療費助成経費　【福祉医】 身体障害者手帳１・２級及び療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額を助成し、心身障がい者の医療費の無料化を図った。 助成件数　延　89,855件	531,300,000	510,565,490
5．障害者虐待防止対策支援事業経費　【障福祉】 障がい者に対する虐待の防止等を行うため、地域における連携体制の整備や支援体制の強化を行うために要する経費	3,194,000	2,912,934
6．特別障害者手当経費　【障福祉】 20歳以上の在宅重度重複障がい者で、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対し、特別障害者手当を支給した。 支給人数　延　4,939人	128,541,000	128,481,600
7．障害児福祉手当経費　【障福祉】 20歳未満の日常生活において常時介護を必要とする障がい者に対し、障害児福祉手当を支給した。 支給人数　延　2,676人	37,942,000	37,857,040
8．福祉手当経費　【障福祉】 障害基礎年金に移行できない重度障がい者に対し、福祉手当を支給した。 支給人数　延　192人	2,717,000	2,716,160
9．福祉タクシー助成経費　【障福祉】 重度心身障がい者・児の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシーの利用料金を一部助成した。	16,064,000	15,260,000
10．障害者福祉施設整備指導監督事務経費　【障福祉】 社会福祉施設の整備事業に対する指導監督に係る経費	30,000	23,360
11．友愛バス優遇措置事業経費　【障福祉】 身体・知的・精神障害者手帳を受けた障がい者に対し、奈良交通バス市内路線の優待乗車を図るための経費	115,000,000	115,000,000
12．重度心身障害者理髪サービス事業経費　【障福祉】 在宅の重度心身障がい者を理容師が訪問して理髪するのに助成した。 利用回数　90回	233,000	232,500
13．緊急通報システム管理経費　【障福祉】 重度身体障がい者の居宅に設置された緊急通報機器により、緊急時の安全確保と定期的な安否確認などを行い、24時間365日在宅生活を支援した。	5,000	4,480

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
14. 福祉団体助成経費 【障福祉】 障がい者の自立活動を促進し、福祉の増進を目的に障害者団体の運営を補助する経費	1,300,000	1,288,858
15. 障害者相談支援事業所サポート事業 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業所が、サービス等利用計画を作成するための補助職員として、地域の無業者を雇用し、その業務に従事させることにより、障害福祉サービス事業に関する経験を積ませ、当該事業所や地域の障害福祉サービス事業所等への就業に結びつけるための人材育成を行った。	38,925,000	6,596,805
16. 身体障害者自動車改造助成経費 【障福祉】 身体障がい者が自動車の改造に要した経費の一部を助成した。 助成件数　　５件	800,000	500,000
17. 在宅重度身体障害者配食サービス事業経費 【障福祉】 調理することが困難な在宅重度身体障がい者に対して配食サービスを実施した。 延　1,400食	700,000	490,000
18. 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成経費 【障福祉】 身体障害者手帳の交付対象外である軽度・中等度の難聴児の言語、コミュニケーション能力の習得及び学習機会の確保を図り健全な発達を支援するため補聴器の購入費用の一部を助成した。	958,000	617,000
19. 精神障害者支援体制促進事業経費 【障福祉】 精神障がい者への支援体制を促進するため、ヘルパー等に対する研修会の開催に要した経費	56,000	47,000
20. 自立支援給付事務経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、各種事業の給付事務に要する経費	9,405,000	8,558,685
21. 障害者介護給付費等支給審査会経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、市町村審査会を運営するための経費 認定審査会開催　　51回	11,723,000	9,785,128
22. 介護給付費等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、障害福祉サービスで介護の支援を受ける場合（居宅介護等）に要する経費	4,361,930,000	4,321,286,441
23. 訓練等給付費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、障害福祉サービスで訓練等の支援を受ける場合（自立訓練等）に要する経費	960,000,000	943,379,677
24. 地域相談支援経費 【障福祉】 福祉施設入所者や精神病院長期入院者の地域生活への移行や、地域における単身者、また家族等からの支援を受けにくい障がい者の地域定着を支援するための経費 本年度は利用者がいなかったため、支出がなかった。	1,500,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
25. 計画相談支援経費 【障福祉】 平成24年４月法改正よりサービス利用計画作成給付費が廃止され、計画相談支援給付費が創設された。障害福祉サービス又は地域相談支援を利用するすべての障がい者を対象に、サービス支給決定時のサービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しについて、計画相談支援給付費を支給する。	48,000,000	38,005,780
26. 高額障害福祉サービス等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、同一世帯に障害福祉サービスを利用する者が複数いる場合等に、世帯の負担を軽減する観点から、償還払い方式により、世帯における利用者負担を月額負担上限額まで軽減を図るための経費	3,000,000	2,743,939
27. 自立支援医療費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、18歳以上で身体に障がいがあって、手術などにより障がいの程度を軽くしたり、除去したり、障がいの進行を防ぐことが可能な治療をする方に、保険診療の自己負担分（入院の食事代を除く）を助成する経費（更生医療） 精神障がいを持ち、継続的に入院によらない精神医療を受ける人の医療費を助成する経費（精神通院医療）	576,570,000	576,566,301
28. 療養介護医療費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、医療を必要とし、常時介護を必要とする方が医療施設で受ける医療費を助成する経費	41,031,000	39,763,804
29. 補装具給付経費 【障福祉】 障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等（義肢、装具、車いす等）の交付又は修理を行う経費 交付・修理件数　延　996件	90,000,000	89,137,857
30. 相談支援事業経費 【障福祉】 障がいのある人、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行い、また自立支援協議会を設置し、地域の相談支援体制やネットワークの構築を行うための経費	66,900,000	66,851,444
31. 意思疎通支援事業経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、聴覚障がい者及びその者とのコミュニケーションを必要とする者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者等を派遣する事業を実施することにより、聴覚障がい者の自立と社会参加を促進し、その者の福祉の増進を図ることを目的とする経費 手話通訳件数　566件	9,627,000	7,383,470
32. 日常生活用具等給付経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、在宅の障がい者（児）に対し、自立生活支援用具等を給付することにより、日常生活の便宜を図り、その福祉の増進に資することを目的とする経費 給付件数　延　7,370件	96,000,000	85,302,271
33. 移動支援経費 【障福祉】 屋外での移動が困難な障がいのある人について、外出のための支援を行う経費	228,000,000	220,469,201
34. 地域活動支援センター事業経費 【障福祉】 創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することで、障がい者等の地域生活支援の促進を図った。	25,214,000	22,199,848

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
35. 福祉ホーム運営等事業経費 【障福祉】 身体上の障がいのため家庭において日常生活を営むことに支障がある身体障がい者に、低額な料金で日常生活に必要な居室・設備を利用させ、便宜を供与する目的で運営されている福祉ホームに対する運営補助経費	1,142,000	1,142,000
36. 訪問入浴サービス事業経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、入浴の機会に乏しい在宅の重度障がい者（児）に対し、当該障がい者等の健康の増進と衛生の保持を図るために実施する経費 利用回数　延 1,019回	13,533,000	12,520,000
37. 更生訓練費給付経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、自立訓練事業又は就労移行支援事業を利用している者及び身体障害者更生援護施設に入所している者に更生訓練費を支給し、社会復帰の増進を図る経費 給付件数　延 88件	500,000	448,530
38. 日中一時支援事業経費 【障福祉】 障がい者に対し、活動の場の提供、社会適応訓練、入浴サービス及び給食サービスを提供することにより、日中における活動の場の確保と障がい者を日常的に介護している家族の就労支援及び一時的な休息のために実施する経費 給付件数　延 6,670件	21,800,000	16,402,514
39. 成年後見制度利用支援事業経費 【障福祉】 判断能力が不十分な障がい者の保護のため、成年後見制度の申立に要した経費	5,141,000	1,531,400
40. 理解促進研修・啓発事業経費 【障福祉】 地域生活支援事業の必須事業である「障害者に対する理解を深めるための研修・啓発」として実施した。「障害者週間」（12月３日～12月９日）にパネル展示等を行い、また障がい者理解のための講演会も行った。	200,000	50,000
41. 障害者等自発的地域活動支援事業経費 【障福祉】 新たに地域生活支援事業の必須事業である障がい者やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援を行った。	100,000	100,000
42. 障害児支援給付事務経費 【障福祉・子相談】 障害児相談支援を行うにあたり必要となる事務経費	2,755,000	2,653,409
43. 障害児相談支援事業経費 【障福祉】 児童福祉法及び障害者自立支援法の改正に伴い、児童福祉法に一本化された障害児支援のうち、障害児相談支援（障害児支援利用援助及び継続障害児支援利用援助）に要した費用の支給にかかる経費	24,258,000	12,014,354
44. 障害児通所支援経費 【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児通所支援等を受ける場合に要する経費	730,742,000	701,105,145
45. 高額障害児通所給付費支給経費 【障福祉】 障害児通所支援に要した費用の合計額から、支給された障害児通所給付費及び特例障害児通所給付費の合計額を控除して得た額が著しく高額であるときに、高額障害児通所給付費として支払う経費	1,700,000	1,243,388

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
46. 総合福祉センター運営管理経費 【障福祉】 社会福祉事業の総合的な推進及び社会福祉活動の育成を図り、市民の福祉の増進に資する総合福祉センターの運営管理を委託した。	243,114,000	242,687,609

目 4．老人福祉費

当初予算額	1,404,360,000
補正予算額	50,000,000
流用等	0
現計予算額	1,454,360,000

決算額				1,390,264,019
財源内訳	国	7,265,000	県	125,334,138
	分	55,381,625	使	4,100,020
	諸	8,940,898		
			一	1,189,242,338

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．老人福祉事務経費 【長寿福】 事務用のコピー代や用紙購入、指定事業所管理システムのリースを行った。	2,950,000	2,937,190
2．在宅老人日常生活用具給付貸与経費 【長寿福】 給付件数 ３件	104,000	28,836
3．軽費老人ホーム運営費補助事業経費 【長寿福】 市内の軽費老人ホームを設置する者に、運営に要する経費について補助金を交付し、福祉の増進を図った。 13施設	337,019,000	315,566,662
4．老人保護施設措置経費 【長寿福】 養護老人ホーム13施設に、延127人を入所措置した。	252,806,000	229,903,708
5．老人医療費助成費 【福祉医】 老人医療費助成については平成22年7月末で廃止されたが、同月以前の診療分について該当者の請求がなかった。	103,000	0
6．重度心身障害者老人等医療費助成制度 【福祉医】 後期高齢者医療制度による医療を受けている人で、身体障害者手帳１・２級及び療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額を助成し、高齢の心身障がい者の医療費の無料化を図った。 助成件数 延 92,317件	303,150,000	299,125,516
7．老人福祉施設整備指導監督事務経費 【長寿福】 新規施設整備の補助協議の際、適正な運営が出来るよう指導などを行った。 新規施設整備補助協議実施 ８法人	202,000	173,262
8．万年青年クラブ活動経費 【長寿福】 市内万年青年クラブの活動に対し補助し、高齢者福祉の向上に努めた。 クラブ数 295クラブ 市連合会 １クラブ 地区連合会 31クラブ	22,520,000	21,161,732
9．長寿お祝い事業経費 【長寿福】 高齢者が生きがいを感じ、希望を持って健康で明るい生活を送っていただくため、満100歳の誕生日にお祝い品を贈り、長寿をお祝いした。	810,000	487,472

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
10. 老春手帳優遇措置事業経費 【長寿福】 70歳以上の高齢者に「老春手帳」を交付し、市内奈良交通バスの優待乗車、入浴料扶助、社寺拝観料などの優遇措置を行い、高齢者福祉の増進に努めた。平成27年１月より、従来の老春手帳と老春手帳優待乗車証を一本化し、「ななまるカード」に名称変更し、奈良市ポイント制度を開始した。	374,601,000	367,860,324
11. 訪問理美容サービス事業経費 【長寿福】 利用回数　1,145回	2,914,000	2,887,156
12. 高齢者福祉システム管理経費 【長寿福】 高齢者福祉サービスの利用者情報や受給内容をオフコンで一元管理した。	813,000	645,408
13. 外国人高齢者特別給付金支給経費 【長寿福】 支給者数　７人	1,682,000	1,502,000
14. 医療機関送迎サービス事務経費 【長寿福】 月ヶ瀬地域の在宅でおおむね65歳以上で、老衰、心身の障がいや傷病等のために、一般の公共交通機関の利用が困難な人に医療機関への送迎を実施した。 対象者　28人	898,000	697,561
15. 南福祉センター路線バス運行経費 【長寿福】 南福祉センターへのアクセスとして南福祉センター線の路線バスを運行業務委託した。	13,772,000	13,771,181
16. 老人福祉センター運営管理経費 【長寿福】 老人福祉センター「東福祉センター」「西福祉センター」「北福祉センター」「南福祉センター」を運営し、生きがい対策に努めた。	131,668,000	125,410,612
17. 老人憩の家運営管理経費 【長寿福】 老人憩の家20カ所を運営し、老人に憩いの場を提供することにより生きがい対策に努めた。	8,074,000	7,831,399
18. 老人軽作業場運営管理経費 【長寿福】 郷土民芸品等の製作など、生きがい対策に努めた。	274,000	274,000

目　５．後期高齢者医療費

当初予算額	2,889,477,000
補正予算額	46,503,000
流用等	0
現計予算額	2,935,980,000

決算額				2,935,978,536
財源内訳				
			—	2,935,978,536

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．後期高齢者医療費負担経費 【福祉医】 後期高齢者医療制度の医療費に対して支払われる公費負担分（定率1/12）に要した経費	2,935,980,000	2,935,978,536

目　6．遺族等援護対策費

当初予算額	5,030,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	5,030,000

決　算　額				4,988,609
財源内訳				
			一	4,988,609

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．遺族援護事務経費　【福政策】 慰霊塔公園において、奈良市戦没者追悼式を挙行し、戦没者の方々の冥福を祈り、永遠の平和を祈念した。また、奈良市遺族会等、団体の運営及び活動に対し補助を行った。	4,704,000	4,685,993
2．慰霊塔公園管理経費　【福政策】 慰霊塔公園の維持管理を行った。	326,000	302,616

目　7．人権施策費

当初予算額	50,168,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	50,168,000

決　算　額				45,425,195
財源内訳				
			一	45,425,195

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．人権施策事務経費　【人権政】 人権の確立に向け、総合的・計画的・効果的な事業の推進を図った。	15,857,000	15,836,283
2．人権施策協議会経費　【人権政】 人権施策についての重要事項で調査審議を要する案件が生じた場合に協議会を開催するが、平成26年度については該当案件がなかった。	390,000	0
3．人権施策推進経費　【人権政】	1,154,000	1,153,880
4．（仮称）子ども若者支援センター経費　【人権政】 （仮称）子ども若者支援センター開設に先立つ検討委員会について、開催の調整に時間を要したため。	1,000,000	0
5．環境改善施設管理経費　【人権政】 共同浴場他環境改善施設の維持管理	23,767,000	21,299,469
6．環境改善施設維持補修経費　【人権政】 共同浴場他環境改善施設の維持補修	8,000,000	7,135,563

目　8．環境改善施設整備事業費

当初予算額	0
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(9,000,000) 9,000,000

決算額		(8,964,000) 8,964,000		
財源内訳	繰越	(9,000,000) 9,000,000		
			一	(△36,000) △36,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．共同浴場改補修事業　【営繕】 （繰越分） 施設整備工事	(9,000,000)	(8,964,000)

目　9．人権文化センター費

当初予算額	152,215,000
補正予算額	△8,321,000
流用等	0
現計予算額	143,894,000

決算額		141,768,701		
財源内訳	国	25,650,000		
			一	116,118,701

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	123,318,000	123,300,289
2．人権文化センター管理経費　【人権政】 北人権文化センター 中人権文化センター 東人権文化センター 南人権文化センター	15,223,000	13,890,501
3．人権文化センター事業経費　【人権政】 生涯学習の推進、地域住民の福祉の向上、住民交流の促進及び市民に対する人権啓発の推進など、人権の確立に向けた取組を実施した。	5,353,000	4,577,911

目　10．人権啓発センター費

当初予算額	7,599,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	7,599,000

決算額		5,187,381		
財源内訳	県	1,034,000	諸	1,411
			一	4,151,970

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．人権啓発センター管理経費　【人権政】	5,170,000	3,117,041

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．人権啓発センター事業経費　【人権政】 人権意識の高揚を図るため、広く市民の参加を求め、あらゆる人権問題の解決に向けた啓発活動を実施した。	2,429,000	2,070,340

目　11. 高齢者福祉施設整備事業費

当初予算額	628,315,000
補正予算額	△67,900,000
流用等	0
現計予算額	560,415,000

決算額				554,810,040
財源内訳	国	78,600,000	県	38,865,000
	繰入	594,440	債	431,700,000
			一	5,050,600

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高齢者福祉施設整備事業　【長寿福・営繕】 西福祉センター子育てスポット改修工事他	12,054,000	11,030,040
2．老人福祉施設等整備費補助事業　【長寿福】 ⑴小規模多機能型居宅介護の施設整備者、開設者に対し、補助金を交付した。 ⑵高齢者福祉の向上を図るため、老人福祉施設の施設整備者、開設者に対し、補助金を交付した。	548,361,000	543,780,000

目　12. 社会福祉施設整備事業費

当初予算額	6,300,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	6,300,000

決算額				4,147,200
財源内訳	繰入	1,788,800	債	1,300,000
			一	1,058,400

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．社会福祉施設整備事業　【営繕】 月ヶ瀬福祉センター整備工事を行った。	5,200,000	3,088,800
2．人権文化センター整備事業　【営繕】 北人権文化センター屋上の電気設備工事を行った。	1,100,000	1,058,400

目　13. 障害者福祉施設整備事業費

当初予算額	1,800,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,800,000

決算額				1,057,320
財源内訳	繰入	1,057,320		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．障害者福祉施設整備事業 【障福祉】 総合福祉センター整備工事	1,800,000	1,057,320

目 14. 福祉基金費

当初予算額	603,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	603,000

決算額				405,169
財源内訳	財	405,169		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．福祉基金経費 【福政策】 福祉基金に積立を行った。	603,000	405,169

目 15. 国民健康保険会計繰出金

当初予算額	2,346,914,000
補正予算額	△1,300,000
流用等	0
現計予算額	2,345,614,000

決算額				2,247,618,820
財源内訳	国	144,539,245	県	1,080,115,418
			一	1,022,964,157

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険特別会計繰出経費 【財政】	2,345,614,000	2,247,618,820

目 16. 介護保険会計繰出金

当初予算額	3,829,410,000
補正予算額	△5,800,000
流用等	0
現計予算額	3,823,610,000

決算額				3,739,419,323
財源内訳	繰入	4,525,200		
			一	3,734,894,123

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護保険特別会計繰出経費 【財政】	3,823,610,000	3,739,419,323

目　17. 後期高齢者医療会計繰出金

当初予算額	805,437,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	805,437,000

決算額		790,200,212		
財源内訳	県	459,995,166		
			一	330,205,046

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療特別会計繰出経費　【財政】	805,437,000	790,200,212

款　3．民生費　　項　2．児童福祉費

目　1．児童福祉総務費

当初予算額	1,126,353,000
補正予算額	50,693,000
流用等	0
現計予算額	1,177,046,000

決算額		1,124,009,581		
財源内訳	国	56,448,071	県	251,083,000
	分	4,369,400	諸	13,914,653
			一	798,194,457

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	77,800,000	77,395,068
2．児童福祉事務経費　【子政策・子育成・子相談・こど推・保育幼・地域教・教職員】 ⑴課・児童館・地域との連絡調整を図った。 ⑵保育園等に勤務する非常勤嘱託職員及び臨時職員の社会保険加入に伴う事業主負担を執行した。また、人権研修参加等人権保育の推進に努めた。 ⑶国県支出金精算に伴う返還金 ⑷各施設建設の必要性や待機児童解消に向けて有効な施設の検討を行った。 ⑸子ども条例策定事業 ⑹認定こども園通園バス ⑺子育て世代支援ＰＲ事業 ⑻自立援助ホーム運営補助事業	194,757,750	181,025,167
3．家庭児童相談員運営経費　【人事・子相談】 延3,757件の相談を受け、適切な指導助言により、児童福祉の向上に努めた。	4,446,000	4,320,706
4．子ども医療費助成経費　【子育成】 延376,733件の保険診療の自己負担額の一部を助成し、乳幼児及び小中学生の健康増進に努めた。	646,163,000	642,615,445
5．児童手当事務経費　【子育成】	33,694,000	31,586,763

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．児童扶養手当事務経費　【子育成】 児童扶養手当の受付認定、支払い事務及び特別児童扶養手当の受付事務を行った。	1,400,000	1,165,904
7．地域子育て支援拠点事業経費　【子育成】 地域の子育て親子の交流促進及び育児相談等を実施し、子育ての孤立感、負担感の解消を図り、全ての子育て家庭を地域で支える取組を行った。加えて、地域の実情に応じ、地域に根ざした運営を行い、関係機関及び子育て支援活動を実施する団体等と連携を図った。	96,520,000	95,683,295
8．福祉団体助成経費　【子育成】 地域の子育てサークルや民間の児童館の運営活動に対して助成を行い、児童の健全育成や子育て支援に努めた。	3,978,000	3,882,000
9．子育て短期支援事業経費　【子育成】 保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設で養育保護することにより子育ての支援を行った。	2,000,000	1,780,950
10．子育てスポット事業経費　【子育成】 地域の身近な公共施設の空きスペースを利用し、月に１、２回程度、子育て親子が集える場を提供した。子育てスポットでは相談・援助、情報提供及び講習会を行い、親の子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	6,300,000	5,210,000
11．少子化対策推進事業経費　【子政策・こど推・保育幼】 奈良市子ども・子育て会議及びその部会の開催 奈良市子どもと子育てにやさしいまちづくりフォーラム 公立幼稚園預かり保育事業（実施園６園→９園に拡充） 私立幼稚園預かり保育事業（夏休み等長期休業期間中）	34,593,250	24,267,064
12．保育士等職員研修経費　【こど推】 奈良市幼保再編に伴い、就学前教育・保育内容の充実を図るため、幼稚園・保育所の職員に対する合同研修を行った。	1,239,000	1,190,747
13．児童福祉調査経費　【子政策】 全国家庭児童調査、地域児童福祉事業等調査	81,000	20,700
14．乳児家庭全戸訪問事業経費　【子相談】 生後４か月未満の乳児のいる全ての家庭（ただし、健康増進課が行う新生児訪問・未熟児訪問、妊婦・産婦訪問対象者を除く）を助産師・保健師・看護師等の訪問員（委託）が訪問（原則一回）し、体重測定等を行い乳児の成長を確認するとともに保護者の悩みを傾聴し、子育てに関する情報提供を行った。また、必要に応じて支援機関につなぐことで、子育ての孤立化を防ぎ子育ての不安の軽減を図った。 訪問件数　1,708件	7,000,000	5,265,236
15．子育てスポットすくすく広場事業経費　【子育成】 高齢者との異世代間交流が行える場でもある東・西・北・南の各福祉センターにおいて、子育て親子が気軽に集える場を提供し、相談・援助、情報提供及び講習会を行うことにより、親の子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	36,321,000	34,596,726
16．ファミリーサポートセンター事業経費　【子育成】 「育児の援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」を会員登録し、会員相互による有償の援助活動の連絡調整を行い、子育ての支援を行った。	7,434,000	7,433,716

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
17. 子育て支援アドバイザー事業経費 【子育成】 奈良市子育て支援アドバイザーとして地域の子育て経験豊かな市民を登録し、アドバイザーを乳幼児とその保護者が集う場所などに派遣し、保護者の子育ての相談、助言、情報提供等を行った。また、アドバイザーに対し、フォローアップ講座を行い、資質の向上を図った。	200,000	125,000
18. 次世代育成事業経費 【子政策・子育成】 ⑴「奈良市次世代育成支援行動計画（後期計画）」の実施状況を把握し、地域協議会で事業内容の評価と改善について検討を行った。 ⑵地域の子育て支援団体を対象とした「子育て支援交流会」及び「子育てスポット交流会」や市役所キッズコーナーでの子育て親子を対象とした「遊びのコツミニ講習会」を実施し、子育て支援者同士や子育て親子との交流及び情報交換を行った。また、地域子育て支援拠点スタッフ向けの研修会を実施し、地域子育て支援拠点の質の向上とスタッフのスキルアップを図った。	1,575,000	1,122,311
19. 被虐待児童対策地域協議会運営経費 【子相談】 児童虐待の予防、早期発見、再発防止のため、地域の関係する各機関が連携して、虐待から子供たちを守るため取り組んだ。	21,014,000	4,923,883
20. 養育支援訪問事業経費 【子相談】 乳児家庭全戸訪問事業等により把握した保護者の養育を支援することが特に必要であると判断した家庭等または出産後の養育について出産前において支援を行うことが特に必要と認められる妊婦に対し、訪問支援員（保健師、保育士等）がその居宅を訪問し養育に関する相談・助言・指導等を行った。 訪問回数　144回	530,000	398,900
		（翌年度繰越額） 16,000,000

目　2．児童措置費

当初予算額	9,309,725,000
補正予算額	△175,000,000
流用等	0
現計予算額	9,134,725,000

決算額				9,025,103,967
財源内訳	国	4,749,974,430	県	819,364,665
	分	769,156,200	諸	803,041
			一	2,685,805,631

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．児童保護事務経費 【保育幼】 児童福祉法の規定に基づき、事務費を合理的に執行し、保育所入所の促進に努めた。	15,842,000	15,275,009
2．民間保育所措置経費 【保育幼】 市内私立保育所及び市外保育所に対し入所児童の保育にかかる経費を執行した。 入所実績　私立保育所（市外委託を含む） 57カ所　延　42,426人 市外公立保育所 10カ所　延　121人	3,199,800,000	3,157,742,880

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．母子生活支援施設措置経費 【子相談】 児童の福祉に欠ける母子を施設に入所保護した。 措置世帯数 9世帯 措置人数 28人	30,097,000	23,991,285
4．助産施設措置経費 【子相談】 保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることが出来ない妊婦の入所を実施した。 2カ所 22人	16,000,000	11,965,040
5．民間保育所運営補助経費 【保育幼】 私立保育所の保育内容の充実を図るため障がい児保育、延長保育、一時預かり、休日保育、病児・病後児保育、保育士等処遇改善臨時特例事業等を実施している保育所に対し補助を行い、児童の健全育成に努めた。	591,286,000	555,518,974
6．児童手当給付経費 【子育成】 次世代の社会を担う子ども一人一人の育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に支給した。	5,254,950,000	5,249,895,000
7．子ども手当支給経費 【子育成】 次世代の社会を担う子ども一人一人の育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に支給した。	50,000	50,000
8．家庭的保育事業経費 【人事・保育幼】 市立幼稚園の余裕教室を利用し、事業者に委託して家庭的保育事業を実施した。	26,700,000	10,665,779

目 3．保育所費

当初予算額	3,303,675,000
補正予算額	24,751,000
流用等	1,130,000
現計予算額	3,329,556,000

決算額				3,252,283,033
財源内訳	国	19,879,000	県	595,000
	分	422,177,600	繰入	10,932,151
	諸	5,742,000		
			一	2,792,957,282

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【人事】	2,401,683,000	2,388,673,277
2．保育所運営管理経費 【子政策・こど推】 公立保育所19カ所を運営、管理し延28,079人の入所を実施し、保育に欠ける児童の入所並びに健全育成に努めた。また保育士等の研修を実施し、保育の質の向上に努めた。さらに旧佐紀幼稚園を活用した小規模保育事業に向けた修繕等の施設整備を実施した。	309,691,000	286,431,851
3．仮称帯解こども園運営管理経費 【こど推】 仮称帯解こども園の開園に必要となる備品等を購入し、移行準備を行った。	15,000,000	10,870,364
4．産休等代替職員設置経費 【こど推】 公立保育所に勤務する職員が出産や傷病等のため休暇を必要とする場合、その職務を遂行するための代替職員及びパートタイム保育士を臨時的に任用することで保育所の円滑な職務執行に努めた。	603,182,000	566,307,541

目　4．子ども発達センター費

当初予算額	26,800,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	26,800,000

決　算　額		20,308,441		
財源内訳	県	35,000	諸	446,315
			一	19,827,126

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．子ども発達センター運営管理経費　【人事・子相談】 心理的な発達の障害並びに行動及び情緒の障害のある就学前の幼児又は発達支援の必要があると認められる就学前の幼児とその保護者に対して、療育相談等を行い、関係機関と協働しながら一貫して支援する体制を整え、当該幼児の心理的な発達を支援した。 相談の場では、特別支援教育士、心理判定員、保健師、保育士が療育相談（電話、来所、園巡回等）を行い、必要に応じ作業療法士、言語聴覚士による専門相談を行った。 相談件数　　延　1,113件 療育の場では、指定管理者による障害児通所支援（児童発達支援）を行った。 支援件数　　延　2,542件	26,800,000	20,308,441

目　5．母子福祉費

当初予算額	1,767,628,000
補正予算額	△55,779,000
流　用　等	0
現計予算額	1,711,849,000

決　算　額		1,686,955,787		
財源内訳	国	518,008,903	県	76,328,000
	分	560	諸	7,994,000
			一	1,084,624,324

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子福祉事務経費　【子相談】 母子家庭等の福祉を増進するために、母子･父子自立支援員等の経費を負担した。	7,171,000	7,034,659
2．ひとり親家庭等医療費助成経費　【子育成】 延75,236件の保険診療の自己負担額の一部を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上と経済的負担の軽減に努めた。	188,181,000	183,684,931
3．児童扶養手当支給経費　【子育成】 国の児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図った。	1,472,000,000	1,453,654,630
4．母子家庭等支援事業経費　【子相談】 母子家庭の母、父子家庭の父を対象に自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。また、日常生活支援事業、ひとり親家庭生活支援事業を委託により実施し、ひとり親家庭の自立促進と福祉の増進を図った。	39,251,000	37,749,252
5．母子家庭等就業・自立支援センター事業経費　【子相談】 奈良県と共同で、母子家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。	5,246,000	4,832,315

目　6．児童館費

当初予算額	171,374,000
補正予算額	20,833,000
流　用　等	0
現計予算額	192,207,000

決　算　額		188,414,266		
財源内訳	諸	7,429,310		
			一	180,984,956

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	133,372,000	133,328,857
2．児童館管理経費　【子育成】 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館	54,426,000	51,470,375
3．児童館事業経費　【子育成】 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館 遊びを通して多様な体験・経験を共有する中で「生きる力」を育むための事業の推進を図るとともに児童が抱える様々な課題（不登校・いじめ・虐待等）についても、保護者・地域をはじめ各関係機関と連携しながら解決を図り、それらの基本となる「健全な遊び」と「子育て支援」を実施した。	4,409,000	3,615,034

目　7．学童保育費

当初予算額	509,745,000
補正予算額	8,000,000
流　用　等	0
現計予算額	517,745,000

決　算　額		500,111,264		
財源内訳	国	119,746,000	使	95,841,500
	諸	12,000		
			一	284,511,764

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．学童保育経費　【地域教】 バンビーホームの運営と設備の充実を図り児童の健全育成対策として成果をあげるとともに、研修等を行い指導員の資質向上に努めた。また、平成27年1月より土曜日の保育延長と、19時までの延長保育を全バンビーホームで試行実施した。	517,745,000	500,111,264

目　8．児童福祉施設整備事業費

当初予算額	341,014,000
補正予算額	0
流用等	△1,130,000
現計予算額	(615,821,000) 955,705,000

決算額		(570,698,160) 604,193,152		
財源内訳	国	(16,140,000) 17,008,000	県	(113,286,000) 113,286,000
	繰入	4,306,286	繰越	(167,000) 167,000
	債	(424,700,000) 440,000,000		
			一	(16,405,160) 29,425,866

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．児童福祉施設整備事業　【子政策・営繕】				
保育所等整備				
(繰越分)	委託料	8,448,008	(407,610,000)	(371,101,200)
帯解こども園整備	工事費	355,356,720		
	事務費	1,000,000		
	備品購入費	6,296,400		
(現年度分)	工事費	16,066,080	31,770,000	24,864,192
旧佐紀幼稚園舎整備	事務費	100,000		
帯解幼稚園舎整備	備品購入費	561,600		
子ども発達センター避難器具設置工事	使用料及び賃借料	8,136,512		
2．保育所耐震診断事業　【営繕】			2,800,000	2,604,960
耐震診断	委託料	2,604,960		
3．保育所園舎改修事業　【営繕】				
(繰越分)	工事費	12,384,360	(16,800,000)	(12,584,360)
耐震補強工事	事務費	200,000		
(現年度分)			1,600,000	1,466,640
補強設計	委託料	1,466,640		
4．バンビーホーム整備事業　【地域教】			500,000	496,800
バンビーホーム整備　　2件	修繕料	496,800		
5．児童福祉施設整備費補助事業　【保育幼】				
(繰越分)			(127,447,000)	(127,447,000)
私立保育所みずほ保育園に対して施設整備助成を行うことにより、待機児童の解消と児童の健全育成を図った。				
(現年度分)			299,151,000	0
奈良ルーテル保育園・YMCAあきしの保育園（翌年度へ繰越）				
6．保育所建設費償還金　【こど推】			4,063,000	4,062,400
都市再生機構償還金（神功保育園）				
7．大安寺バンビーホーム建設事業　【営繕】			(63,964,000)	(59,565,600)
	工事費	59,565,000		
				(翌年度繰越額) 298,539,000

目　9．母子父子寡婦福祉資金貸付金会計繰出金

当初予算額	1,041,000
補正予算額	450,000
流　用　等	0
現計予算額	1,491,000

決　算　額		1,020,881		
財源内訳				
			一	1,020,881

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出経費　【財政】	1,491,000	1,020,881

款　3．民生費　　項　3．生活保護費

目　1．生活保護総務費

当初予算額	640,004,000
補正予算額	146,501,000
流　用　等	0
現計予算額	786,505,000

決　算　額		769,033,231		
財源内訳	国	35,427,000	県	73,972,000
			一	659,634,231

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	406,384,000	405,723,087
2．生活保護運営対策事業経費　【保護一】 被保護世帯の処遇改善と自立更生のための訪問調査を行うとともに、保護費支給事務を円滑に実施することにより、保護世帯の指導に努めた。	24,763,000	23,581,905
3．セーフティネット支援対策等事業経費　【人事・保護一】 生活保護制度の安定運営を確保するため、職員の各種研修会への参加と、生活保護業務の実施基盤の整備充実及び適正化の推進を図った。	247,739,960	244,362,060
4．給付金経費　【保護一】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付金		
生活支援	11,000,000	9,056,883
住宅支援	2,800,000	2,317,360
介護支援	900,000	426,542
医療支援	14,400,000	9,558,856
葬祭支援	900,000	0
5．生活保護就労支援事業経費　【人事・保護一】 就労支援相談員を確保し、就労意欲の喚起、履歴書の書き方や面接の受け方の指導、公共職業安定所への同行訪問など継続的な就労支援を行い、就労による経済的自立の支援を図った。	11,618,040	8,803,818

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．生活困窮者就労促進事業経費　【保護一】 新たな生活困窮者自立支援制度移行のための国のモデル事業のうち、生活困窮者に対し、カウンセリングや訓練による就労準備支援や雇用先開拓等社会資源開発により、就労を支援し自立を促進する事業	66,000,000	65,202,720

目　2．扶助費

当初予算額	12,380,000,000
補正予算額	100,000,000
流用等	0
現計予算額	12,480,000,000

決算額				12,406,715,064
財源内訳	国	9,246,332,000	諸	107,812,000
			一	3,052,571,064

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．生活扶助経費　【保護一】 延　85,516人	4,271,200,000	4,262,156,229
2．教育扶助経費　【保護一】 延　8,499人	88,407,000	87,204,667
3．住宅扶助経費　【保護一】 延　83,390人	2,110,930,000	2,095,104,345
4．介護扶助経費　【保護一】 延　10,065人	178,000,000	174,371,584
5．医療扶助経費　【保護一】 延　66,009人	5,630,490,000	5,596,135,324
6．出産扶助経費　【保護一】 延　7人	1,007,000	1,006,350
7．生業扶助経費　【保護一】 延　3,296人	60,000,000	55,194,156
8．葬祭扶助経費　【保護一】 延　146人	27,000,000	22,732,974
9．保護施設事務経費　【保護一】 年間収容・利用延人員804人	112,966,000	112,809,435

款　3．民生費　　項　4．災害救助費

目　1．災害救助費

当初予算額	0
補正予算額	0
流　用　等	2,500,000
現計予算額	2,500,000

決　算　額		2,500,000		
財源内訳	県	1,875,000		
			―	625,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．災害見舞金支給経費　【福政策】 災害により死亡した市民の遺族に対して災害弔慰金を支給した。	2,500,000	2,500,000

款　3．民生費　　項　5．国民年金事務費

目　1．国民年金事務取扱費

当初予算額	63,426,000
補正予算額	△4,281,000
流　用　等	0
現計予算額	59,145,000

決　算　額		58,025,686		
財源内訳	国	95,215,429		
			―	△37,189,743

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	32,364,000	32,160,645
2．基礎年金事務経費　【国年金】 無年金者の防止や年金制度を定着させるため、年金相談業務や資格関係届・学生納付特例・免除申請・給付業務等に対応するために窓口サービスの強化、充実を図った。	26,781,000	25,865,041

款　4．衛生費　　項　1．保健衛生費

目　1．保健衛生総務費

当初予算額	19,731,000
補正予算額	0
流　用　等	759,000
現計予算額	20,490,000

決　算　額				16,720,001
財源内訳				
			一	16,720,001

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．保健衛生事務経費　【医政策】	15,971,000	12,205,417
2．医療検査センター運営管理経費　【保総務】	4,519,000	4,514,584

目　2．予防費

当初予算額	721,479,000
補正予算額	76,000,000
流　用　等	0
現計予算額	797,479,000

決　算　額				726,873,491
財源内訳	県	4,541,760	諸	1,219,282
			一	721,112,449

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．予防接種経費　【保予防】 感染症予防のため、各種予防接種を実施し、接種率の維持向上に努めた。 予防接種者数 不活化ポリオ　延　2,286人 ４種混合　延　9,846人 三種混合　延　551人 二種混合　2,219人 麻しん又は風しん　延　5,119人 日本脳炎　延　10,002人 BCG　2,517人 インフルエンザ　46,336人 ヒブ　延　10,178人 小児用肺炎球菌　延　10,122人 ヒトパピローマウィルス　延　24人 （10月から実施） 水痘　延　5,320人 成人用23価肺炎球菌　6,797人	797,479,000	726,873,491

目　3．環境衛生費

当初予算額	17,463,000
補正予算額	123,000
流　用　等	0
現計予算額	17,586,000

決　算　額				17,135,851
財源内訳				
			一	17,135,851

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	17,029,000	16,899,257
2．防疫経費　【生活衛】 感染症予防のため、職員の知識を深めるとともに防疫に対する意識向上に努めた。	557,000	236,594

目　4．墓地火葬場費

当初予算額	80,676,000
補正予算額	679,000
流　用　等	0
現計予算額	81,355,000

決　算　額				80,480,600
財源内訳	使	41,889,830		
			一	38,590,770

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	18,095,000	18,012,674
2．墓地火葬場管理経費　【生活環】 市営墓地内の清掃、ゴミ処理等を行い、市民に利用しやすい環境づくりに努めた。 火葬施設の定期点検及び修繕を行い、火葬業務が円滑に行われるように努めた。	63,260,000	62,467,926

目　5．診療所費

当初予算額	477,733,000
補正予算額	△14,348,000
流　用　等	0
現計予算額	463,385,000

決　算　額				437,404,244
財源内訳	使	158,548,009	諸	3,790
			一	278,852,445

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	33,648,000	33,505,717
2．田原診療所運営管理経費　【医政策】 利用人員（内科）　延　1,764人 （歯科）　延　146人	14,559,000	14,544,800

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．柳生診療所運営管理経費 【医政策】 利用人員（内科） 延 5,203人	16,245,000	16,245,000
4．みどりの家歯科診療所運営経費 【障福祉】 歯科検診により治療を要する障がい児に対し、月３回みどりの家歯科診療所において歯科治療を実施し、虫歯その他口腔内諸疾患の予防に関する指導を行った。 利用人員 延 252人	10,730,200	10,284,620
5．みどりの家鍼灸院運営経費 【障福祉】 はり・きゅう治療により、障がいを持つ人たちの症状の軽減と除去を図った。 利用人員 延 3,531人	1,827,800	1,723,446
6．月ヶ瀬診療所運営管理経費 【医政策】 利用人員 延 7,036人	10,600,000	10,600,000
7．都祁診療所運営管理経費 【医政策】 利用人員 延 11,481人	29,200,000	29,200,000
8．休日夜間応急診療所運営管理経費 【医政策】 利用人員 （休 日） 延 6,536人 （夜 間） 延 6,143人 （土曜日） 延 1,168人	335,467,000	310,553,655
9．休日歯科応急診療所運営管理経費 【医政策】 利用人員 延 431人	11,108,000	10,747,006

目 6．保健衛生施設整備事業費

当初予算額	86,000,000
補正予算額	△24,600,000
流用等	0
現計予算額	(10,420,000) 71,820,000

決算額				(10,130,440) 45,125,674
財源内訳	繰越	(10,420,000) 10,420,000	債	23,500,000
			一	(△289,560) 11,205,674

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．保健衛生施設整備事業【生活環・新斎苑・医政策・営繕】				
(繰越分)			(10,420,000)	(10,130,440)
地形測量業務他	委託料	10,130,440		
(現年度分)			37,000,000	34,529,095
休日夜間応急診療所整備事業	工事請負費	1,188,000		
休日歯科応急診療所移転整備事業	消耗品費	489,597		
	通信運搬費	46,656		
	手数料	81,000		
	工事請負費	5,868,720		
	備品購入費	13,157,586		
都祁診療所整備工事	修繕料	291,600		
	工事請負費	669,600		
霊苑整備工事	工事費	12,142,440		
無縁仏撤去業務	委託料	421,200		
	事務費等	172,776		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．新斎苑整備事業【新斎苑】 現施設の老朽化及び火葬件数の増加に対応するため、周辺環境との調和や機能性と安全性を重視した火葬施設建設の円滑な推進に努めた。	24,400,000	466,139 （翌年度繰越額） 18,428,000

目　7．病院費

当初予算額	484,135,000
補正予算額	3,500,000
流用等	0
現計予算額	487,635,000

決算額				476,045,738
財源内訳				
			一	476,045,738

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．病院事業会計繰出経費　【財政】 企業債元利償還金や職員給与費等のほか、看護師養成学校の運営に係る経費のため繰出を行った。	487,635,000	476,045,738

款　3．衛生費　　項　2．保健所費

目　1．保健所総務費

当初予算額	833,223,000
補正予算額	49,819,000
流用等	42,000
現計予算額	883,084,000

決算額				873,552,024
財源内訳	国	11,109,590	県	200,000
	使	8,537,700	諸	979,532
			一	852,725,202

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	820,123,000	815,360,773
2．保健所事務経費　【保総務・生活衛・保予防・健康増】	18,792,600	18,415,223
3．保健衛生団体助成経費　【生活衛・保予防】 各関係団体への助成を行い、公衆衛生並びに保健衛生行政の向上と充実を図った。 補助件数　　生活衛生１件　　保健予防２件	650,000	650,000
4．衛生統計調査経費　【保総務】 国の委託事業である人口動態等の統計調査を実施した。	2,240,000	1,858,939

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．医事薬事指導経費　【保総務】 薬局、医薬品、毒物劇物販売業及び医療施設への監視指導を行った。また、市内医療機関に対して医療法第６条の11第１項３号に規定する医療安全研修会を行った。 薬事監視施設数　84施設 毒物劇物監視施設数　22施設 病院、診療所等監視施設数　29施設 医療安全研修会参加者数　72人	676,000	535,058
6．衛生検査経費　【保環境】 食中毒や感染症発生時の微生物検査、食品等の理化学検査を実施した。 微生物検査　495検体 理化学検査　673検体	14,338,336	13,970,224
7．環境検査経費　【保環境】 大気汚染、水質汚濁、悪臭防止法等に基づく調査を実施した。 （大気・悪臭関係） 常時監視　市内５局 簡易測定　21地点 有害大気汚染物質調査　３地点 アスベスト調査　２地点 酸性雨調査　１地点 事業場のばい煙・悪臭等調査　４事業所 （水質関係） 市内主要河川等　28地点 地下水　12地点 ゴルフ場　13カ所 特定施設　延　48事業場 廃棄物処理施設排水・河川水等　158検体	20,168,664	19,444,876
8．水質検査経費　【保環境】 水道法・建築物における衛生的環境の確保に関する法律、公衆浴場法などに基づき飲料水・プール水・浴場水の水質検査を実施した。 飲料水　119検体 プール水　88検体 浴場水　44検体	1,561,000	1,560,053
9．献血普及啓発経費　【保総務】 献血者・骨髄バンク登録者を増やすことを目的にし、市民への普及啓発を図った。 市主体献血・骨髄バンクキャンペーン回数　２回	37,000	36,936
10．国民健康栄養調査経費　【保総務】 健康増進法に基づき国民の健康の総合的な推進を図るための基礎資料として国民の身体の状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにする調査を行った。	2,787,000	239,315
11．栄養指導対策推進経費　【保総務】 特定かつ多数の者に継続的に食事を提供する施設である特定給食施設に対し、給食衛生管理体制の意識向上を目的とした施設状況調査と巡回指導及び研修会を実施することにより、市民の健康増進を図った。 調査施設数　154施設 研修会実施回数　３回	167,000	109,049
12．食育推進計画啓発経費　【保総務】 奈良市食育推進計画に基づき、食育の啓発を行った。	491,400	459,210

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
13. 健康づくり啓発経費 【保総務】 個人の健康づくり行動を支援する社会環境づくり、市民一人一人が健康づくりを実践できるような情報提供、普及啓発活動を行う。 すこやかフェスタ開催 985人 健康情報だより「けんこうアップ」発刊 年６回	252,000	200,355
14. たばこ対策促進事業経費 【保総務】 喫煙などの生活習慣が関与する生活習慣病の発症や重症化を予防するため、喫煙者の減少、無煙環境づくりを推進するため啓発活動を行った。	800,000	712,013

目 ２．保健予防費

当初予算額	31,449,000
補正予算額	8,000,000
流用等	△148,000
現計予算額	39,301,000

決算額				33,346,198
財源内訳	国	15,156,117	県	1,014,000
	諸	7,560		
			一	17,168,521

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．感染症予防対策経費 【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、就業制限及び入院勧告又は措置、消毒、啓発事業等を実施することにより感染症の予防及びまん延防止を図った。 患者発生 二類感染症 87人 三類感染症（O157等） ６人	7,335,000	4,265,242
２．エイズ対策経費 【保予防】 HIV感染不安者に対し、安心して相談・検査ができる体制を整備するとともにHIV／AIDSへの正しい知識の普及を目的に研修会を実施し、エイズ予防対策の推進を図った。 HIV抗体検査・相談 281件 研修会 ５回 電話相談 ９件	397,000	394,776
３．結核医療費公費負担軽費 【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院患者の医療（37条）及び一般の結核患者の医療（37条の２）に要する費用を負担した。 37条 承認件数118件 37条の２ 承認件数118件	21,351,000	19,113,201
４．結核予防対策経費 【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、家庭訪問指導、就業制限、入院勧告、接触者検診の実施、私立学校等に対する健康診断の補助及び結核予防啓発事業等により、結核の予防及びまん延防止を図った。 年末結核登録者 186人（内、潜在性結核感染症 43人） 新登録患者 87人（内、潜在性結核感染症 17人）	6,790,000	6,368,771

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．難病対策経費 【保予防】 ⑴難病対策事業 在宅の難病患者に対する保健福祉の向上を図ることを目的に、訪問指導・相談を実施し、また各関係者の技術・知識向上を目的として相談員育成事業、医療相談会を実施した。 訪問指導件数　5件　研修会　5回 訪問相談件数　197件　医療相談会　24回 推進チーム会議　22回 その他、指定難病特定医療費助成事業等の医療受給者証の申請受付及び同医療受給者証所持者の療養の現状を把握し、患者・家族を支える体制の構築を図った。 指定難病特定医療受給者証所持者数　2,871人 ⑵原爆被爆者対策事業 市内在住の原爆被爆者に対し、県実施の健康診断の通知連絡、各種手当及び医療費償還請求等の受付業務を通じて、被爆者福祉行政の増進を図った。 市内被爆者　236人	1,381,000	1,328,911
6．精神保健対策経費 【保予防】 精神障がい者が地域で暮らすために正しい知識の普及啓発を行い、社会参加と自立への促進を図った。 統合失調症当事者教室　年7回 精神保健福祉家族教室　年5回 精神保健福祉相談・訪問指導　延　987件 研修会等　3回	678,000	675,081
7．地域保健等推進経費 【保予防】 地域保健法に基づき、地域保健対策の円滑な実施及び総合的な推進を図るため、地域保健関係職員を対象とした厚生労働省主催の研修会等に参加した。 研修会　13人	312,000	266,611
8．自殺対策緊急強化事業対策経費 【保予防】 自殺対策に関わる多様な分野に携わる人材の養成や、周囲の人々が自殺予防のために行動できるような知識普及を目的として、関係職員等を対象とした研修会や市民講演会を実施した。また、市民への啓発を行った。 さらに相談窓口の充実を図るため、こころの健康相談等を実施した。 研修会等　4回 こころの健康相談　面接21回 うつ病専門相談　3回	1,057,000	933,605

目　3．母子保健費

当初予算額	534,208,000
補正予算額	4,700,000
流用等	106,000
現計予算額	539,014,000

決算額				514,982,433
財源内訳	国	74,235,180	県	40,393,192
	分	5,278,161		
			一	395,075,900

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．乳幼児及び妊産婦健康診査経費　【健康増】 妊産婦及び乳幼児に対し、健康診査及び健康相談を実施し、母体及び乳幼児の健康の保持増進に努めた。 交付者数 妊婦健康診査　2,994人 受診者数 ４か月児健康診査　2,474人 10か月児健康診査　2,472人 １歳７か月児健康診査　2,530人 ３歳６か月児健康診査　2,443人	272,301,000	268,581,595
2．母子健康教育及び相談経費　【人事・健康増】 妊婦及び乳幼児を対象に訪問、母親教室、育児教室等を実施した。 訪問数 妊婦訪問　80人 新生児産婦訪問　1,388人 乳幼児訪問　1,850人 受講者数 母親教室　延　898人 育児教室　延　584人 ５か月児離乳食教室　延　874組 10か月児むし歯予防育児教室　延　763組 相談者数 ４歳６か月児発達相談会　31人 妊産婦・乳幼児健康相談　延　4,573人	12,763,000	11,931,593
3．フッ化物塗布経費　【健康増】 幼児のう歯予防のため、２歳８か月～３歳０か月児を対象にフッ化物塗布を実施した。 受診者数　682人	831,000	768,748
4．未熟児・低体重児支援経費　【保予防・健康増】 ⑴未熟児・低体重児の訪問指導を行った。 訪問延人数　234人 ⑵未熟児養育医療費助成 助成人数　132人	46,922,000	43,134,633
5．身体障害児及び結核児童支援経費　【保予防・健康増】 ⑴長期にわたり療養を必要とする児及びその保護者に対し、在宅生活における看護サービスの調整や家庭訪問により適切な指導を行い、日常生活における健康の保持増進及び育児不安の軽減を図れるよう支援した。 支援対象者数　45人　支援延回数　231回 ⑵多胎や障がい等のリスクの高い児を持つ家族に対し、仲間作り、交流の場作りを目的としたサークルの支援を行った。 開催回数　36回 ⑶身体障害児育成医療費助成 助成人数　125人	13,453,000	13,431,863
6．小児慢性特定疾患治療研究経費　【保予防】 小児慢性特定疾患医療費助成 助成人数　492人	120,744,000	113,669,231

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．不妊治療費助成経費 【健康増】 ⑴特定不妊治療費助成 助成実組数 252組　延件数 437件 ⑵一般不妊治療費助成 助成実組数 277組　延件数 278件	72,000,000	63,464,770

目 4．生活衛生費

当初予算額	57,101,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	57,101,000

決算額				52,478,340
財源内訳	使	27,465,590	諸	230,000
			一	24,782,750

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．食品衛生等指導経費 【生活衛】 ⑴食品関係営業施設の許可及び監視指導 食品衛生法に基づき、飲食店等の営業許可及び監視指導を行った。食品の安全性を確保するため、年間計画に基づき食品等の収去検査を行うとともに、夏期及び年末には重点監視指導を行った。 ⑵食中毒防止対策 乳幼児や高齢者などの食中毒のハイリスクグループが利用している保育所、社会福祉施設、病院等の給食施設について指導を行った。また、年間を通じて市民及び食品関係営業施設等の関係者に対して衛生講習会を実施した。 ⑶食の安全相談窓口 食の安全を脅かす様々な問題が発生していることから、相談窓口を設置し、市民が抱える食に関する疑問及び不安に応えた。 ⑷家庭用品安全対策 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、家庭用品による健康被害を防止するため、試買検査を実施した。 ⑸食鳥処理事業 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、立入検査を行い、構造設備の改善及び食鳥肉の衛生的な取り扱いについて指導を行った。	1,335,300	1,097,341
2．生活衛生営業等指導経費 【生活衛】 ⑴旅館業、興行場、公衆浴場の許可及び監視指導を行った。 ⑵理容所、美容所、クリーニング所の開設検査及び監視指導を行った。 ⑶専用水道、簡易専用水道、遊泳用プールの設置届出検査及び監視指導を行った。 ⑷温泉利用施設の利用許可及び監視指導を行った。 ⑸特定建築物の届出検査及び監視指導を行った。 ⑹墓地等の経営許可及び監視指導を行った。 ⑺化製場等の許可及び監視指導を行った。 ⑻衛生害虫及びシックハウスの相談を行った。	419,660	394,789
3．狂犬病予防対策経費 【生活衛】 狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付を行った。また、狂犬病予防法及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬の収容（捕獲）を行い、人への危害防止に努めた。	3,682,000	3,429,496

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．動物管理指導対策経費　【人事・生活衛】 ⑴動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬・猫の引き取りや負傷動物の救護を行った。 ⑵動物の愛護及び管理に関する法律及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養の許可及び収容した犬・猫の譲渡を行った。 ⑶人と動物が共生する社会を形成するため、動物愛護の理念についての理解と関心を深めることに努めた。 ⑷市広報等を通じて動物の適正飼育の普及啓発を行った。 ⑸犬・猫の処分業務を奈良県に委託することに伴い、奈良県動物愛護センター周辺環境整備負担金を拠出した。	51,664,040	47,556,714

目　5．成人保健費

当初予算額	327,116,000
補正予算額	24,800,000
流用等	0
現計予算額	351,916,000

決算額				329,410,631
財源内訳	国	18,544,000	県	12,430,000
	諸	4,674,500		
			一	293,762,131

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．健康教育経費　【健康増】 40歳以上の市民を対象に、生活習慣病の予防、健康の保持増進等に関する正しい知識の普及・実践を図るため、各種の健康講座及びウォーキング事業を実施した。 参加者数 20日ならウォーク　1,885人	3,696,000	3,036,542
2．健康相談経費　【健康増】 家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に個別の相談に応じ、心身の健康に関し必要な指導及び助言を行った。 相談者数　延　1,571人	1,933,000	103,150
3．健康診査経費　【健康増】 疾病の早期発見、早期治療を目的として健康診査及び各種がん検診を実施するとともに、健康手帳の交付を行った。 受診者数 健康診査　304人 胃がん検診　2,861人 肺がん検診　3,049人 子宮がん検診　13,309人 乳がん・マンモグラフィ検診　10,330人 大腸がん検診　34,126人 骨粗しょう症検診　2,052人 歯周疾患検診　1,023人 肝炎ウィルス検診　83人	345,420,000	325,672,571

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．訪問指導経費　【健康増】 家庭において療養上の保健指導が必要と認められる40歳以上の市民を対象に、保健師等が訪問し、本人及びその家族に必要な保健指導を行った。	597,000	494,595
5．健康づくり啓発経費　【健康増】 奈良市21健康づくり第２次計画推進のため各領域ごとに、各関係機関と連携を図りながら啓発に努めた。	270,000	103,773 （翌年度繰越額） 1,800,000

目　6．保健センター運営費

当初予算額	5,808,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,808,000

決算額				5,639,332
財源内訳	諸	1,908,064		
			一	3,731,268

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．都祁保健センター管理経費　【健康増】 都祁保健センターを拠点として、保健師等が妊産婦・新生児・乳幼児への健康相談や訪問指導、40歳以上の市民への特定保健指導等を行った。また、各種がんの集団検診を行った。	5,808,000	5,639,332

款　4．衛生費　　項　3．清掃費

目　1．清掃総務費

当初予算額	1,473,323,000
補正予算額	83,250,000
流用等	486,000
現計予算額	1,557,059,000

決算額				1,493,691,212
財源内訳	使	2,377,000	諸	78,222,329
			一	1,413,091,883

ごみ減量の啓発を図るとともに、資源のリサイクル促進のため、ペットボトル、空き缶、ガラスびん、飲料用紙パックの分別収集を行った。 収集実績 定期収集分　2,556.47 t 小中学校空き缶回収　0.23 t 公民館等拠点回収　77.17 t 環境清美センター回収　245.76 t		
1．職員の人件費　【人事】	1,015,722,000	1,015,529,542
2．清掃事務経費　【人事・環企画・収集】	147,450,000	134,112,005

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
3．再生資源化事務経費　【リ推進】		14,314,000	11,668,753
⑴建物賃借料に要した経費	2,644,258		
⑵生ごみ処理機器購入助成に要した経費	960,000		
助成件数　88件			
⑶その他事務経費	8,064,495		
4．再生資源化処理経費　【人事・環企画・リ推進】		275,425,000	259,506,418
⑴再生資源処分委託等に要した経費	184,886,731		
⑵再生資源収集委託に要した経費	14,994,720		
⑶再生資源回収選別作業等委託に要した経費	38,673,000		
⑷その他処理経費等	20,951,967		
5．再生資源収集車両等管理経費　【リ推進】		19,027,000	18,219,105
⑴燃料費	8,457,662		
⑵その他事務経費	9,761,443		
6．清掃業務審議会等経費　【環企画】		537,000	349,639
7．クリーンセンター建設計画策定経費　【ク準備】 ごみの中間処理施設の整備について、学識経験者及び住民代表者等による委員会で検討し、建設計画の策定を推進した。		32,930,000	5,145,974
8．循環型社会形成推進広報経費　【環企画】		4,878,000	2,676,325
⑴市民に対する広報として、ごみカレンダー等の作成に要した経費	1,266,840		
⑵環境フェスティバル・ならクリーンフェスタに要した経費	650,892		
⑶ゴミ分別アプリ導入に要した経費	468,000		
⑷ごみ減量キャラバン・ごみ減量講演会に要した経費	178,610		
⑸その他事務経費	93,983		
9．環境清美施設管理経費　【環企画】		46,776,000	46,483,451 （翌年度繰越額） 23,004,000

目　2．塵芥処理費

当初予算額	1,901,765,000
補正予算額	△78,299,000
流用等	△1,312,000
現計予算額	1,822,154,000

決算額				1,802,532,892
財源内訳	使	311,000	諸	3,397,339
			一	1,798,824,553

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
一般家庭から排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、プラスチック製容器包装、大型ごみ、有害ごみを分別収集した。 処理区域（全市） 世帯数　158,268世帯 人口　363,051人 ごみ収集量 燃やせるごみ　46,815.23 t 燃やせないごみ　2,665.46 t プラスチック製容器包装　2,610.49 t 大型ごみ　2,107.86 t 有害ごみ　17.40 t		
1．職員の人件費　【人事】	1,395,239,000	1,390,101,232
2．塵芥処理事務経費　【収集・まち美】	22,853,000	20,262,896
3．ごみ収集車両管理経費　【収集・まち美】 パッカー67台、ダンプ15台、トラック10台、連絡車等３台　計95台	83,217,000	71,333,812
4．東部地域ごみ等収集経費　【収集・まち美】 市内中高層住宅及び東部地域、月ヶ瀬・都祁地域、市街地のごみ収集運搬を㈱奈良市清美公社に委託 対象戸数　52,783世帯	320,845,000	320,834,952

目　3．最終処分地管理費

当初予算額	295,319,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	295,319,000

決算額				278,962,945
財源内訳				
			一	278,962,945

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．最終処分地事務経費　【土改清】	44,500,000	42,827,000
2．事業地利用策定委員会経費　【土改清】 事業地の跡地利用は農地での返還が基本であったが、時代の変化に伴い、地元の意向が変化しているため、その意向を調査中であり、意向に沿った委員の任命及び委員会を開催していない。	110,000	0
3．南部埋立処分地施設管理経費　【土改清】 環境清美工場から搬出された焼却灰、破砕不燃物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	175,193,000	164,035,857
4．奈良阪埋立処分地施設管理経費　【土改清】 市内の不法投棄ごみ及び環境清美工場からの搬入物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	39,353,000	37,969,592

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．最終処分地施設維持補修経費 【土改清】 最終処分場からの浸出水を安全な水として河川に放流するため、浸出水処理施設等の維持補修を適時行った。	25,767,000	25,257,960
6．防災・環境保全対策委員会経費 【土改清】 第２工区の浸出水塩化物イオン濃度調査解析業務の委託を行い、流入原水の調査を実施した。また、委員会を開催し、東谷地区整備工事の検討を行った。	1,654,000	1,014,990
7．検査測定経費 【土改清】 最終処分場の浸出水処理施設の下流域において、地域環境保全・安全確保のため水稲調査等を実施するとともに事業地内における地下水汚染の監視等を実施した。	8,742,000	7,857,546

目　4．環境清美工場維持管理費

当初予算額	1,253,772,000
補正予算額	0
流用等	6,681,000
現計予算額	1,260,453,000

決算額		1,238,061,529		
財源内訳	使	381,265,740	諸	23,165,734
			一	833,630,055

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．工場事務経費 【環工場】	14,466,000	13,336,972
2．焼却炉管理経費 【環工場】 環境清美工場へ搬入される可燃性廃棄物を年間87,314.52ｔ焼却処理した。焼却炉機械設備の運転管理業を委託した。	510,947,000	503,113,854
3．破砕機管理経費 【環工場】 破砕機により粗大ごみ及び不燃性廃棄物を年間10,306.97ｔ破砕処理した。	52,304,000	51,174,216
4．有害ごみ等処分経費 【環工場】 破砕スクラップ819.58ｔ、アルミスクラップ53.76ｔ、大型鉄41.00ｔ、廃自転車29.86ｔ、水銀含有廃棄物26.84ｔを委託処理した。	87,009,000	76,892,034
5．工場維持補修経費 【環工場】 焼却処理施設及び破砕処理施設の点検整備及び維持補修を実施した。 ２・３号炉点検整備補修 １号炉点検整備及び粗大ごみ処理施設点検整備補修	578,727,000	578,242,853
6．検査測定経費 【環工場】 環境清美工場の各種測定分析及びダイオキシン類測定検査を実施した。	17,000,000	15,301,600

目　５．し尿処理費

当初予算額	487,074,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	487,074,000

決　算　額				470,412,439
財源内訳	国	1,828,000	県	1,828,000
	使	27,819,819		
			一	438,936,620

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．し尿収集運搬経費　【環企画】 ㈱奈良市清美公社と山辺環境衛生組合において、し尿収集運搬等を行った。 ⑴し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託料　171,606,000 ㈱奈良市清美公社　し尿年間汲取件数及び汲取量 人頭制及び一般従量制　18,718件　3,294.65kℓ 事業所従量制　2,596件　857.71kℓ ⑵山辺環境衛生組合負担金　39,829,060 山辺環境衛生組合　し尿年間汲取件数及び汲取量 1,355件　641.40kℓ 山辺環境衛生組合　浄化槽汚泥年間汲取件数及び汲取量 1,403件　4,143.70kℓ	212,299,000	211,435,060
２．衛生浄化センター管理経費　【環企画】 し尿処理量　4,152.36kℓ 浄化槽汚泥処理量　14,244.59kℓ	204,136,000	202,244,871
３．衛生浄化センター維持補修経費　【環企画】 ⑴汚泥再生処理施設点検補修　23,549,400 ⑵濃縮機点検補修　6,901,200 ⑶その他維持補修経費等　15,248,720	45,700,000	45,699,320
４．浄化槽設置整備経費　【環境政】 ５人槽　２基　７人槽　９基　10人槽　２基　計　13基	24,939,000	11,033,188

目　６．清美費

当初予算額	25,393,000
補正予算額	0
流　用　等	1,312,000
現計予算額	26,705,000

決　算　額				25,459,310
財源内訳				
			一	25,459,310

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
「清潔で快適なまちづくり」実現のため、町内清掃等美化運動に努めるとともに廃棄物の処理を行った。 ⑴道路清掃出土砂ごみ　34.01ｔ ⑵町内自主清掃によるごみ及び雑草の搬出　2,264件　1,895.04ｔ ⑶不法投棄処理搬出ごみ　71.39ｔ ⑷空き地の草刈調査指導件数　158件		
1．清美事務経費　【まち美】	499,000	452,926
2．美化推進経費　【まち美】 ⑴美化推進及び空き地の適正管理に要した経費　438,400 ⑵不法投棄防止に要した経費　598,160	1,339,000	1,036,560
3．公衆便所管理経費　【まち美】 公衆便所５カ所の維持管理に努めた。	10,624,000	10,618,865
4．清美車両管理経費　【まち美】	14,243,000	13,350,959

目　7．清掃施設整備事業費

当初予算額	255,610,000
補正予算額	28,000,000
流用等	△6,681,000
現計予算額	276,929,000

決算額				258,486,576
財源内訳	国	55,520,000	債	174,900,000
			一	28,066,576

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	6,000,000	5,572,296
2．清掃施設整備事業　【環工場・営繕】 積徳橋安全点検のための化粧カバー撤去工事 事務厚生棟冷却塔更新工事	32,200,000	25,554,960
3．大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業　【環企画】 建設委託料	110,000	96,000
4．ごみ収集車両整備事業　【収集・リ推進】 分別収集を円滑にするため、収集車両の充実を図った。 （更新） ２ｔパッカー（回転式・ディーゼル車）　２台 ２ｔ平トラック（ＬＰＧ車）　４台	24,600,000	24,472,800
5．清美車両整備事業　【まち美】 ２ｔパッカー（プレスプレート式・ディーゼル車）１台	6,000,000	5,928,120
6．焼却灰等運搬車両整備事業　【環工場】 自走式搬入物展開検査装置　１台 ショベルローダー　１台	27,173,000	25,788,240

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．最終処分地車両整備事業 【土改清】 覆土運搬作業を円滑に行うため、10ｔダンプの更新を行った。 大型10ｔダンプ車　１台	12,705,000	10,206,000
8．焼却処理施設整備事業 【環工場】 焼却炉棟３・４号炉側構造改修工事 １号炉バグフィルタろ布取替工事 ２号炉誘引送風機インバーター類取換工事	132,146,000	128,716,560
9．南部埋立処分地整備事業 【土改清】 ⑴東谷地区実施設計業務委託 平成27年度から第２工区東谷地区の整備工事に着工するため、西谷と東谷の安全面での整合性を図る調査を含んだ実施設計を行った。 ⑵南部埋立処分地整備事業 埋立地としての機能の維持及び下流域の環境保全及び防災等のため、埋立地の分離排水整備（雨水排水路整備）を実施した。	35,995,000	32,151,600

款　4．衛生費　　項　4．上水道費

目　1．上水道整備費

当初予算額	1,294,472,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,294,472,000

決算額				1,288,275,999
財源内訳	県	4,157,000		
			一	1,284,118,999

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
奈良市の安定的水供給確保のため、布目ダム・比奈知ダム建設にかかる企業債元利償還金及び市民皆水道体制に伴う東部地域等整備事業等にかかる企業債元利償還金について、覚書や繰出金通達に基づき補助を行った。		
1．布目ダム建設事業割賦負担金元利補給経費 【財政】	614,247,000	613,429,848
2．比奈知ダム建設事業割賦負担金元利補給経費 【財政】	247,454,000	247,453,800
3．東部地域整備事業企業債元利補給経費 【財政】	116,200,000	116,199,775
4．水道事業会計繰出経費 【財政】	29,202,000	26,862,242
5．都祁水道事業会計繰出経費 【財政】	287,369,000	284,330,334

目　2．簡易水道整備費

当初予算額	50,770,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	50,770,000

決　算　額				50,633,795
財源内訳				
			一	50,633,795

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．月ヶ瀬簡易水道事業会計繰出経費　【財政】	50,770,000	50,633,795

款　5．労働費　　項　1．労働諸費

目　1．労働諸費

当初予算額	119,892,000
補正予算額	△1,540,000
流　用　等	0
現計予算額	118,352,000

決　算　額				116,704,092
財源内訳	使	7,693,850		
			一	109,010,242

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	20,928,000	19,927,664
2．勤労者福祉事務経費　【商工労】 労働関係団体の事業活動に対し助成し、労政事務処理に努めた。勤労者や事業主に労働施策や関係労働法・制度等の情報を奈良市ホームページで発信した。	1,771,000	1,691,293
3．シルバー人材センター経費　【商工労】 高齢者の生きがいの充実を図るシルバー人材センターの運営支援に努めた。	12,480,000	12,480,000
4．奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費　【商工労】 勤労者福祉の拠点施設である奈良市勤労者総合福祉センターの指定管理者として（一財）奈良市総合財団を指定し、勤労者福祉の充実を図った。	43,573,000	43,192,353
5．中小企業勤労者福利厚生事業経費　【商工労】 中小企業勤労者の総合的福祉事業等を実施するため（一財）奈良市総合財団に対し事業補助を行った。	39,600,000	39,412,782

款　6．農林水産業費　　項　1．農林費

目　1．農業委員会費

当初予算額	90,932,000
補正予算額	△1,527,000
流　用　等	0
現計予算額	89,405,000

決　算　額		88,246,030		
財源内訳	県	8,710,000	使	78,600
	諸	898,630		
			一	78,558,800

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費　【人事・農業委】	77,717,000	77,453,739
2．農業委員会事務経費　【農業委】 農業委員会等に関する法律に基づき、定例総会、農地部会、農政部会を開催し、農業・農村の維持発展に努めた。また、農家台帳システムにおいて、多種多様な事務処理を簡素化し、事務の効率化を図った。	7,548,000	7,223,691
3．農業者年金業務受託経費　【農業委】 農業者の老後生活の安定と福祉の向上並びに経営主の若返りや経営の近代化を推進するため、農業者年金制度の普及に努めた。	773,000	765,400
4．農地保有合理化業務受託経費　【農業委】 農業経営の合理化、近代化に寄与するとともに、農地流動化を推進する事業であるが、事業実績がなかった。	62,000	0
5．機構集積支援事業事務経費　【農業委】 優良農地を確保し、農地の有効利用を図るため、農地利用状況調査を行い、遊休農地の解消に努めた。	3,186,000	2,688,200
6．米政策改革特別推進事業経費　【農業委】 水田を利用して生産される作物の生産性の向上及び多様な需要に応じた米の計画的生産を推進するとともに、地域に即した農業経営の円滑な推進を図った。	119,000	115,000

目　2．農業総務費

当初予算額	83,300,000
補正予算額	△18,270,000
流　用　等	0
現計予算額	65,030,000

決　算　額		62,961,820		
財源内訳				
			一	62,961,820

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	56,963,000	55,486,256
2．農業事務経費　【農林・月地域】	8,067,000	7,475,564

目　３．農業振興費

当初予算額	152,593,000
補正予算額	38,373,000
流　用　等	0
現計予算額	190,966,000

決　算　額		160,342,432		
財源内訳	国	15,901,000	県	41,108,615
	使	8,300	諸	179,843
	債	13,400,000		
			一	89,744,674

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．農業後継者育成経費　【農林】 奈良市４Ｈクラブ育成補助を行った。	250,000	250,000
２．営農指導推進経費　【農林】 農業団体育成補助金６件の交付を行った。	3,375,000	3,368,444
３．農業振興調査経費　【ブ推進・営繕】 学校給食地場食材利用拡大モデル事業を実施した。また、都祁農林水産物処理加工施設の改修及び機械設備の更新を行った。	37,373,000	30,652,300
４．市民ふれあい交流事業経費　【農林】 都市住民と農村住民とのふれあい交流と奈良市産の安心安全な野菜や加工品を定期的に販売するミニ直売所の設置、旬菜メルカートや奈良市庁舎前彩マーケットを開催し、交流を図った。	1,866,000	1,469,372
５．交流体験事業経費　【農林】 都市部と農村地域の市民間のふれあいを深める場として、また「農」と「食」の理解と関心を高める場として、ふれあい交流ファームの開設及びアクティブシニア農業体験事業を実施した。	1,000,000	1,000,000
６．水田農業構造改革対策推進事務経費　【農林・都業務】 米生産数量の調整に係る事務を行った。また、経営所得安定対策実施に伴う事務を行った。 目標数量　6,272.73ｔ 加入申請件数　345件	10,485,000	5,038,608
７．水田農業構造改革対策推進助成経費　【農林】 米生産数量の調整に係る事務を行った。	1,000,000	1,000,000
８．特産団地育成経費　【ブ推進・農林】 ・苺等に係る事業への補助 ・梅の郷づくり事業への補助 ・産地ブランド創出事業の実施 起業支援型地域雇用創出事業として、都祁農産物加工施設で既存商品の改良、新規特産品の開発等を行い、雇用機会を創出するとともに地域活性化を図った。	5,120,000	4,929,797
９．茶振興事業推進経費　【農林】 茶振興推進事業として茶苗木の補助を行った。	896,000	640,320

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
10. 奈良の食プロジェクト事業経費 【ブ推進】 ・奈良市フェアin丸の内ハウスの開催 ・大和茶・日本酒海外戦略事業の実施 ・大和茶ウェルカムドリンク事業の実施 ・古都華広域連携協議会への参画 ・修学旅行生への古都華提供事業の実施	22,434,000	20,147,432
11. 特産品販売促進経費 【ブ推進】 ・農商工連携新商品開発支援事業補助金の交付 農林畜産業者と商工業者が連携して行う、市内の農林畜産物を活用した新商品を開発する事業を募集し、２件に補助金を交付（補助率1/2）した。	1,102,000	641,840
12. 大和平野土地改良経費 【農林】 大和平野土地改良事業の地元負担金に対する補助を行った。	600,000	600,000
13. 鳥獣対策経費 【農林】 有害鳥獣に対する駆除事業、防除施設設置事業に補助を行った。鹿害防止柵設置補助等を行った。 防止柵　Ｌ＝1,418m　門扉37基	21,081,000	20,093,578
14. 畜産対策経費 【農林】 高病原性鳥インフルエンザの発生防止のため、養鶏農家が行う消毒等の経費に補助を行った。	475,000	474,857
15. 農村地域整備開発促進経費 【農林】 経営基盤強化資金利子補給の交付等を行った。	944,000	899,929
16. 人・農地問題解決推進経費 【農林】 担い手確保のため、青年就農給付金及び経営体育成支援事業を行った。	35,000,000	22,621,234
17. 地産地消促進経費 【農林】 地産地消の促進を図るため、モデル事業の経費に補助を行った。	300,000	263,000
18. 中山間地域等直接支払経費 【農林】 中山間地域等直接支払交付金事業を行った。	10,525,000	10,524,076
19. ため池管理経費 【農林】 七条大池と肘塚南池の管理を行った。	335,000	334,800
20. 大和高原国営農用地開発事業経費 【農林】 大和高原国営農用地開発事業の完了に伴う負担金と、基幹水利施設と付属施設の管理事業を行った。 負担金　16,088,887 補助金　2,678,000 委託料　4,853,000	24,958,000	23,619,887
21. 多面的機能支払交付金経費 【農林】 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る地域共同の取組みを支援し、地域資源の適切な保全管理を推進するとともに、農業用施設の長寿命化を図った。	11,847,000	11,772,958 （翌年度繰越額） 2,000,000

目　4．土地基盤整備事業費

当初予算額	129,410,000
補正予算額	200,000
流　用　等	0
現計予算額	129,610,000

決　算　額		122,888,552		
財源内訳	県	34,574,380	分	2,846,880
	諸	1,477,801	債	30,900,000
			一	53,089,491

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	42,200,000	42,057,832
2．県営広域営農団地農道整備事業　【農林】 工事　築道工・舗装工・整備工　事業負担金　26,580,000	26,580,000	26,580,000
3．排水路整備事業　【農林】 地元調整不調のため	260,000	0
4．農道整備事業（市単独）【農林】 米谷町　２カ所　工事費　1,877,040	6,400,000	1,877,040
5．市単独土地改良整備補助事業　【農林】 ため池整備　５件　用排水路整備　５件　補助金　6,181,000 農道整備　２件　頭首工　４件 その他　３件	6,300,000	6,181,000
6．農業用河川工作物応急対策事業　【農林】 委託料　5,130,000 工事費　35,586,000	42,140,000	40,716,000
7．震災対策農業水利施設整備事業　【農林】	2,474,000	2,344,680
8．ため池防災対策等推進事業　【農林】	3,256,000	3,132,000

目　5．農業施設整備事業費

当初予算額	27,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	27,000,000

決　算　額		4,986,000		
財源内訳	債	4,900,000		
			一	86,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．農林産物直売所整備事業　【ブ推進・営繕】 月ヶ瀬ふれあい市場トイレ改修の設計及び工事	27,000,000	4,986,000 （翌年度繰越額） 9,500,000

目　6．林業振興費

当初予算額	36,653,000
補正予算額	△3,861,000
流　用　等	0
現計予算額	32,792,000

決　算　額		28,121,063		
財源内訳	県	17,848,186	財	191,808
			一	10,081,069

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．林業振興事務経費　【農林】 林業団体負担金２件、補助金２件	5,085,000	5,051,102
2．森林保全・緑化推進経費　【農林】 奈良市の巨樹等の保存及び緑化の推進を図った。	369,000	249,075
3．森林整備地域活動支援経費　【農林】 森林経営計画の作成や作業路網の改良に対し支援した。	4,100,000	1,134,000
4．元気な森林づくり経費　【農林】 森林環境税を活用し、施業放置林の間伐やナラ枯れ被害防除事業を実施し、森林環境の保全を図った。	21,798,000	20,306,686
5．林業施設維持補修費　【農林】 一体線　　L＝53m　　工事費　1,112,400 原材料費　267,800	1,440,000	1,380,200

目　7．林業施設整備事業費

当初予算額	15,400,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	15,400,000

決　算　額		15,096,400		
財源内訳	県	1,480,000		
			一	13,616,400

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．森林組合活性化事業　【農林】 民有林造林　5.00ha　　事業補助金　3,096,400	3,400,000	3,096,400
2．森林総合保育事業　【農林】 ミニ作業道　L＝375.0m 間伐特別対策　75.0ha　　事業補助金　12,000,000	12,000,000	12,000,000

目　8．治山費

当初予算額	2,500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	(3,732,000) 6,232,000

決　算　額		(3,444,120) 5,066,120		
財源内訳	県	(2,442,000) 3,010,000	分	(488,916) 920,596
	繰越	(73,000) 73,000	債	(300,000) 300,000
			一	(140,204) 762,524

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．市町村治山事業　【農林】			2,500,000	1,622,000
米谷町・丹生町	委託料	486,000		
	工事費	1,134,000		
	事務費	2,000		
2．林地崩壊防止事業　【農林】			(3,732,000)	(3,444,120)
（繰越分）北椿尾町	工事費	3,444,120		

款　7．商工費　　項　1．商工費

目　1．商工総務費

当初予算額	77,319,000
補正予算額	3,119,000
流　用　等	0
現計予算額	80,438,000

決　算　額		79,772,031		
財源内訳				
			一	79,772,031

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	80,182,000	79,562,685
2．商工事務経費　【商工労】	256,000	209,346

目　2．商工振興費

当初予算額	101,074,000
補正予算額	522,800,000
流　用　等	0
現計予算額	623,874,000

決　算　額		82,942,915		
財源内訳	県	1,853,979	財	8,005,237
			一	73,083,699

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．商工振興事務経費 【人事・ブ推進・商工労・月地域・都地域】 ⑴商業振興施設の維持管理等、市内商工業の振興に努めた。 ⑵旧奈良市東部地域に地域おこし協力隊員５人を新たに受け入れた。	37,339,000	30,566,205
2．中小企業振興対策経費 【商工労】 奈良市内の商工業の活性化を推進するため補助金を交付した。	40,608,000	32,060,150
3．街の商い繁盛プロジェクト事業経費 【商工労】 郊外の大型店への消費の流出を防ぎ、商店街をはじめとする「まちなか経済」の振興を図るため、誘客イベントとして物産展を開催した。	5,111,000	3,282,456
4．コミュニティビジネス支援事業経費 【商工労】 若者を中心に起業に興味を持ってもらうため、ビジネスプランコンテスト等の起業家発掘事業を実施した。また起業家の育成を目的として無料経営相談会を実施した。	32,600,000	16,095,005
5．プレミアム付き商品券発行事業経費 【商工労】 （翌年度へ繰越）	507,000,000	0
6．郡山市物産展経費 【商工労】 姉妹都市郡山市が開催した物産展において、本市の物産・観光紹介事業を実施した。	393,000	336,777
7．小浜市産業フェア経費 【商工労】 姉妹都市小浜市が開催した物産展において、本市の物産・観光紹介事業を実施した。	213,000	144,992
8．友好・姉妹都市物産展経費 【商工労】 姉妹都市小浜市・郡山市及び友好都市太宰府市・宇佐市・多賀城市、連携都市武雄市・敦賀市による名産品の展示即売、観光ＰＲを行い、各都市への理解を深めるとともに、相互の親交に努めた。	610,000	457,330 （翌年度繰越額） 522,800,000

目　3．伝統産業振興費

当初予算額	46,865,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	46,865,000

決算額				46,067,816
財源内訳	使	340,650		
			一	45,727,166

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．伝統産業振興経費 【商工労】 本市特産の伝統工芸品を広く紹介・宣伝した。工芸協会等に対し、事業補助を行った。	236,000	231,640
2．なら工藝館運営管理経費 【商工労】 奈良工芸の振興発展を図るための拠点施設である「なら工藝館」の指定管理者として（一財）奈良市総合財団を指定し、奈良の伝統的な工芸品である漆器、一刀彫、赤膚焼等の優れた工芸品を展示するとともに、工芸教室･工芸フェスティバルを開催した。	42,309,000	41,556,176
3．奈良工芸後継者育成経費 【商工労】 奈良伝統工芸の技術・技法の継承のために、後継者育成研修を行った。	4,320,000	4,280,000

目　4．金融対策費

当初予算額	1,344,064,000
補正予算額	△180,000,000
流　用　等	0
現計予算額	1,164,064,000

決　算　額		1,155,132,403		
財源内訳	諸	1,130,051,046		
			一	25,081,357

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．中小企業資金融資経費　【商工労】 本市中小企業資金融資制度の充実により借入者の資金調達を容易にするとともに借入者に係る保証費の一部を補填し、中小企業及び起業家の育成に努めた。	1,164,064,000	1,155,132,403

目　5．消費生活対策費

当初予算額	17,717,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	17,717,000

決　算　額		17,413,472		
財源内訳	県	10,621,941	使	214,600
	諸	164,462		
			一	6,412,469

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．消費生活相談経費　【人事・商工労】 市民の消費生活についての苦情相談に対応することにより、市民の消費生活の保護及び指導を図った。	14,762,000	14,554,626
2．消費者啓発対策経費　【商工労】 消費生活に関する的確な情報を提供するとともに消費者啓発イベントや出前消費生活講座を開催し啓発に努めた。また、消費生活相談センターを周知し消費者啓発を図るためパンフレットを配布した。	2,782,000	2,728,596
3．計量検査事務経費　【商工労】 計量法における計量取引の安全と秩序を維持するため、定期検査を主体とした適正計量の確保に努めた。	173,000	130,250

款　8．観光費　　項　1．観光費

目　1．観光総務費

当初予算額	236,302,000
補正予算額	△2,107,000
流　用　等	0
現計予算額	234,195,000

決　算　額		232,363,104		
財源内訳				
			一	232,363,104

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	233,794,000	232,014,132
2．観光事務経費　【観光戦】	401,000	348,972

目　2．観光振興費

当初予算額	597,100,000
補正予算額	51,040,000
流用等	△22,248,000
現計予算額	(1,304,000) 627,196,000

決算額		(1,301,067) 548,698,264		
財源内訳	国	19,110,738	県	10,281,603
	使	6,436,650	財	562,389
	繰入	38,945,363	繰越	(1,304,000) 1,304,000
	諸	1,498,180	一	(△2,933) 470,559,341

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．観光振興事務経費　【観光戦・観光振・奈良町・月地域】		
（繰越分）	(1,304,000)	(1,301,067)
「奈良のシカ」保護管理計画策定事業負担金		
（現年度分）	28,338,000	18,530,667
⑴観光に来られる方からの請求による観光パンフレット等の発送や、インターネットを通じた内外への情報発信を行った。 ⑵地域特性や観光資源を活かすため奈良観光産業推進協議会、国際観光振興機構等に参画し、近畿各府県及び主要観光都市とともに観光客の誘致に努めた。 ⑶国連世界観光機関（ＵＮＷＴＯ）アジア太平洋センターの運営補助を行った。 ⑷奈良市観光交流推進計画にそって、「資源を育てる」「魅力を分かち合う」「環境を整える」を柱に各事業の取組を行った。 ⑸雑木等の樹木伐採を行い、名勝「月瀬梅林」の良好な景観を保護・育成し、梅文化の発展に寄与した。		
2．観光客受入対策経費　【観光振】 郡山市うねめまつり、小浜市お水送り行事を通じて、姉妹都市との友好親善と交流を図った。	1,957,000	1,718,725
3．外国人観光客誘致促進経費　【観光戦】 ⑴外国人観光客の増加や訪問者、宿泊者の増加を図るため、国内最大級の旅行博覧会である「ツーリズムＥＸＰＯジャパン2014」にブースを出展した。 ⑵台湾からの誘客を図るため、台湾最大の旅行博覧会である「ＩＴＦ2014（台北国際旅展）」にブースを出展し、来場者及びマスコミに奈良のアピールを行った。また、現地旅行エージェント訪問等による奈良のＰＲを実施した。 ⑶東南アジアの新興国から誘客を図るため、情報発信のハブであるシンガポールと、人口２億４千万人の巨大市場であるインドネシアを訪問し、現地旅行エージェント訪問等を実施した。シンガポールでは、現地の旅行博覧会に出展するとともに、奈良を目的地とした旅行商品の造成に成功した。また、インドネシアでは、同様に旅行商品の造成を働きかけるなど、奈良市のＰＲに努めた。 ⑷宿泊施設における外国語対応をスムーズにするとともに、緊急時のサポート体制を整え、外国人観光客の観光における安心・安全および満足度の向上を図るため、「外国人観光客宿泊施設向け　24時間多言語コールセンター」事業を実施した。	26,368,000	24,966,861

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．観光客誘致対策経費　【観光戦・観光振】 ⑴「奈良市高校生観光特派員」を市から委嘱し各々の関心や意欲、特性に応じて様々な場面で自主的に奈良市のＰＲを実施した。平成26年度は、奈良市市政ニュースにリポーターとして出演したり、鹿せんべい飛ばし大会に出場し、大会の模様をYouTubeに掲載する等の活動を行った。 ⑵「第６回日本絵手紙協会公認講師全国大会」及び「奈良グルメフェア」について、開催補助を行った。 ⑶まほろば観光大学を開校し、旅館・ホテル等の宿泊施設の従業員や経営者を対象に、ホテルマネジメント等の講座を実施した。 ⑷奈良市の四季を映像でＰＲし、もって観光客を誘致するため、市在住の著名な映画監督である河瀬直美氏に依頼し、秋の観光ＰＲ映像を作成した。 ⑸「大仏鉄道を巡る」観光資源を開発し、パンフレット作成及び案内板を設置して観光客の誘致を図った。	27,264,000	9,677,533
5．奈良市東京観光オフィス経費　【観光戦】 奈良観光をPRし、関東方面からの修学旅行等観光客誘致に努めた。	18,088,000	17,994,960
6．観光パンフレット等作成経費　【観光戦】 観光ガイドブック「会いたい奈良」、観光マップ、インバウンドパンフレット、ポスター等を作成した。	6,305,000	5,189,184
7．ライトアップ事業経費　【観光振】 奈良の夏をイメージアップし、昼間とはまた違った魅力ある景観を演出するため、薬師寺のライトアップ事業と奈良県及び関係団体とともに、歴史的建造物８カ所をライトアップする「ライトアッププロムナード・なら」及び「～しあわせ回廊～なら瑠璃絵」を実施して観光客誘致を図った。 ・「ライトアッププロムナード・なら」 ７月19日～９月30日 19時～22時（９月は18時～22時） 実施箇所 興福寺（五重塔）・春日大社（一之鳥居）・奈良国立博物館（本館・仏教美術資料研究センター）・浮見堂・東大寺（大仏殿・中門・南大門）・平城宮跡（朱雀門・第一次大極殿）・薬師寺・猿沢池 ・「～しあわせ回廊～なら瑠璃絵」 ２月８日～14日 18時～21時 実施箇所 春日大社・興福寺・東大寺・奈良国立博物館・奈良公園一帯	11,936,000	11,914,708
8．平城宮跡内イベント経費　【観光振】 「平城京天平祭」を開催し、国内外から多くの観光客をお迎えできる新しい奈良の祭りとして定着をめざした。	37,000,000	36,924,292

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9．観光団体育成経費　【観光戦・観光振・商工労】 観光事業の発展や観光振興施策へ寄与する各種事業に補助を行った。 （主な補助金） ・公益社団法人奈良市観光協会補助金 ・なら燈花会開催補助金 ・奈良の鹿保護育成事業負担金 ・一般財団法人奈良県ビジターズビューロー負担金	173,206,000	172,502,595
10．観光案内板等整備経費　【観光振】 国内外から奈良大和路を訪れる観光客に対して、観光案内板・標識等の整備充実を行い、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを図った。	250,000	215,460
11．奈良市旅館施設改善資金等利子補給経費　【観光振】 旅館施設の改善及び新型インフルエンザ、東日本大震災による影響の緊急対策に伴う借入金の利子の一部を補給し、宿泊施設の改善を促進することにより、観光客受け入れに努めた。	5,720,000	5,556,344
12．奈良町振興事務経費　【奈良町】 ⑴奈良町の夜の楽しみとして、伝統芸能の鑑賞や文化講座、まち歩きや工芸体験をしていただくならまちナイトカルチャーを開催し、観光客誘致に努めた。 ⑵修学旅行で奈良に宿泊する学校を対象に宿泊先に出向いて狂言や落語等の伝統芸能を提供する出前カルチャーを実施した。 ⑶元林院を中心とした猿沢池周辺地区の夜の観光の魅力を創出するための検討を進め、奈良町観光のさらなる振興を図るため懇話会とイベントを実施した。 ⑷奈良町の一体的な観光振興と地域の活性化を図るため、新「奈良町にぎわい構想」を策定に向けて骨子案を作成した。	10,804,000	8,810,308
13．奈良町町家保存活用事業経費　【奈良町】 奈良町の観光資源である町家を保全するため、ならまち町家バンクの運営や、ならまち町家建物内部改修モデル事業補助金の交付を行った。	30,819,000	25,867,975
14．観光案内所運営管理経費　【観光振】 観光案内所において、外国人観光客受け入れのために通訳派遣などを行い、国内外の観光客へ観光案内を行った。 案内件数 奈良市総合観光案内所　174,143人 ＪＲ奈良駅観光案内所　162,177人 近鉄奈良駅観光案内所　175,521人 奈良市観光センター　138,438人 奈良市西ノ京臨時観光案内所　18,036人	115,935,000	81,140,309
15．柳生観光駐車場運営管理経費　【観光振】 柳生の里を訪れる観光客のため、柳生観光駐車場の維持管理を行った。 駐車台数　2,215台	2,917,000	2,801,471
16．旧柳生藩家老屋敷運営管理経費　【観光振】 柳生の里を訪れる観光客のため、旧柳生藩家老屋敷の運営管理を行った。 入館者数　7,405人	4,682,000	4,635,625

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
17. 観光便所・待機所管理経費 【観光振・月地域・都地域】 観光便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行い、観光客の利便を図った。 休憩所利用者数 春日大社 10,509人 薬師寺 4,298人	12,451,000	11,333,747
18. 針テラス運営管理費 【観光振】 奈良市の東の玄関口として観光客を受け入れるため、道の駅「針テラス」の維持管理を行い、観光客の利便を図った。また、観光情報など各種情報の提供や、都祁地域の紹介･地元の特産品の販売などを行う「情報館」の管理運営を行った。 (1) 針テラス維持管理委託 39,991,936 (2) サービス提供委託 22,000,000 (3) 情報館管理運営委託 7,714,284 (4) 都祁地域振興・情報発信委託 5,281,603 (5) その他管理経費 296,990	76,083,000	75,284,813
19. 月ヶ瀬梅の資料館運営管理経費 【月地域】 月ヶ瀬梅林や月ヶ瀬地域を訪れる観光客等への梅の資料の公開や、観光案内・PR等を図り、月ヶ瀬梅の資料館の運営管理を行った。 入館者数 18,214人	9,426,000	8,450,971
20. ならまち振興館運営管理経費 【奈良町】 ならまちの南の玄関口である「ならまち振興館」の運営管理を行い、観光客の利便を図った。 入館者数 1,945人	1,937,000	1,635,496
21. その他観光施設運営管理経費 【観光振・奈良町】 ならまち格子の家・旧柳生藩陣屋跡・行基広場・転害門前観光駐車場・奈良町からくりおもちゃ館・きたまち鍋屋観光案内所・きたまち転害門観光案内所等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。 ならまち格子の家入館者数 72,129人 転害門前観光駐車場駐車台数 5,420台 （その他定期駐車台数 延べ49台） 奈良町からくりおもちゃ館入館者数 49,742人 きたまち鍋屋観光案内所来所者数 6,843人 きたまち転害門観光案内所来所者数 8,104人	20,808,000	18,786,074
22. 観光振興基金経費 【観光振】 観光施設の整備事業の推進に供するため、入湯税や預金利子等の積立を行った。	3,598,000	3,459,079 （翌年度繰越額） 53,707,000

目 3．観光施設整備事業費

当初予算額	87,000,000
補正予算額	25,060,000
流用等	22,248,000
現計予算額	(91,773,000) 226,081,000

決算額				(91,630,994) 111,812,094
財源内訳	国	(31,376,640) 31,376,640	繰入	3,316,680
	繰越	(188,000) 188,000	債	(57,200,000) 71,100,000
			一	(2,866,354) 5,830,774

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．観光施設整備事業費 【観光振・奈良町・営繕】			
（繰越分）		(9,459,000)	(9,455,000)
・藤原町観光トイレ設置事業	9,455,000		
（現年度分）		134,308,000	20,181,100
・旧柳生藩家老屋敷観光トイレ改修事業	4,793,800		
・旧柳生藩家老屋敷法面復旧事業	4,997,160		
・旧柳生藩陣屋跡トイレ解体事業	950,400		
・針テラス情報館自動ドア等整備事業	6,123,060		
・ならまち振興館（奈良町南観光案内所）改修事業	2,528,280		
・ならまち格子の家改修事業	788,400		
2．奈良町生活環境施設整備事業 【奈良町・営繕】		(82,314,000)	(82,175,994)
（繰越分）			
・奈良町にぎわいの家改修事業			
			（翌年度繰越額） 111,979,000

目　4．針テラス事業会計繰出金

当初予算額	18,313,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	18,313,000

決算額				18,214,325
財源内訳				
			一	18,214,325

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．針テラス事業特別会計繰出経費 【財政】	18,313,000	18,214,325

款　9．土木費　　項　1．土木管理費

目　1．土木総務費

当初予算額	76,693,000
補正予算額	16,875,000
流用等	0
現計予算額	(800,000) 94,368,000

決算額				(0) 84,134,592
財源内訳	使	58,800	諸	2,649,025
	繰越	(800,000) 800,000		
			一	(△800,000) 80,626,767

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【人事】	70,490,000	69,577,840

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．土木事務経費　【住宅・営繕・都業務・技術監】 （繰越分） 市営住宅明渡事務経費 　繰越分の訴訟費用は執行がなかった。 （現年度分） ⑴市営住宅明渡事務経費 ⑵土木積算システム他事務経費	 (800,000) 23,078,000	 (0) 14,556,752

目　2．開発指導費

当初予算額	1,533,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,533,000

決算額				1,176,663
財源内訳	使	6,142,250		
			一	△4,965,587

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．開発指導事務経費　【開発指】	1,007,000	751,467
2．開発許可事務経費　【開発指】 　都市計画法に定める許可申請の審査業務を行い、周辺市街地と調和する開発となるよう指導した。 　開発許可申請　83件	257,000	212,909
3．建築許可事務経費　【開発指】 　都市計画法に定める市街化調整区域内における建築申請の審査業務を行い、市街化区域と均衡ある街づくりの形成に努めた。 　建築許可申請　17件	98,000	87,163
4．宅地造成許可事務経費　【開発指】 　宅地造成等規制法に定める許可申請の審査業務を行い、災害防止のため必要な規制を行うことにより宅地の安全確保に努めた。 　宅地造成許可申請　53件	171,000	125,124

目　3．建築指導費

当初予算額	126,000,000
補正予算額	△75,770,000
流用等	0
現計予算額	50,230,000

決算額				34,544,566
財源内訳	国	11,719,000	県	7,004,000
	使	20,851,600	諸	221,510
			一	△5,251,544

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．建築指導事務経費　【建築指】 　ラブホテル及びぱちんこ屋等建築等規制条例の施行により古都としての景観を保全するとともに、市民の良好な生活環境の確保及び青少年の健全育成に努めた。	2,403,000	2,084,566

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．建築確認事務経費 【建築指】 ⑴市内において建築される建築物を建築基準法上安全かどうかを確認するとともに、既存建築物についても適切な維持管理に努めるよう指導した。 受付件数 建築基準法第６条 １～３号　361件　　４号　888件 計画通知　23件 ⑵建築基準法の一部改正に伴い、一定規模の建築物について第三者機関にて構造計算適合性判定の委託を行った。 構造計算適合性判定委託　４件	13,036,000	5,900,000
3．建築動態統計調査経費 【建築指】	110,000	110,000
4．建設リサイクル事務経費 【建築指】 特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進することにより、再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量に努めた。 届出件数　638件　　通知件数　76件	1,395,000	220,000
5．耐震改修促進事業経費 【建築指】 ⑴耐震改修促進法の改正により、耐震診断が義務化された不特定多数の者が利用する民間建築物等のうち大規模な建築物に対して、耐震診断費用の補助を行った。 耐震診断補助件数　４件 ⑵市内に存する木造住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的として、今後の耐震改修工事の要否を確認するために耐震診断員の派遣を行った。 耐震診断員派遣件数　27件 ⑶一般又は精密耐震診断に基づき実施した耐震改修工事に要した費用の一部を助成した。 耐震改修工事補助件数　３件 ⑷耐震に関する相談や悪質リフォーム被害の未然防止のため、専門技術者による「安全安心住まいの相談室」を設置し、実施した。 相談件数　26件	33,244,000	26,230,000
6．融資住宅審査受託経費 【建築指】 災害時に市民が住宅融資を受けるにあたり、住宅金融支援機構から受託し建築物の審査を行うが、災害が発生しなかったため。	42,000	0

款　9．土木費　　項　2．道路橋梁費

目　1．道路橋梁総務費

当初予算額	738,627,000
補正予算額	5,194,000
流用等	0
現計予算額	(27,900,000) 771,721,000

決算額				(27,900,000) 749,617,692
財源内訳	国	(15,345,000) 20,295,000	分	17,041
	使	147,195,969	財	1,632
	寄	200,000	繰越	(12,555,000) 12,555,000
	諸	830,177	債	109,300,000
			一	(0) 459,222,873

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【人事】	258,859,000	258,817,004
2．道路橋梁事務経費 【道維持・道建設】	448,000	303,828

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．道路管理経費 【土管理】		
（繰越分）	(27,900,000)	(27,900,000)
道路ストックの点検を実施した。		
（現年度分）	99,625,000	84,892,804
道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。		
4．街路灯管理経費 【道維持】	382,619,000	375,873,344
市内に141件の街路灯を新設し、83件の照度アップを行い、開発等に伴う街路灯272件の移管を受けるとともに、既設の街路灯2,602件を修理し、その管理に万全を期した。また、既設の街路灯3,215件のLED化を実施した。		
5．月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費 【土管理】	232,000	201,632
6．街区基準点管理経費 【土管理】	2,038,000	1,629,080
街区基準点の管理を行うとともに、利用者の閲覧及び検索業務を実施した。		

目　2．道路橋梁維持費

当初予算額	592,000,000
補正予算額	12,300,000
流用等	0
現計予算額	604,300,000

決算額		596,806,010		
財源内訳	諸	1,471,860	債	432,200,000
			一	163,134,150

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【人事】	12,300,000	11,984,276
2．道路橋梁維持補修経費 【道維持・月地域・都業務】	583,885,000	578,201,950
道路橋梁等の修理等の工事を次のとおり実施した。		
⑴舗装道補修工事		
大森西町地内　外 115カ所		
⑵道路修繕工事		
山町地内　外 58カ所		
⑶橋梁修繕工事		
朱雀六丁目地内　外 1カ所		
⑷交通安全施設修繕工事		
中登美ヶ丘二丁目地内　外 11カ所		
⑸舗装道大規模改修工事		
南新町地内　外 3カ所		
⑹道路大規模改修工事		
二条町二丁目地内　外 2カ所		
⑺舗装道幹線道路補修工事		
藤ノ木台三丁目地内　外 11カ所		
⑻休日夜間応急診療所歩道等整備		
また、市内一円における損傷の著しい箇所について、直営で小規模修繕1,722件を施工した。		
3．土木管理センター管理経費 【道維持】	7,215,000	6,619,784
4．原因者負担工事経費 【道維持】	900,000	0
工事未実施のため		

目　3．道路橋梁新設改良費

当初予算額	919,000,000
補正予算額	△117,200,000
流用等	0
現計予算額	(350,385,000) 1,152,185,000

決算額		(316,452,872) 886,308,095		
財源内訳	国	(99,704,214) 177,021,672	繰越	(184,000) 184,000
	債	(216,100,000) 529,100,000		
			一	(464,658) 180,002,423

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
道路橋梁新設改良事業 道路橋梁新設改良、交通安全施設整備、舗装新設、私道舗装新設及び緊急道路安全改良整備を実施した。		
1．職員の人件費　【人事】	176,800,000	174,867,023
2．道路新設改良　【道建設】		
(繰越分)	(319,269,000)	(285,352,982)
柏木町地内　外　10カ所 L＝1,102m 用地取得　300㎡		
工事費　234,161,856 委託料　21,428,116 用地費　4,860,910 補償費　24,902,100		
(現年度分)	510,599,000	326,574,638
秋篠町地内　外　22カ所 L＝1,387m 用地取得　1,880㎡		
工事費　225,532,536 用地費　6,571,056 補償費　36,989,400 委託料　52,469,095 事務費　5,012,551		
3．舗装新設　【道建設】	7,800,000	7,145,280
大慈仙町地内　外　4カ所 L＝395m		
工事費　7,145,280		
4．私道舗装新設　【道維持】	1,600,000	0
今年度申請なし		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．交通安全施設整備　【道維持・道建設】		
（繰越分）	(17,306,000)	(17,289,890)
⑴防護柵設置		
あやめ池南六丁目地内　１カ所		
L＝58m		
工事費　17,289,890		
⑵区画線		
朱雀三丁目地内　１カ所		
L＝898m		
⑶歩道整備		
学園南一丁目地内　１カ所		
L＝85m		
（現年度分）	58,211,000	46,712,393
⑴防護柵設置		
大倭町地内　外　６カ所		
L＝1,072m		
工事費　38,609,870		
委託料　2,107,443		
⑵区画線		
三条本町地内　外　７カ所		
L＝6,505m		
⑶歩道整備		
東九条町　外3カ所		
L＝250m		
中登美ヶ丘六丁目地内　外　４カ所		
L＝130m		
⑷道路反射鏡整備		
あやめ池南六丁目地内　外　96カ所		
工事費　5,995,080		
6．通学路整備　【道建設】		
（繰越分）	(13,810,000)	(13,810,000)
二名一丁目地内　外　１カ所		
L＝30m		
委託料　6,000,000		
工事費　7,810,000		
（現年度分）	36,790,000	14,555,889
高畑町地内　外　１カ所		
L＝85m		
用地取得　89㎡		
委託料　1,366,509		
工事費　8,883,360		
用地費　4,306,020		
7．電線類美化事業　【道建設】	10,000,000	0
測量設計の委託契約をしたが関係機関との調整に不測の日数を要したため繰越した。		
		（翌年度繰越額）191,959,000

款　9．土木費　　項　3．河川費

目　1．河川総務費

当初予算額	36,343,000
補正予算額	△9,294,000
流用等	0
現計予算額	27,049,000

決算額				26,035,144
財源内訳				
			一	26,035,144

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	26,412,000	25,398,811
2．河川事務経費　【河川】 河川関係団体との連絡調整等を行った。	637,000	636,333

目　2．河川堤防維持費

当初予算額	84,366,000
補正予算額	9,000,000
流用等	0
現計予算額	(4,714,000) 98,080,000

決算額				(4,713,120) 94,614,328
財源内訳	繰越	(4,714,000) 4,714,000	債	7,600,000
			一	(△880) 82,300,328

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．河川維持補修経費　【河川・月地域・都業務】		
(繰越分)	(4,714,000)	(4,713,120)
都祁吐山町地内城福寺川　1カ所		
(現年度分)	93,366,000	89,901,208
法華寺町地内菰川支流　外76カ所		

目　3．河川堤防改修費

当初予算額	167,800,000
補正予算額	400,000
流用等	0
現計予算額	(82,428,000) 250,628,000

決算額				(74,103,120) 182,549,640
財源内訳	繰越	(28,000) 28,000	債	(74,000,000) 143,700,000
			一	(75,120) 38,821,640

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	39,400,000	38,869,881

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．普通河川改修事業 【河川】		
（繰越分）	(2,784,000)	(2,783,160)
歌姫町山松川支流　1カ所		
L＝23.5m		
（現年度分）	64,800,000	41,278,069
和田町地内矢田原川　外12カ所		
L＝235.5m		
3．浸水対策事業 【河川】		
（繰越分）	(79,644,000)	(71,319,960)
西登美ケ丘六丁目地内中谷川支流　外1カ所		
L＝19.3m		
（現年度分）	64,000,000	28,298,570
西九条町四丁目西九条川　外6カ所		
L＝252m		
		（翌年度繰越額） 17,000,000

款　9．土木費　　項　4．都市計画費

目　1．都市計画総務費

当初予算額	348,001,000
補正予算額	△17,236,000
流用等	0
現計予算額	(1,870,500) 332,635,500

決算額		(1,870,500) 315,385,878		
財源内訳	国	(1,028,775) 3,477,775	県	121,000
	使	7,525,500	繰越	(841,500) 841,500
	諸	1,333,740		
			一	(225) 302,086,363

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【人事】	289,168,000	288,838,579
2．都市計画事務経費 【都市計・街路】		
まちづくりを市民と市が協働し、推進していくため、都市計画全般の推進に努めた。		
（繰越分）	(1,870,500)	(1,870,500)
奈良市都市計画マスタープラン策定業務委託		
（現年度分）	28,423,000	20,768,012
⑴奈良IC（仮称）周辺まちづくり計画策定業務委託		
⑵奈良市都市計画マスタープラン策定業務委託		
⑶奈良市都市計画基礎調査業務委託		
3．西大寺駅前広場管理経費 【都市計】	3,231,000	3,218,638
近鉄西大寺駅北地区駅前広場・仮設トイレの維持管理を行った。		
4．奈良国際文化観光都市建設審議会経費 【都市計】	943,000	237,911
奈良国際文化観光都市建設審議会を開催し都市計画決定等について調査審議し、行政運営に資した。		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．国土利用計画法事務経費 【都市計】 国土利用計画法の事務を実施し、地価の安定と土地の計画的な利用に資した。	360,000	131,359
6．市街地整備事業研究経費 【都市計】 市民組織のまちづくり活動に向けた勉強会が行われなかった。	40,000	0
7．奈良市バリアフリー推進事業経費 【交通政】 奈良市バリアフリー基本構想に基づき、奈良市バリアフリー特定事業計画の策定を推進した。	8,600,000	320,879 （翌年度繰越額） 13,500,000

目　2．景観まちづくり総務費

当初予算額	1,286,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,286,000

決算額				1,097,570
財源内訳	繰入	1,097,570		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．景観まちづくり事務経費 【景観】 景観行政を効率的、総合的にするため審議会を組織し、国際文化観光都市にふさわしい魅力あるまちづくりの推進を図った。	1,286,000	1,097,570

目　3．景観まちづくり推進費

当初予算額	30,577,000
補正予算額	18,000,000
流用等	0
現計予算額	(4,620,000) 53,197,000

決算額				(4,620,000) 45,749,584
財源内訳	国	(2,310,000) 19,369,100	使	935,000
	繰入	22,165,320	繰越	(2,310,000) 2,310,000
	諸	7,500		
			一	(0) 962,664

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．屋外広告物事務経費 【景観】 屋外広告物法に基づき、奈良市屋外広告物条例を設け、市内の地域性、設置する物件の適性に合わせ、大きさ、高さ、色彩等を制限し、広告物と建物、道路、緑地などの都市の景観や周辺の環境に適する美しい広告景観を目指した。	1,041,000	945,872
2．景観計画推進経費 【景観】 奈良らしい眺望景観や優れた景観を後世に伝えるため、なら・まほろば景観まちづくり条例や規制誘導による総合的な景観施策の推進に努めた。	6,202,000	114,193
3．古都・風致保全事務経費 【景観】 古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法、奈良県風致地区条例に基づく許可業務等の推進に努めた。	451,000	314,811

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．景観まちづくり支援経費　【景観】 市民の景観意識の高揚と景観まちづくり活動の促進を図ることを目的として、景観について活動している市民団体、自治会等との協働、景観イベント事業を実施した。	779,000	570,690
5．景観資源活用経費　【景観】 なら・まちかど景観発掘隊と称し、タウンウォッチングを行い、街かどの新たな景観を発見し、それらの写真でパネル展を開催した。	191,000	69,784
6．歴史文化まちづくり経費　【景観】 地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）に基づく奈良市歴史的風致維持向上計画を策定し、街並み保全と活性化を目指す。	(4,620,000) 913,000	(4,620,000) 817,234
7．都市景観形成地区保存整備事業経費　【奈良町】 奈良町の都市景観形成地区の指定により地区内における伝統的建造物等の修理、修景事業に対し15件の補助を行った。	39,000,000	38,297,000

目　4．街路事業費

当初予算額	1,282,700,000
補正予算額	△433,900,000
流用等	0
現計予算額	(422,280,000) 1,271,080,000

決算額		(414,235,020) 1,018,787,098		
財源内訳	国	(199,402,407) 462,424,714	分	(30,823,000) 31,972,447
	繰越	(702,000) 702,000	債	(183,700,000) 471,200,000
			一	(△392,387) 52,487,937

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】			52,900,000	52,777,711
2．街路事業　【街路】				
(繰越分)			(154,900,000)	(154,395,480)
大和中央道（敷島工区）	委託料	1,545,478		
六条奈良阪線	工事費	41,222,875		
大宮三条本町線	用地費	57,622,792		
中登美ヶ丘鹿畑線	補償費	53,828,200		
	事務費	76,135		
(現年度分)			718,900,000	536,778,701
大和中央道（敷島工区）　L＝160m	委託料	140,081,695		
用地取得　3824.7㎡	工事費	194,918,725		
六条奈良阪線　用地取得　34.61㎡	用地費	152,439,355		
三条線　L＝317m	補償費	45,925,700		
用地取得　36.52㎡	事務費	3,413,226		
大宮三条本町線				
中登美ヶ丘鹿畑線　L＝152m				
油阪佐保山線　L＝114m				
二条線				

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
3．ＪＲ奈良駅周辺整備事業　【ＪＲ周】				
（繰越分）			（257,380,000）	（249,839,540）
ＪＲ奈良駅東口駅前広場整備　6800.00㎡	工事費	245,291,750		
	委託料	4,489,560		
	事務費	58,230		
（現年度分）			40,000,000	1,491,480
西口駅前広場再整備検討業務委託	委託料	1,491,480		
4．西大寺駅北口駅前広場整備事業　【西大周】				
（繰越分）			（10,000,000）	（10,000,000）
設計委託	委託料	10,000,000		
（現年度分）			37,000,000	13,504,186
設計委託	委託料	13,490,000		
	事務費	14,186		
				（翌年度繰越額）229,558,000

目　5．都市下水路維持費

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000,000

決算額				955,820
財源内訳				
			一	955,820

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．都市下水路維持補修経費　【河川】 都市下水路の維持管理のため浚渫等を実施した。	1,000,000	955,820

目　6．都市下水路布設事業費

当初予算額	8,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,000,000

決算額				1,296,000
財源内訳	債	1,200,000		
			一	96,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．都市下水路整備事業　【河川】 都市下水路整備事業　1カ所 西大寺小坊町地内　Ｌ＝30m	8,000,000	1,296,000

目　7．緑化整備費

当初予算額	101,800,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	101,800,000

決　算　額				100,193,517
財源内訳				
			一	100,193,517

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．街路樹管理経費　【道維持】 街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。	100,000,000	99,283,077
2．樹木維持補修経費　【道維持】 街路樹等の立ち枯れを補植し、緑豊かな町並みの維持に努めた。	1,800,000	910,440

目　8．公園管理費

当初予算額	197,331,000
補正予算額	3,000,000
流　用　等	762,000
現計予算額	201,093,000

決　算　額				200,279,053
財源内訳	使	1,117,468		
			一	199,161,585

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公園管理経費　【公園緑・月地域】 ＪＲ奈良駅前広場及び都市公園緑地535カ所ほかを年間清掃し、公園管理の維持向上を図り心豊かなまちづくりに努めた。また､月ヶ瀬梅林園の管理を行った。	173,300,000	172,812,693
2．公園維持補修経費　【公園緑】 安全で快適な公園を提供するため、遊具等の補修及び工事を実施し、公園施設の整備充実を図った。	14,262,000	14,258,160
3．公園ボランティア運営経費　【公園緑】 清潔で四季の花々を目にすることができる公園づくりを目的とし、自主的に活動している団体に、花の苗木等を交付した。 平成26年度登録団体数　　51団体	1,500,000	1,458,302
4．グリーンサポート制度運営経費　【公園緑】 地域の団体が、グリーンサポートに登録し、公園の美化・維持活動等を行うことに対し報奨金を交付した。 平成26年度登録団体数　　99団体	12,031,000	11,749,898

目　9．公園事業費

当初予算額	45,000,000
補正予算額	△6,600,000
流用等	0
現計予算額	(30,000,000) 68,400,000

決算額				(30,000,000) 68,008,585
財源内訳	国	(15,000,000) 15,000,000	債	(15,000,000) 26,400,000
			一	(0) 26,608,585

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	22,400,000	22,074,844
2．公園施設長寿命化対策整備補助事業【公園緑】 （繰越分） 公園施設長寿命化に伴う整備工事	(30,000,000)	(30,000,000)
3．公園事業　【公園緑】 街区公園等整備工事　委託費 1,499,040 工事費 14,299,440 事務費 135,261	16,000,000	15,933,741

目　10. 町並み保存整備事業基金費

当初予算額	1,124,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,124,000

決算額				665,937
財源内訳	財	665,937		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．町並み保存整備事業基金経費　【景観】 本市における町並み保存整備事業を推進し、奈良にふさわしい伝統的景観を造りだすための基金とした。	1,124,000	665,937

目　11. 土地区画整理事業特別会計繰出金

当初予算額	1,027,035,000
補正予算額	△5,600,000
流用等	0
現計予算額	1,021,435,000

決算額				1,005,669,054
財源内訳				
			一	1,005,669,054

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．土地区画整理事業特別会計繰出経費　【財政】	1,021,435,000	1,005,669,054

目　12. 市街地再開発事業特別会計繰出金

当初予算額	344,100,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	344,100,000

決　算　額				344,081,100
財源内訳				
			一	344,081,100

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市街地再開発事業特別会計繰出経費　【財政】	344,100,000	344,081,100

目　13. 公共用地取得事業特別会計繰出金

当初予算額	253,651,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	253,651,000

決　算　額				253,647,750
財源内訳				
			一	253,647,750

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公共用地取得事業特別会計繰出経費　【財政】	253,651,000	253,647,750

目　14. 駐車場事業特別会計繰出金

当初予算額	228,147,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	228,147,000

決　算　額				226,498,774
財源内訳				
			一	226,498,774

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．駐車場事業特別会計繰出経費　【財政】	228,147,000	226,498,774

款　9．土木費　　項　5．下水道費

目　1．下水道整備費

当初予算額	2,127,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,127,000,000

決算額				2,127,000,000
財源内訳				
			一	2,127,000,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．下水道事業会計繰出経費　【財政】	2,127,000,000	2,127,000,000

款　9．土木費　　項　6．住宅費

目　1．住宅管理費

当初予算額	315,974,000
補正予算額	△15,668,000
流用等	0
現計予算額	300,306,000

決算額				294,773,402
財源内訳	使	164,454,340	諸	52,500
	債	28,600,000		
			一	101,666,562

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	98,289,000	98,159,177
2．住宅管理経費　【住宅】 市営住宅の適正な維持管理を行った。	86,140,066	83,513,448
3．住宅維持補修経費　【住宅】 市営住宅の維持補修を行った。	115,876,934	113,100,777

目　2．公営住宅整備事業費

当初予算額	67,000,000
補正予算額	600,000
流用等	0
現計予算額	(24,500,000) 92,100,000

決算額				(15,623,357) 78,438,261
財源内訳	国	(7,640,000) 8,390,000	債	(7,900,000) 28,800,000
			一	(83,357) 41,248,261

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	35,600,000	34,741,550

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．公営住宅整備事業　【住宅】 住宅施設を計画的に整備し、市有財産の機能維持に努めた。 （繰越分） 第20号（松陽台）市営住宅７、８号棟外壁改修工事　工事費　15,280,920 事務費　342,437 （現年度分） 子育て世帯向け空家改修工事　工事費　27,982,320 横井改良住宅ベランダ手すり及び防水改修工事　事務費　91,034	(24,500,000) 32,000,000	(15,623,357) 28,073,354

目　3．住宅新築資金等貸付金会計繰出金

当初予算額	6,256,000
補正予算額	11,000
流用等	0
現計予算額	6,267,000

決算額				6,256,000
財源内訳				
			一	6,256,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住宅新築資金等貸付金特別会計繰出経費　【財政】	6,267,000	6,256,000

款　10. 消防費　　項　1．消防費

目　1．常備消防費

当初予算額	3,566,882,000
補正予算額	102,417,000
流用等	1,426,000
現計予算額	3,670,725,000

決算額				3,651,557,786
財源内訳	使	2,460,250	諸	18,989,889
			一	3,630,107,647

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【消総務】	3,247,054,000	3,237,176,068
2．常備消防事務経費【消総務・消防・消救急・消予防・消指令】 複雑多様化する社会情勢により変化する消防事象に対応するため、消防関係機関との連携を強化し、情報の収集に努め消防行政への反映を図るとともに、合理的な消防業務の推進に努めた。	43,890,000	41,604,864
3．教育訓練経費　【消総務・消防】 職員の資質向上と教育の徹底並びに高度な知識及び技術の向上に努めた。	12,279,000	10,920,220
4．消防職員貸与被服経費　【消総務】 消防吏員服制規則に則った消防被服等を給貸与し職員の規律の保持に努めるとともに消防活動に万全を期した。	25,738,000	25,572,643

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．音楽隊運営経費　【消総務】 消防広報の効果的な推進に努めた。	894,000	857,733
6．消防庁舎管理経費　【消総務】 公務の適正かつ円滑な執行を図るため良好な職場環境の維持及び改善等庁舎の管理に努めた。	47,299,000	46,893,350
7．防災センター運営管理経費　【消総務】 防災コミュニティ活動の育成指導などを積極的に図るため、防災ＰＲ活動及び防災教育の実施並びに奈良市防災センターの管理を行い、施設の効率的運営及び効果的な市民の防災意識の高揚に努めた。	36,808,000	35,698,675
8．消防機器管理経費　【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防車両をはじめ各種資機材等の整備を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	25,307,000	25,064,809
9．消防活動経費　【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防各種資機材等の充実強化を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	32,233,000	32,097,791
10．防火啓発推進経費　【消予防】 種々防火運動を積極的に実施し、火災予防啓発を行うなどソフト面の充実を図るとともに、女性防災クラブの育成・指導により地域防災の確立に努めた。	6,681,000	5,885,609
11．通信機器管理経費　【消指令】 消防通信指令総合システム等の維持補修により円滑な運営を図るとともに、消防支援情報の整備など消防通信体制の維持・強化に努めた。	191,391,000	188,666,559
12．応急手当普及啓発活動経費　【消救急】 急病や交通事故等をはじめとする各種救急事故により心機能停止や呼吸困難に陥った傷病者に対し、救急隊員が到着するまでの救命処置空白時間を解消するため、人命を救うことを目的とした応急手当を広く市民に普及啓発した。	1,151,000	1,119,465
		（翌年度繰越額） 679,000

目　2．非常備消防費

当初予算額	141,841,000
補正予算額	3,304,000
流用等	0
現計予算額	145,145,000

決算額				142,359,917
財源内訳	諸	21,654,515		
			一	120,705,402

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．消防団運営経費　【消総務】 消防団の運営の円滑化と団員の訓練等研修に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	130,352,000	128,444,594
2．消防団員貸与被服経費　【消総務】 消防団員服制規則に則った消防被服を貸与し、消防団員の規律の保持に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	3,000,000	2,224,832

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．消防操法大会経費 【消総務】 消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、火災時における迅速的確な消防活動に資するべく隔年に実施される消防操法大会出場に伴う特別訓練等を実施し、奈良県大会において技術の習得に努めた。	1,700,000	1,603,936
4．消防団消防機器管理経費 【消防】 消防団における機械器具の整備充実をはかり、消防団活動に万全を期した。	10,093,000	10,086,555

目 3．水防費

当初予算額	79,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	79,000

決算額				78,429
財源内訳				
			一	78,429

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．水防資器材整備経費 【消防】 水害発生に備え資器材の備蓄並びに整備に努め、水害発生に応急的な処置を図った。	79,000	78,429

目 4．消防施設維持費

当初予算額	5,215,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,215,000

決算額				5,202,624
財源内訳				
			一	5,202,624

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．消防施設維持補修経費 【消防】 災害発生に備え消防施設の整備補修を要するもののうち重要かつ緊急を要する消火栓及び防火水槽等148カ所を補修し、消防活動に万全を期した。	5,215,000	5,202,624

目 5．消防施設費

当初予算額	680,700,000
補正予算額	500,000
流用等	△1,426,000
現計予算額	(32,106,000) 711,880,000

決算額				(32,041,446) 116,360,381
財源内訳	繰越	(23,806,000) 23,806,000	債	(8,200,000) 66,400,000
			一	(35,446) 26,154,381

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【人事】	16,500,000	15,508,695
2．消防施設整備事業 【営繕】 災害に備え消防施設の整備充実を図った。		
（繰越分）	(8,306,000)	(8,294,400)
消防庁舎施設整備　1件　工事費　8,294,400		
（現年度分）	16,300,000	15,428,000
消防庁舎施設整備　1件　工事費　996,840		
ポンプ格納庫改修等　工事費　9,419,760		
柳生分団大保町　西紀寺町　事務費　696,800		
サイレン等取付塔新設　2基　工事費　4,314,600		
3．西消防署建設事業 【営繕・消総務】	(23,800,000)	(23,747,046)
（繰越分）		
既存建物解体撤去工事　工事費　23,681,920		
事務費　65,126		
4．消防車両整備事業 【消防】	107,374,000	38,253,600
消防ポンプ自動車CD-Ⅰ型　1台		
軽四輪積載車　4台		
5．小型動力ポンプ整備事業 【消防】	6,600,000	6,566,400
小型動力ポンプB-2級　4台		
6．消火栓整備事業 【消防】	9,000,000	8,562,240
消火栓整備　19基　消火栓設置分担金　8,562,240		
7．指令設備整備事業 【消指令】	524,000,000	0
奈良市・生駒市高機能消防指令センター整備 事業の実施方法について見直しを行い、関係機関との調整に不測の時間を要したため、年度内に支出を完了することが難しく、次年度へ繰越した。		
		（翌年度繰越額） 502,738,000

款 11. 教育費　　項 1. 教育総務費

目 1．教育委員会費

当初予算額	1,465,849,000
補正予算額	△24,729,000
流用等	0
現計予算額	1,441,120,000

決算額				1,401,641,361
財源内訳	国	75,383,946	諸	2,721,619
			一	1,323,535,796

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費 【人事・教総務・教職員】	1,229,590,000	1,208,637,791
2．教育委員会事務経費 【教総務・地域教】 委員会の開催や各種団体参加旅費、教育委員会事務局運営に要した経費	3,695,000	3,100,797

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．教育委員会職員貸与被服経費 【教職員・保健給】 学校・園用務、調理職員に貸与した被服経費	3,156,000	2,702,449
4．教育委員会職員福利厚生経費 【教職員】 学校・園用務、調理職員への医薬品配布に要した経費	150,000	149,742
5．教育委員会臨時職員経費 【こど推・教職員・保健給】 非常勤嘱託、臨時職員の雇用に要した経費	178,929,000	161,587,582
6．私学振興経費 【保育幼】 私立幼稚園の運営補助等に要した経費	25,600,000	25,463,000

目　2．教育振興費

当初予算額	1,268,634,000
補正予算額	92,098,000
流用等	1,054,000
現計予算額	1,361,786,000

決算額				1,299,477,160
財源内訳	国	8,450,580	県	6,405,796
	使	53,900	財	505
	寄	77,174,277	諸	8,353,837
			一	1,199,038,265

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．学事振興事務経費 【保育幼・教総務・教職員】	6,200,000	5,846,286
2．教育企画事務経費 【教政策】 教育振興戦略会議、「きらめき☆奈良」の発行、奈良市教育ポスターの作成等を行った。	5,092,140	4,153,547
3．補充講師経費 【こど推・教職員】 補充講師（幼・高）　18人 複式対応（精華小・柳生小・田原小・月ヶ瀬小・吐山小・六郷小）　13人 春日中夜間学級日本語指導　1人 小中一貫他非常勤講師　11人	107,171,000	99,116,498
4．少人数学級実施経費 【こど推・教職員】 小学校講師　86人 幼稚園講師　58人	658,011,000	642,451,115
5．児童・生徒支援教員経費 【こど推・教職員・学教育】 (1) 児童生徒支援教員 小学校　8人 中学校　7人 (2) 特別支援教育支援員 小学校　50人 中学校　19人 幼稚園　40人 (3) 日本語指導支援 日本語指導を必要とする児童に対し、学校生活をスムーズにスタートできるように日本語を習得させる初期対応支援や日本語指導のために支援員や講師を派遣し、児童の実態に応じて国語や算数を中心とした学習内容の定着を図った。また、支援に関する有識者を交えた指導検討会議、指導員の情報交換、教員に対する研修を行った。 対象児童　7人　支援員　5人	144,919,000	142,757,253

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．外国語指導助手経費 【教職員】 ＡＬＴ（外国語指導助手） 19人	41,492,000	41,131,793
7．教員資質向上経費 【教職員】	3,934,000	3,803,431
8．遠距離通学児童生徒通学対策経費 【教総務】 ⑴通学バス運行委託等 42,766,052 ⑵遠距離通学児童生徒通学費 1,893,881	47,075,000	44,659,933
9．通学区域検討委員会経費 【教政策】 通学区域検討委員会を１回開催した。	219,000	84,316
10．学校規模適正化推進経費 【教政策】 平成27年４月、精華小学校と帯解小学校、興東中学校と柳生中学校の統合再編を行った。	7,218,860	6,244,929
11．教育ビジョン策定経費 【教政策】 施策評価委員会議及び教育ビジョン懇話会を行った。	483,000	129,528
12．交通安全教育推進経費 【教総務】 各学校における通学路の点検を随時実施し、危険箇所の安全対策については、道路管理者が行った。	500,000	496,800
13．人権教育研究経費 【学教育】 教職員の人権問題に対する理解、認識をより深める為の研修会や講座を開催し、教職員の資質向上を図り、本市学校・園における人権教育を推進するとともに、その内容の充実に努めた。	1,712,000	1,446,890
14．教育指導推進経費 【学教育】 教育の充実を図るとともに、学習指導の充実強化を図った。 ⑴教育指導の推進に要した経費 1,929,084 ⑵教育協議会及び教頭並びに各種研究大会開催等に要した経費 2,503,800 ⑶日本学書展に要した経費 387,000 ⑷ならの子ども学力向上プロジェクト事業 11,948,277 市立学校の小学４・５年生及び中学１・２年生を対象に学力・学習状況調査を実施し、昨年度の結果との経年比較を行い学校は授業改善に、保護者や児童・生徒は学習状況と生活改善に生かすことができた。中学２年生を対象に英語能力判定テストを実施し、英語の進捗と今後の市内中学生の英語力の把握と傾向および課題の改善につなげることができた。有識者からの指導助言を受けながら研究部会（５部会）を開催した。小中学校を会場とした公開授業や全体会としてのフォーラムを開催して指導法における改善が進んだ。 ⑸学校施設の防災力強化プロジェクト事業 4,199,110 （文部科学省委託事業） 防災生徒総会で市内モデル校が実施してきた防災に対する取組を発信することで、中学生や地域住民の防災意識の向上が図れた。	25,582,104	20,967,271
15．学校教育活動支援経費 【学教育】 市立学校園のニーズに基づき、教員志望の大学生等を派遣し、教育活動の円滑な実施を図った。	25,401,000	19,089,445

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
16. 人権教育推進経費 【学教育】 人権尊重の精神を基盤にすべての教育活動の中で人権教育を深化充実し、積極的にその推進を図った。 (1)人権教育啓発資料の編集発行に要した経費 360,720 (2)人権教育の推進に要した経費 83,429 (3)人権教育を推進するための各種研究大会参加に要した経費 50,216 (4)人権を基軸とする教育行政推進に要した経費 31,000	746,000	525,365
17. 教職員教科等研修経費 【教支援】 奈良市立学校園在籍教職員に対し、教職員の資質能力の向上を目的とした研修を実施し、実践的な指導力や今日的な教育課題に対応できる能力の育成を図った。	7,317,000	6,304,323
18. 学校教育情報通信ネットワーク経費 【情報政・教総務】 学校園における教育系・校務系ネットワークの環境整備を行った。	18,591,000	18,230,707
19. 就学指導委員会経費 【教支援】 入級判別及び診断等に要した経費	383,000	203,538
20. 特別支援教育推進経費 【教支援】 特別支援教育研修及び教育実践推進に要した経費	11,408,000	11,096,640
21. 新設特別支援学級設備充実経費 【教支援】 小・中学校：16学校・17学級	2,360,000	2,338,204
22. 生徒指導推進経費 【学教育】 学校支援プロジェクト事業 学校支援コーディネーターを活用した学校訪問や、専門家を交えたプロジェクト会議を実施し学校支援を行った。併せて、教員の生徒指導力向上に向けた教職員養成塾「はぐくみ」の開催、また、法人との連携により子どもの学習習慣の定着とその意欲の向上を図った。	10,928,120	9,679,155
23. 学校教育検討推進経費 【こど推・学教育・教支援】 21世紀の奈良市にふさわしい教育の創造をめざし、奈良市独自の教育施策を行った。 (1)幼児教育改善研究事業に要した経費 1,775,781 (2)中学校夜間学級調査研究に要した経費 65,428 (3)自律的・組織的な学校運営体制の構築に向けた調査研究に要した経費 809,660 (4)その他調査研究に要した経費 344,403	4,524,000	2,995,272
24. 学校図書館支援センター推進経費 【教支援】 学校教育の質の向上に向け、支援センターによる読書活動調査や情報の整理、蔵書の修理方法などの講習・指導を通じて、学校図書館の効果的な活用・運営の支援を図った。	1,279,000	1,164,494
25. 教育センター運営管理経費 【教支援】 教職員の研修の場であるとともに、子どもたちの豊かな学びの場としての教育センター運営管理に要した経費	3,434,000	3,377,753
26. 教育センター学習事業経費 【教支援】 教育センターの設備を活用し、平日には学校園を対象に、ものづくり体験や理科実験、天文学習を実施した。また、休日には親子等を対象とした「キッズホリデークラブ」を実施し、本物に触れる体験の場の充実を図った。	25,494,000	24,163,724

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
27. カリキュラムセンター推進経費 【教支援】 カリキュラムセンターの機能を充実させるため、教育図書・教育資料等の収集及び提供を行うとともに、教職員による教科指導及びカリキュラムについての研究活動を実施した。	2,948,000	2,809,615
28. 学校文化活動推進経費 【学教育】 小中学校音楽会開催に要した経費 その他文化活動支援に要した経費	2,873,000	2,621,860
29. 副読本作成経費 【学教育】 「わたしたちの奈良市」「奈良県のくらし」等に要した経費	2,557,000	2,368,945
30. 奈良市英語教育推進事業経費 【教職員・学教育】 小学校における英語によるコミュニケーション活動の育成を図り、社会生活を営む上で基礎となる学力の向上を図った。さらに英語科教員の指導力の向上を図った。	10,160,000	8,375,733
31. 小中一貫教育推進事業経費 【学教育】	1,576,576	1,257,557
32. 学校ＩＣＴ環境整備経費 【こど推・教総務・学教育】 ⑴学校園における校務系ネットワーク及び学校給食徴収金システム等の環境整備を行い、校務処理の改善・効率化を図った。 ⑵タブレットPC等のICT機器整備及び教育系ネットワークの環境整備、世界遺産学習コンテンツの作成を行うとともに、奈良市教育ICT戦略会議による調査・検討を行い、ICTの利活用による教育の推進を図った。	74,917,000	69,252,530
33. 世界遺産学習推進経費 【教職員・学教育】 ⑴小学校５年生を対象に市内の世界遺産に触れ、奈良の歴史や文化及び世界遺産を体験的に学習した。第５回世界遺産学習全国サミットを開催した。 ⑵日本／ユネスコパートナーシップ事業 （文部科学省委託事業） 世界遺産学習連絡協議会会員（全31）間のネットワーク力の強化と情報共有を図った。これまでのサミット開催実績の蓄積の上に、ＥＳＤ並びに世界遺産学習の普及と推進を行った。	9,884,200	7,531,725
34. コミュニティ・スクール事業推進経費 【学教育】 コミュニティ・スクールの推進と今後のコミュニティ・スクール指定に向けた調査、研究に取り組んだ。	650,000	619,960
35. キャリア教育推進経費 【学教育】 小中学校のキャリア教育担当者や校園長を対象に研修会を行い、キャリア教育に対する意識の向上を図った。キャリア教育コーディネーターから助言指導を受けながら開催したキャリア教育検討会議では、奈良市キャリア教育で目指す子ども像やつけたい力を明らかにすることができた。推進モデル校としての指定を行いながら研究を進めていくという来年度の方向性につなげることができた。	2,560,000	1,023,727
36. 教育振興基金経費 【教総務・保健給】	92,186,000	91,157,298

目　3．青少年指導費

当初予算額	48,235,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	48,235,000

決　算　額				47,217,400
財源内訳	国	400,000		
			一	46,817,400

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．青少年指導経費　【学教育・教支援】	37,766,000	37,413,272
⑴少年指導業務に要した経費　6,419,205 22中学校区少年指導協議会と職域少年指導連絡会に、街頭指導等の業務委託を行い、青少年の非行防止と健全育成を図った。		
⑵生徒指導特別対策事業に要した経費　3,999,854 校内暴力、いじめ等の学校現場における問題行動に対する対策として、教員による校区内巡視や家庭訪問または関係機関との連絡をもって、きめ細かな生徒指導を積極的に推進した。		
⑶少年指導・相談事業経費　16,027,338 市内小中学校及び高等学校にスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒・保護者・学校関係者に対してカウンセリングを行った。また、臨床心理士や精神科医を学校に派遣し、相談及びケース会議等を行い、不登校や問題行動等、多岐にわたる児童生徒の課題の解決を図った。		
⑷安全対策事業経費　2,005,138 ①水難・痴漢危険防止用旗の作成 ②小学校新入生に防犯ブザーの配付 ③子ども安全の家標旗の作成 ④「子ども安全の日のつどい」開催 市内全域における幼児・児童・生徒の安全確保と大人への啓発を行った。		
⑸青少年指導推進に要した経費　8,961,737		
2．適応指導教室事業経費　【教職員・教支援】	10,469,000	9,804,128
⑴児童生徒・保護者等のカウンセリング等実施に要した経費　7,653,220 不登校で悩む児童生徒や保護者に対して臨床心理士によるカウンセリングや主要教科の講師による学習支援を行った。さらに発達障がいが原因で不登校傾向にある児童生徒に対して家庭への訪問学習支援や教育センターでの集団活動を行い学校復帰を図った。		
⑵適応指導教室の推進に要した経費　2,150,908		

款　11. 教育費　　項　2. 小学校費

目　1．小学校管理費

当初予算額	682,076,000
補正予算額	△1,392,000
流　用　等	0
現計予算額	680,684,000

決　算　額				666,804,965
財源内訳	諸	86,000		
			一	666,718,965

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【教職員】	248,425,000	248,280,596
2．小学校管理運営経費 【教総務・教職員】 各校の諸設備品の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	432,259,000	418,524,369

目 2．小学校教育振興費

当初予算額	49,001,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	49,001,000

決算額				46,316,383
財源内訳	国	2,140,000	県	182,000
			一	43,994,383

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．要・準要保護児童就学援助経費 【教総務】 認定者 1,831人		39,083,000	38,478,072
学用品費等	24,899,620		
校外活動費（泊あり）	325,907		
修学旅行費	7,991,755		
新入学学用品費等	5,260,790		
2．小学校特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 認定者 272人		4,513,000	2,733,990
学用品費等	1,691,835		
校外活動費（泊あり）	26,670		
新入学学用品費等	445,585		
修学旅行費	438,480		
通学費	131,420		
3．小学校教育振興事務経費 【学教育】 小学校校長会負担金等に要した経費		1,603,000	1,580,000
4．小学校文化クラブ活動推進経費 【学教育】 小学校の文化クラブ活動に要した経費		3,802,000	3,524,321

目 3．小学校施設管理費

当初予算額	275,764,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	275,764,000

決算額				272,613,568
財源内訳				
			一	272,613,568

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
小学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費 【教総務】	180,764,000	178,922,703

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．施設維持補修経費 【教総務】	95,000,000	93,690,865

目　4．小学校施設整備事業

当初予算額	1,413,000,000
補正予算額	600,000
流用等	0
現計予算額	(963,800,000) 2,377,400,000

決算額				
				(638,027,670) 1,230,786,138
財源内訳	国	(239,161,000) 279,161,000	繰越	(189,000) 189,000
	債	(397,600,000) 911,600,000		
			一	(1,077,670) 39,836,138

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【人事】	31,600,000	30,866,973
2．小学校施設整備事業 【営繕】		
(繰越分)	(252,000,000)	(219,701,480)
小学校施設整備工事		
富雄北小外４校トイレ改修		
(現年度分)	67,647,000	62,164,800
小学校施設整備工事		
3．飛鳥小学校校舎改築事業 【営繕・教総務】	328,763,000	141,530,895
校舎改築設計委託料等		
校舎改築工事等		
4．あやめ池小学校校舎改築事業 【営繕・保健給】	917,590,000	300,982,800
校舎改築設計委託料等		
校舎改築工事等		
5．月ヶ瀬小学校校舎改築事業 【教総務】	(28,500,000)	(0)
(繰越分)		
月ヶ瀬小学校校舎改築の基本構想を検討するにあたり、地域の意見も取り入れた後に改築設計を行うことになった。		
6．小学校校舎大規模改修事業 【営繕・教総務】		
(繰越分)	(683,300,000)	(418,326,190)
耐震補強工事		
耐震補強工事設計委託		
平城小学校校舎改修工事		
(現年度分)	39,000,000	31,834,080
校舎大規模改修工事等		
7．給食センター施設整備事業 【営繕】	29,000,000	25,378,920
排水処理施設更新工事		
		(翌年度繰越額) 800,171,000

款　11. 教育費　　項　3．中学校費

目　1．中学校管理費

当初予算額	338,305,000
補正予算額	9,295,000
流　用　等	640,000
現計予算額	348,240,000

決　算　額				338,692,144
財源内訳	諸	1,991,000		
			一	336,701,144

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【教職員】	117,130,000	117,019,630
2．中学校管理運営経費　【教総務・教職員】 各校の諸設備品の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	231,110,000	221,672,514

目　2．中学校教育振興費

当初予算額	75,573,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	75,573,000

決　算　額				65,014,991
財源内訳	国	3,197,000	諸	459,000
			一	61,358,991

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．要・準要保護生徒就学援助経費　【教総務】		62,739,000	53,025,644
認定者　1,075人			
学用品費等	25,019,389		
校外活動費（泊あり）	361,426		
修学旅行費	19,543,629		
新入学学用品費等	8,101,200		
2．中学校特別支援教育就学奨励経費　【教総務】		2,824,000	2,082,417
認定者　92人			
学用品費等	1,087,751		
校外活動費（泊あり）	24,615		
新入学学用品費等	361,015		
修学旅行費	588,856		
通学費	20,180		
3．中学校夜間学級経費　【教職員】		2,779,000	2,693,534
通学費	2,395,760		
特別活動費	297,774		
4．中学校教育振興事務経費　【学教育】 中学校校長会負担金等に要した経費		845,000	837,300
5．中学校文化クラブ活動推進経費　【学教育】 中学校の文化クラブ活動に要した経費		6,386,000	6,376,096

目　3．中学校施設管理費

当初予算額	137,653,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	137,653,000

決　算　額		134,806,345		
財源内訳				
			一	134,806,345

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
中学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費　【教総務】	95,653,000	93,456,627
2．施設維持補修経費　【教総務】	42,000,000	41,349,718

目　4．中学校施設整備事業

当初予算額	1,018,900,000
補正予算額	25,300,000
流　用　等	△640,000
現計予算額	(870,356,000) 1,913,916,000

決　算　額		(770,581,476) 843,068,185		
財源内訳	国	(416,985,000) 434,218,000	繰越	(1,005,000) 1,005,000
	債	(224,400,000) 243,400,000		
			一	(128,191,476) 164,445,185

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	29,660,000	29,355,713
2．中学校施設整備事業　【営繕】		
(繰越分)	(14,622,000)	(12,653,280)
春日中学校トイレ改修工事		
(現年度分)	52,000,000	33,528,600
中学校施設整備工事		
3．都祁中学校校舎改築事業　【営繕】		
(繰越分)	(481,297,000)	(423,521,200)
校舎改築工事等		
4．旧大柳生小学校校舎改修事業　【営繕】		
(繰越分)	(111,713,000)	(111,712,600)
校舎改修工事等		
5．中学校校舎大規模改修事業　【営繕・教総務】		
(繰越分)	(100,000,000)	(73,598,636)
耐震補強工事実施設計		
耐震補強工事		
(現年度分)	11,900,000	7,903,440
校舎大規模改修工事		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．中学校屋内運動場大規模改修事業 【営繕】		
（繰越分）	(30,000,000)	(24,591,600)
耐震補強工事実施設計		
耐震補強工事		
7．中学校給食室建設事業 【営繕・教総務・埋文セ・保健給】		
ドライシステムによる給食室を建設し、より衛生的に給食を生徒たちに提供する施設を整えた。		
（繰越分）	(132,724,000)	(124,504,160)
春日中学校給食室建設工事		
（現年度分）	950,000,000	1,698,956
発掘調査		
		（翌年度繰越額） 964,000,000

款 11. 教育費　　項 4．高等学校費

目 1．全日制高等学校費

当初予算額	921,282,000
補正予算額	△14,422,000
流用等	0
現計予算額	906,860,000

決算額				894,576,553
財源内訳	使	42,161,500	諸	1,576,630
			一	850,838,423

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費 【教職員】	863,249,000	851,947,253
2．高等学校管理運営経費 【教総務】 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	42,194,000	41,237,814
3．高等学校教育振興事務経費 【学教育】 高等学校校長会等負担金等に要した経費	991,000	965,773
4．高等学校文化クラブ活動推進経費 【学教育】 教科以外の教育活動を通じて生徒の自主性と、豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。	426,000	425,713

目 2．高等学校施設管理費

当初予算額	5,836,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,836,000

決算額				5,491,104
財源内訳				
			一	5,491,104

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
高等学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費　【教総務】	2,636,000	2,298,747
2．施設維持補修経費　【教総務】	3,200,000	3,192,357

目　3．高等学校施設整備事業

当初予算額	13,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(139,000,000) 152,000,000

決算額				
				(122,878,156) 123,271,276
財源内訳	国	(39,557,000) 39,557,000	繰越	(3,101,000) 3,101,000
	債	(80,100,000) 80,400,000		
			一	(120,156) 213,276

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高等学校施設整備事業　【営繕】 高等学校施設整備	13,000,000	393,120
2．高等学校大規模改修事業　【営繕・教総務】 (繰越分) 校舎耐震補強実施設計等 校舎耐震補強工事	(139,000,000)	(122,878,156) (翌年度繰越額) 12,500,000

款　11. 教育費　　項　5．幼稚園費

目　1．幼稚園費

当初予算額	937,850,000
補正予算額	24,209,000
流用等	0
現計予算額	962,059,000

決算額				
				944,181,545
財源内訳	国	27,048,000	使	146,010,900
			一	771,122,645

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	774,653,000	766,156,115
2．幼稚園管理運営経費　【こど推・保育幼】 園の保守管理、諸設備品の充実を図るとともに、園の管理に万全を期した。	77,446,000	70,298,083
3．幼稚園兼任園長経費　【こど推】 9人	1,320,000	1,080,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．幼稚園就園奨励経費　【保育幼】 対象私立幼稚園34園　1,054人 満３歳児　39人 ３歳児　337人 ４歳児　346人 ５歳児　332人 対象市立幼稚園28園　96人 ３歳児　３人 ４歳児　44人 ５歳児　49人	108,068,000	106,104,817
5．幼稚園教育振興経費　【こど推】 幼稚園教育の振興・発展に資するために幼稚園教員の資質向上を図る研修等を実施した。	572,000	542,530

目　2．幼稚園施設管理費

当初予算額	126,463,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	126,463,000

決算額				117,553,298
財源内訳				
			一	117,553,298

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
幼稚園施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費　【管財・こど推】	109,963,000	104,673,242
2．施設維持補修経費　【こど推】	16,500,000	12,880,056

目　3．幼稚園施設整備事業

当初予算額	14,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(279,500,000) 293,500,000

決算額				(264,697,020) 275,914,980
財源内訳	国	(79,864,000) 79,864,000	繰越	(145,000) 145,000
	債	(162,000,000) 170,400,000		
			一	(22,688,020) 25,505,980

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．幼稚園施設整備事業　【営繕】 一般営繕工事	14,000,000	11,217,960
2．青和幼稚園園舎建設事業　【子政策・営繕】 （繰越分） 園舎建設工事　工事費　244,008,540 備品購入費　5,378,400	(252,500,000)	(249,386,940)

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．幼稚園園舎大規模改修事業 【営繕】 （繰越分） 耐震補強工事実施設計　委託料　6,797,520 耐震補強工事　工事費　8,512,560	(27,000,000)	(15,310,080)

款 11. 教育費　　項 6．社会教育費

目 1．社会教育総務費

当初予算額	10,655,000
補正予算額	0
流用等	△227,000
現計予算額	10,428,000

決算額				9,437,721
財源内訳				
			一	9,437,721

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．社会教育事務経費 【生涯学】 社会教育振興に努め、社会教育委員会議の開催及び各種大会に参加した。	743,000	683,876
2．成人式経費 【生涯学】 成人式を開催し、成人に達した若人の新しい門出を祝した。 出席者数 2,000人	2,583,000	2,559,946
3．社会教育団体助成経費 【生涯学】 社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とする団体に補助金を交付し、本市における社会教育の振興を図った。	200,000	200,000
4．生涯学習推進経費 【人権政・生涯学】 市民生活の向上を図るため、人権市民講演会、奈良ひとまち大学を開催し、生涯学習の推進に努めた。	3,912,000	3,904,847
5．施設維持補修経費 【図政策・文化財・生涯学】	2,125,000	1,224,752
6．施設賃借経費 【生涯学】 興東公民館狭川分館敷地 外 6件	865,000	864,300

目 2．成人教育費

当初予算額	9,602,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	9,602,000

決算額				8,896,595
財源内訳	国	424,401		
			一	8,472,194

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．成人教育事務経費 【人権政】 成人教育推進に資するため、職員の資質向上、情報交換及び人的交流に努めた。	272,000	253,054

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．社会教育団体助成経費 【生涯学】 奈良市PTA連合会の活動を支援するため、運営補助を行った。	1,450,000	1,450,000
3．視聴覚教育経費 【生涯学】 視聴覚機材・教材の維持・管理を行った。	31,000	29,992
4．家庭教育推進経費 【生涯学】 家庭の教育力を向上させるための講座・講演会の開催を行い、また地域・家庭が一体となって進める子育てに関する学習機会や情報提供の充実に努めた。	1,204,000	524,401
5．人権教育事務経費 【人権政】 社会教育指導員賃金	5,097,000	5,096,170
6．人権教育推進経費 【人権政】 人権教育に対する市民の理解と認識を深めるため人権教育地区別研修会等の取組を推進し、人権教育ビデオの購入・上映促進等により効果的な人権教育の普及を図った。 地区別研修会 開催回数　36回　参加人数　1,514人	81,000	80,978
7．人権教育団体助成経費 【人権政】 奈良市人権教育推進協議会の活動に対する運営補助を行うとともに、その活動に対する支援に努めた。	1,458,000	1,458,000
8．識字学級経費 【人権政】 人権文化センターが主催する識字学級の学習活動に対し指導相談を行い、学習機会の充実に努めた。	9,000	4,000

目　3．青少年育成費

当初予算額	129,920,000
補正予算額	0
流用等	△198,000
現計予算額	129,722,000

決算額				126,204,759
財源内訳	国	20,115,000	諸	396,000
			一	105,693,759

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．青少年教育経費 【生涯学】 豊かな人間性や社会性、また、規範的な能力を身につけてもらうことを目標に自然体験、生活体験などの活動を提供した。 参加人数　363人	318,000	311,747
2．すこやかテレフォン経費 【生涯学】 青少年の健全育成に関する相談業務を実施し、青少年の健全育成に努めた。	900,000	900,000
3．青少年団体助成経費 【生涯学】 青少年関係団体に補助金を交付し、本市における青少年教育の振興を図った。	655,000	655,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．読書活動推進経費 【生涯学】 「奈良市子ども読書活動推進計画」の進捗状況を点検、評価するため、奈良市子ども読書活動推進懇話会を開催した。また、子どもたちが本と親しむ場として、子どもの読書活動の推進や啓発を図るため開催される「絵本ギャラリーin奈良」に対して、補助金を交付した。	333,000	330,070
5．放課後子ども教室推進事業経費 【地域教】 放課後等に小学校の余裕教室を活用して、地域の方々とともに勉強やスポーツ、文化活動、交流活動等を行うことにより、子どもたちの安全、安心な居場所を設け、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 放課後子ども教室実施校区　47小学校区	24,774,000	23,618,263
6．地域で決める学校予算推進経費 【地域教】 地域の実態に応じた特色ある教育活動を展開するとともに、学校と地域が連携・協働して学校園の活性化を図った。また、「地域の子どもは地域で育てる」意識を高め地域の教育力向上とコミュニティの活性化を図った。さらに、事業の周知及び浸透を図るため、各地域の取組を紹介するラジオ番組を放送した。 地域で決める学校予算事業実施校区　22中学校区	98,000,000	95,799,009
7．青少年交流事業経費 【生涯学】 姉妹都市の青少年交流事業として、福島県郡山市の子どもたちを奈良市に招き、奈良市の子どもたちとともに様々な体験活動の機会を提供した。	1,802,000	1,650,670
8．黒髪山キャンプフィールド運営管理経費 【生涯学】 指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会により適正な運営管理を行い、青少年の心身の健全な育成を図った。 利用人数　3,647人	2,940,000	2,940,000

目　4．公民館費

当初予算額	632,723,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	632,723,000

決算額				616,355,085
財源内訳	使	31,607,750	諸	1,660
			一	584,745,675

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公民館運営管理経費 【生涯学】 生涯学習センターを中核として、中部公民館、西部公民館及び21の各地区公民館活動を通じ、公民館及び地域社会における連帯感を強め、地域の活性化を図ることができた。また、24の公民館は（公財）奈良市生涯学習財団に、27分館については、地元自治会等を指定管理者として委託した。 利用状況 主催事業　2,296件　78,456人 施設提供　39,949件　528,345人 計　42,245件　606,801人 ⑴公民館管理事務経費　39,850,251 ⑵（公財）奈良市生涯学習財団への指定管理料 財団運営に係る経費　12,017,319 その他の経費（事業・施設管理）　536,289,177	624,083,000	608,088,917

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
⑶公民館分館管理経費　19,932,170		
2．公民館運営審議会経費　【生涯学】 公民館運営審議会の開催及び各種大会に参加した。	292,000	240,745
3．施設維持補修経費　【生涯学】 公民館及び公民館分館の維持管理のため、適宜施設の補修を行った。	8,348,000	8,025,423

目　5．図書館費

当初予算額	156,842,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	156,842,000

決算額				141,352,707
財源内訳	諸	229,345		
			一	141,123,362

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．図書館管理経費　【図政策】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において市民に資料を提供するため必要な図書等の収集、整理保存に努め、市民の情報センターとして管理・運営を行った。 蔵書状況 成人図書　354,717冊　児童図書　187,874冊 移動図書館　67,326冊　貸出文庫　29,194冊 計　639,111冊 利用状況 登録者数　159,885人 貸出者数 成人　297,253人　児童　60,747人 移動　9,523人　計　367,523人 貸出冊数 成人　663,849冊　児童　462,291冊 移動　37,907冊　計　1,164,047冊	123,252,663	108,256,902
2．資料購入経費　【図政策】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において 成人書　8,896冊　児童書　4,982冊 を購入し、市民の読書ニーズに応えた。	32,941,000	32,596,618
3．図書館事業経費　【図政策】 中央・西部・北部図書館においてさまざまな事業を行い多くの参加者があり、市民の読書意欲等の向上を図った。 ・夏休み子どもおとぎばなし大会 ・わくわく科学あそび ・おはなしの勉強会 ・クリスマスおはなしのろうそく ・なつやすみおはなしのろうそく ・お話会・ブックスタートなど ・子どもの本を読む会・語る会 ・おはなしのろうそく	648,337	499,187

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
・みんなで作ろう！大きな絵 ・ナーミンおはなし会		

目　6．文化財費

当初予算額	140,431,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(3,750,000) 144,181,000

決算額		(3,750,000) 120,402,359		
財源内訳	国	5,410,000	県	2,220,000
	繰入	28,284,067	繰越	(3,750,000) 3,750,000
	諸	2,959,082		
			一	(0) 77,779,210

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文化財保護保存事務経費　【文化財】 文化財行政の事務経費として、次代に継承する文化財の保護・保存を図った。	3,637,000	3,535,013
2．文化財保護審議会経費　【文化財】 文化財保護審議会において、文化財の保護・保存・市指定文化財の指定等に関し、審議を行った。	430,000	371,660
3．文化財管理経費　【文化財】 市所有の指定文化財及び市が管理団体となっている指定文化財の維持管理を行った。	4,053,000	3,886,271
4．指定文化財補助経費　【文化財】 国・県・市の指定文化財の保護・保存に必要な保存修理事業等に対して補助を行った。	(3,750,000) 79,343,000	(3,750,000) 71,007,000
5．文化財関係団体助成経費　【文化財】 文化財の保護・保存事業並びに伝統芸能後継者育成事業を行っている関係団体に補助を行った。	7,130,000	7,130,000
6．文化財普及啓発経費　【文化財】 市民を対象に文化財の保護と継承をテーマとする講座を開催した。	123,000	8,993
7．大和高原文化財展示経費　【埋文セ】 旧水間小学校に、奈良市の東部ゾーンを中心とした考古資料や民具などの郷土史料・歴史資料を収蔵保管している。	1,641,000	1,510,005
8．文化財調査経費　【文化財】 未指定文化財の調査及び資料収集を行い、文化財指定等今後の保護を推進する為の基礎資料を作成した。	1,091,000	872,995
9．埋蔵文化財調査センター管理経費　【埋文セ】 埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、出土文化財の整理、保存収蔵、研究を行うための拠点施設である埋蔵文化財調査センターの管理・運営を行った。	15,559,000	14,730,860
10．埋蔵文化財緊急調査経費　【埋文セ】 個人住宅等の建設に先立つ発掘調査及び遺跡確認に伴う試掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。また、発掘調査によって出土した刀子・木簡等の遺物について、化学処理を施し、恒久的保存を図った。	9,800,000	8,820,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
11. 埋蔵文化財原因者負担調査経費 【埋文セ】 集合住宅･商業ビル等の建設に先立ち、発掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡･遺物）の保存を図った。	15,000,000	2,321,642
12. 埋蔵文化財学習活用経費 【埋文セ】 埋蔵文化財の発掘調査成果について、出土遺物等を中心に展示や講演会を開催し、埋蔵文化財の保存と活用を図った。また、生涯学習の機会を提供するため、市民考古学講座を開催し、考古サポーターを養成した。さらに、小中学校への出土文化財キットの貸し出しを行った。	2,124,000	2,000,000
13. 文化財活用経費 【文化財】 指定文化財を解説した説明板を設置した。	500,000	457,920

目 7．史跡管理費

当初予算額	11,214,000
補正予算額	0
流用等	425,000
現計予算額	11,639,000

決算額				11,500,552
財源内訳	国	240,000		
			一	11,260,552

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．宮跡庭園管理経費 【文化財】 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園を永く保存するため管理を行い、その活用を図るため、一般に公開した。	3,930,783	3,804,422
2．大安寺旧境内管理経費 【文化財】 史跡大安寺旧境内公有地の維持管理を行った。	3,226,071	3,224,906
3．三陵墓管理経費 【文化財】 三陵墓古墳群史跡公園の維持管理を行った。	1,711,217	1,701,270
4．史跡管理経費 【文化財】 史跡平城京朱雀大路跡ほか８史跡の維持管理を行った。	2,770,929	2,769,954

目 8．世界遺産振興費

当初予算額	23,631,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(5,400,000) 29,031,000

決算額				(5,400,000) 27,633,916
財源内訳	繰越	(5,400,000) 5,400,000		
			一	(0) 22,233,916

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．世界遺産振興経費 【文化財】 世界遺産「古都奈良の文化財」を市の内外や海外に広く紹介すると共に、貴重な文化財を次の世代に引き継ぐために事業を推進した。	19,881,000	18,981,760

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．世界遺産保存管理計画策定事業経費 【文化財】 平成25・26年度の２カ年で世界遺産「古都奈良の文化財」包括的保存管理計画を策定した。	(5,400,000) 3,750,000	(5,400,000) 3,252,156

目 9．市史編集費

当初予算額	4,248,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,248,000

決算額				4,247,766
財源内訳				
			一	4,247,766

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市史編集経費 【文化財】 奈良市史を編纂するための基礎となる史資料の収集、整理、保存を行った。	4,248,000	4,247,766

目 10. 史料保存館運営費

当初予算額	5,890,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,890,000

決算額				5,670,481
財源内訳				
			一	5,670,481

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．史料保存館管理経費 【文化財】 古文書等の歴史資料収集、整理保存、公開に努め、多くの市民の利用に供し、市民文化の向上を図った。 利用人員 延 38,333人	5,890,000	5,670,481

目 11. 社会教育施設整備事業費

当初予算額	22,100,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(12,284,000) 34,384,000

決算額				(11,283,600) 29,056,140
財源内訳	繰越	(12,284,000) 12,284,000	債	14,800,000
			一	(△1,000,400) 1,972,140

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．社会教育施設整備事業 【営繕】				
（繰越分）			（12,284,000）	（11,283,600）
生涯学習センター　外壁改修工事				
（現年度分）			10,000,000	7,878,880
西部図書館　高圧受変電設備改修工事				
二名公民館西登美ヶ丘分館　トイレ改修工事				
二名公民館西登美ヶ丘分館　トイレ改修工事設計				
平城公民館歌姫分館　非常放送設備設置工事				
柳生公民館邑地分館　公共下水道接続工事				
柳生公民館丹生分館　公共下水道接続工事				
2．公民館耐震化改修事業 【営繕】			10,200,000	8,748,860
耐震補強工事実施設計	事務費	50,000		
耐震補強工事	委託料	2,026,620		
	工事費	6,672,240		
3．調理実習室給湯設備整備事業 【営繕】	工事費	1,144,800	1,900,000	1,144,800

目　12. 文化財整備事業費

当初予算額	391,637,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	391,637,000

決算額				232,247,801
財源内訳	国	162,812,000	県	35,203,000
	債	34,000,000		
			一	232,801

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．史跡大安寺旧境内保存用地取得事業 【文化財】			75,030,000	66,033,540
用地取得　2,361.86㎡	用地費	58,332,000		
	手数料	646,740		
	委託料	1,732,800		
	補償費	5,297,000		
	事務費	25,000		
2．史跡大安寺旧境内保存整備事業 【営繕・文化財】			48,290,000	33,712,160
	委託料	2,052,000		
	工事費	31,484,160		
	事務費	176,000		
3．史跡朱雀大路跡保存整備事業 【文化財】			218,317,000	89,834,985
	手数料	1,350		
	補償費	89,773,635		
	事務費	60,000		
4．特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業 【文化財】			50,000,000	42,667,116
	委託料	8,424,000		
	工事費	34,111,800		
	事務費	131,316		
				（翌年度繰越額） 128,439,000

目　13. 朱雀大路跡整備事業基金費

当初予算額	1,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000

決算額		97		
財源内訳	財	97		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．朱雀大路跡整備事業基金経費　【文化財】	1,000	97

目　14. 公共用地取得事業特別会計繰出金

当初予算額	12,748,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,748,000

決算額		12,747,183		
財源内訳				
			一	12,747,183

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公共用地取得事業特別会計繰出経費　【財政】	12,748,000	12,747,183

款　11. 教育費　　項　7．保健体育費

目　1．学校給食費

当初予算額	2,039,824,000
補正予算額	△51,515,000
流用等	0
現計予算額	(2,363,000) 1,990,672,000

決算額		(2,363,000) 1,865,331,515		
財源内訳	国	3,268,000	繰越	(763,000) 763,000
	諸	982,955,330		
			一	(1,600,000) 878,345,185

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【教職員】	295,657,000	294,558,380
2．学校給食事務経費　【こど推・保健給】 (1)市立小中学校の給食に要する経費 消耗品費　13,201,437 燃料費・光熱水費　47,131,298 修繕料　8,153,721 検便検査等手数料　1,697,688 委託料　455,341,023 その他　5,807,390	577,105,000	531,583,024

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
⑵市立認定こども園の給食室設置に伴う経費 消耗品費 185,883 修繕料 27,000 賄材料費 3,888 委託料 33,696		
3．学校給食設備整備経費 【こど推・保健給】 青和幼稚園の認定こども園移行に伴い、運営上必要となる給食設備の導入を行った。また、小学校及び中学校における設備故障に伴い、買い換えを行った。	(2,363,000) 10,067,000	(2,363,000) 10,066,792
4．要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 小学校 1,738 人 中学校 398 人	98,447,000	85,247,789
5．特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 小学校 268 人 中学校 52 人	7,235,000	6,535,534
6．給食食材調達経費 【教職員・保健給】	984,970,000	928,220,889
7．学校給食公会計経費 【会計・教職員・保健給】	14,828,000	6,756,107 （翌年度繰越額） 19,200,000

目 2．学校保健体育費

当初予算額	233,463,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	233,463,000

決算額				219,934,465
財源内訳	国	166,000	分	11,925,280
			一	207,843,185

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．教職員安全衛生管理経費 【教職員】 健康診断経費 15,626,766 その他 1,097,152	19,040,000	16,723,918
2．日本スポーツ振興センター共済掛金経費 【こど推・保健給】	25,555,000	25,014,745
3．要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 21人	650,000	154,625
4．学校保健管理経費 【こど推・保健給】 ⑴保健器具等の消耗品購入に要した経費 11,765,051 ⑵備品購入及び修繕に要した経費 2,898,823 ⑶医薬材料に要した経費 3,760,949 ⑷学校災害賠償補償保険料に要した経費 2,216,453 ⑸学校プール水質検査、学校環境衛生検査に要した経費 4,670,740 ⑹児童生徒の保健管理に要した経費 1,416,944 ⑺県市学校保健会に要した経費 510,190	30,563,000	28,354,690

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
(8)緊急医療機関移送タクシーに要した経費 564,140 児童・生徒の学校内での負傷に対して、幼稚園２件、小学校368件、中学校81件、高等学校５件の合計456件の緊急搬送が、迅速に行うことが出来た。 (9)その他学校保健事務執行に要した経費 551,400		
5．児童生徒健康診断経費 【こど推・保健給】 (1)市立学校医、園医、薬剤師の報償等に要した経費 103,306,239 (2)就学時健康診断等に要した経費 414,558	107,693,000	103,720,797
6．寄生虫検査経費 【こど推・保健給】 幼児・児童・生徒の寄生虫卵の検査に要した経費	665,000	626,239
7．フッ素塗布経費 【保健給】 市立小学校２・３年生のフッ素塗布に要した経費	3,280,000	2,952,213
8．児童生徒検診経費 【こど推・保健給】 (1)幼児・児童・生徒の尿検査、心電図検診等に要した経費 20,787,258 (2)児童・生徒の脊柱側わん検査に要した経費 3,443,895	24,435,000	24,231,153
9．結核健康診断経費 【保健給】 児童・生徒の結核健康診断に要した経費	841,000	721,177
10．学校体育推進経費 【こど推・学教育】 学校体育の推進を図り、健康な体と健全な精神を育成するとともに、体育大会、球技大会等各種の行事を通じて体を鍛え、支え合うなかま集団の育成に努めた。 (1)体育活動用の消耗品購入に要した経費 3,692,517 (2)体育活動用の備品購入及び修繕に要した経費 3,329,738	7,700,000	7,022,255
11．体育クラブ活動推進経費 【学教育】 (1)消耗品購入に要した経費 1,768,225 (2)備品購入に要した経費 2,245,776 (3)全国及び近畿中学校体育大会並びに全国高等学校体育大会選手派遣に要した経費 2,356,612 (4)中学校体育大会開催に要した経費 900,000 (5)中学校体育連盟負担金等に要した経費 833,900 (6)体育クラブ活動推進に要した経費 2,308,140	13,041,000	10,412,653

款 12 災害復旧費　　項 1．農林水産業施設災害復旧費

目 1．農林業用施設災害復旧事業費

当初予算額	7,000,000
補正予算額	36,500,000
流用等	0
現計予算額	(18,427,000) 61,927,000

決算額				(14,014,000) 43,263,320
財源内訳	県	(12,646,361) 33,716,352	分	(948,046) 2,857,071
	繰越	(398,000) 398,000	債	600,000
			一	(21,593) 5,691,897

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．農地災害復旧事業 【農林】				
（繰越分）			(8,226,000)	(6,305,000)
大平尾町　外　1カ所　L＝66.5m	工事費	6,245,640		
	事務費	59,360		
（現年度分）			30,990,000	25,131,080
下狭川町　外　19カ所　L＝233.6m	工事費	20,004,840		
	委託料	4,942,080		
	事務費	184,160		
2．農業用施設災害復旧事業 【農林】				
（繰越分）			(10,201,000)	(7,709,000)
大平尾町　外　2カ所　L＝38.5m	工事費	7,560,000		
	事務費	149,000		
（現年度分）			12,510,000	4,118,240
下狭川町　外　2カ所　L＝18.5m	工事費	3,515,400		
	委託料	570,240		
	事務費	32,600		

款　12. 災害復旧費　　項　2．農林水産業施設災害復旧費

目　1．土木施設災害復旧事業費

当初予算額	62,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(20,410,000) 82,410,000

決算額				
				(16,178,400) 41,425,560
財源内訳	国	(10,790,000) 23,706,000	繰越	(97,000) 97,000
	債	(5,300,000) 17,500,000		
			一	(△8,600) 122,560

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．河川災害復旧事業 【河川】				
（繰越分）			(7,860,000)	(5,605,200)
横田町白砂川　外　1カ所　L＝38m	工事費	5,605,200		
（現年度分）			16,000,000	0
対象となる災害が発生しなかったため、執行がなかった。				
2．道路災害復旧事業 【道建設】				
（繰越分）	工事費	10,573,200	(12,550,000)	(10,573,200)
虚空蔵町地内　外　3カ所　L＝75m				
（現年度分）	工事費	22,956,480	46,000,000	25,247,160
月ヶ瀬桃香野地内　外　5カ所　L＝56m	委託料	2,290,680		
				（翌年度繰越額） 10,243,000

款 13. 公債費　　項 1．公債費

目 1．元金

当初予算額	14,732,185,000
補正予算額	958,536,000
流用等	37,446,000
現計予算額	15,728,167,000

決算額				15,728,166,759
財源内訳	使	212,094,000	財	4,935,593
	諸	29,146,000	債	958,500,000
			一	14,523,491,166

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費 【財政】	15,728,167,000	15,728,166,759

目 2．利子

当初予算額	2,828,322,000
補正予算額	△100,000,000
流用等	△37,446,000
現計予算額	2,690,876,000

決算額				2,660,637,424
財源内訳	県	11,000		
			一	2,660,626,424

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費 【財政】	2,655,876,000	2,642,285,856
2．一時借入金利子支払経費 【財政】	35,000,000	18,351,568

目 3．公債諸費

当初予算額	158,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	158,000

決算額				154,798
財源内訳				
			一	154,798

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公債事務経費 【財政】	158,000	154,798

款　14. 諸支出金　　項　1．地元公共事業基金

目　1．地元公共事業基金

当初予算額	23,388,000
補正予算額	800,000,000
流　用　等	0
現計予算額	823,388,000

決　算　額		806,040,528		
財源内訳	財	6,040,528		
			一	800,000,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．地元公共事業基金経費　【管財・財政】	823,388,000	806,040,528

款　14. 諸支出金　　項　2．財政調整基金

目　1．財政調整基金

当初予算額	2,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	2,000,000

決　算　額		743,809		
財源内訳	財	743,809		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．財政調整基金経費　【財政】	2,000,000	743,809

款　14. 諸支出金　　項　3．減債基金

目　1．減債基金

当初予算額	1,000,000
補正予算額	400,000,000
流　用　等	0
現計予算額	401,000,000

決　算　額		200,201,751		
財源内訳	財	201,751		
			一	200,000,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．減債基金経費　【財政】	401,000,000	200,201,751

款　15. 予備費　　項　1．予備費

目　1．予備費

当初予算額	50,000,000
補正予算額	0
流　用　等	△12,382,000
現計予算額	37,618,000

決　算　額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．予備費　【財政】	37,618,000	0

住宅新築資金等貸付金特別会計

款　1．住宅新築資金等貸付事業費　　項　1．総務管理費

目　1．運用管理費

当初予算額	6,256,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	6,256,000

決　算　額				6,256,000
財源内訳				
			一	6,256,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住宅新築資金等回収事務経費　【人権政】	6,256,000	6,256,000

款　2．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	12,450,000
補正予算額	9,411,000
流　用　等	0
現計予算額	21,861,000

決　算　額				17,383,985
財源内訳	県	8,083,985	債	9,300,000
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	21,861,000	17,383,985

目　2．利子

当初予算額	1,294,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,294,000

決　算　額				1,216,917
財源内訳	県	1,216,917		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	1,294,000	1,216,917

款　3. 繰上充用金　　項　1．繰上充用金

目　1．繰上充用金

当初予算額	0
補正予算額	589,510,000
流　用　等	0
現計予算額	589,510,000

決　算　額		589,509,555		
財源内訳	県	8,418,098	諸	23,122,097
			一	557,969,360

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住宅新築資金等貸付金　【人権政】	589,510,000	589,509,555

国民健康保険特別会計

款　1．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	246,931,000
補正予算額	△1,300,000
流用等	0
現計予算額	245,631,000

決算額		241,396,023		
財源内訳	国	2,170,000	県	14,022,000
			一	225,204,023

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	168,700,000	168,365,696
2．国民健康保険事務経費　【国年金】	76,931,000	73,030,327

目　2．連合会負担金

当初予算額	17,366,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	17,366,000

決算額		17,365,352		
財源内訳				
			一	17,365,352

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険団体連合会経費　【国年金】 奈良県国保連合会負担金 保険者割　400,000 被保険者数割　16,965,352	17,366,000	17,365,352

款　1．総務費　　項　2．賦課徴収費

目　1．賦課徴収費

当初予算額	74,443,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	74,443,000

決算額		66,506,827		
財源内訳	国	82,000	県	18,415,000
	使	49,200		
			一	47,960,627

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険賦課徴収事務経費　【国年金】 世帯数（平均）　54,300世帯 被保数（平均）　91,198人	36,968,292	35,734,454

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．国民健康保険料収納率向上対策経費　【国年金】 一般被保険者分 現年賦課分　90.26% 滞納繰越分　11.02% 退職被保険者等分 現年賦課分　95.30% 滞納繰越分　18.75%	37,474,708	30,772,373

款　1．総務費　　項　3．運営協議会費

目　1．運営協議会費

当初予算額	722,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	722,000

決算額				462,190
財源内訳				
			一	462,190

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険運営協議会経費　【国年金】 国民健康保険運営協議会を２回開催し、慎重な審議を行い、適正な国保事業推進に寄与した。 委員20人	722,000	462,190

款　2．保険給付費　　項　1．給付諸費

目　1．一般被保険者療養給付費

当初予算額	21,226,574,000
補正予算額	0
流用等	9,465,000
現計予算額	21,236,039,000

決算額				21,236,038,158
財源内訳	国	4,872,727,379	県	957,428,177
	前	9,373,290,465	共	4,066,967,166
	諸	50,109,156		
			一	1,915,515,815

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者療養給付経費　【国年金】 件数　1,340,714件（前年度比101.0%） 総費用額　28,915,807千円（前年度比101.0%） 保険者負担額　21,195,030千円（前年度比103.3%） 一件当費用額　21,567円（前年度比102.0%） 一人当費用額　328,097円（前年度比103.6%） 受診率　1,521.3%（前年度比101.5%）	21,236,039,000	21,236,038,158

目　2．退職被保険者等療養給付費

当初予算額	1,008,000,000
補正予算額	0
流用等	△9,465,000
現計予算額	998,535,000

決算額				801,956,082
財源内訳	療	618,231,685	諸	781,053
			一	182,943,344

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者療養給付経費　【国年金】 件数　48,194件（前年度比90.7％） 総費用額　1,145,485千円（前年度比95.3％） 保険者負担額　801,312千円（前年度比95.4％） 一件当費用額　23,768円（前年度比114.6％） 一人当費用額　359,650円（前年度比108.6％） 受診率　1,668.9％（前年度比125.8％）	998,535,000	801,956,082

目　3．一般被保険者高額療養費

当初予算額	2,568,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,568,000,000

決算額				2,502,705,370
財源内訳	国	574,256,471	県	112,834,636
	前	1,104,659,175		
			一	710,955,088

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者高額療養給付経費　【国年金】 件数　32,887件（前年度比105.4％） 保険者負担額2,498,795千円（前年度比105.9％）	2,568,000,000	2,502,705,370

目　4．退職被保険者等高額療養費

当初予算額	153,200,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	153,200,000

決算額				124,746,479
財源内訳	療	96,167,642		
			一	28,578,837

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等高額療養費給付経費　【国年金】 件数　1,141件（前年度比99.0％） 保険者負担額124,605千円（前年度比102.6％）	153,200,000	124,746,479

目　5．一般被保険者高額介護合算療養費

当初予算額	2,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,000,000

決算額		1,484,066		
財源内訳	国	340,369	県	66,909
	前	655,046		
			一	421,742

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者高額介護合算療養費給付経費　【国年金】	2,000,000	1,484,066

目　6．退職被保険者等高額介護合算療養費

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000,000

決算額		110,280		
財源内訳	療	85,015		
			一	25,265

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等高額介護合算療養費　【国年金】	1,000,000	110,280

目　7．一般被保険者療養費

当初予算額	432,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	432,000,000

決算額		359,632,039		
財源内訳	国	82,519,113	県	16,214,034
	前	158,736,556		
			一	102,162,336

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者療養費給付経費　【国年金】 件数　58,267件（前年度比96.5％） 一件当保険者負担額　6,154円（前年度比98.8％） 一人当保険者負担額　4,068円（前年度比95.8％）	431,500,000	359,632,039
2．一般被保険者移送費給付経費　【国年金】 一般被保険者にかかる移送費支払に要する経費であるが、請求がなかった。	500,000	0

目　8．退職被保険者等療養費

当初予算額	15,100,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	15,100,000

決算額				12,142,145
財源内訳	療	9,360,436		
			一	2,781,709

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等療養費給付経費　【国年金】 件数　1,938件（前年度比96.8%） 一件当保険者負担額　6,265円（前年度比104.5%） 一人当保険者負担額　3,812円（前年度比115.1%）	15,000,000	12,142,145
2．退職被保険者移送費給付経費　【国年金】 退職被保険者にかかる移送費支払に要する経費であるが、請求がなかった。	100,000	0

目　9．診療報酬審査支払手数料

当初予算額	87,246,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	87,246,000

決算額				54,465,875
財源内訳				
			一	54,465,875

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険診療報酬診査支払手数料経費　【国年金】 審査支払手数料　54,465,875円 審査件数　1,450,214件 （一般）　1,399,824件 （退職）　50,390件	87,246,000	54,465,875

目　10．出産育児一時金

当初予算額	151,278,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	151,278,000

決算額				123,122,475
財源内訳				
			一	123,122,475

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．出産育児一時金経費　【国年金】	151,200,000	123,065,145
2．出産育児一時金支払手数料経費　【国年金】	78,000	57,330

目　11. 葬祭費

当初予算額	14,100,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	14,100,000

決　算　額				13,230,000
財源内訳				
			一	13,230,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．葬祭費給付経費　【国年金】	14,100,000	13,230,000

款　3. 老人保健拠出金　　項　1．老人保健拠出金

目　1．老人保健医療費拠出金

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,000,000

決　算　額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．老人保健医療費拠出金　【国年金】 旧老人保健制度による精算分が発生しなかった。	1,000,000	0

目　2．老人保健事務費拠出金

当初予算額	300,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	300,000

決　算　額				172,643
財源内訳				
			一	172,643

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．老人保健事務費拠出金経費　【国年金】 老人保健法による事務に要する費用に対して、拠出金を納付	300,000	172,643

款　4．後期高齢者支援金等　　項　1．後期高齢者支援金等

目　1．後期高齢者支援金

当初予算額	4,950,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	4,950,000,000

決　算　額				4,864,372,955
財源内訳	国	1,984,275,482	県	413,315,000
	療	153,705,823		
			一	2,313,076,650

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者支援金経費　【国年金】 高齢者の医療の確保に関する法律による医療費に要する費用に対して、拠出金を納付	4,950,000,000	4,864,372,955

目　2．後期高齢者関係事務費拠出金

当初予算額	500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	500,000

決　算　額				340,104
財源内訳				
			一	340,104

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．事務費拠出金経費　【国年金】 高齢者の医療の確保に関する法律による事務に要する費用に対して、拠出金を納付	500,000	340,104

款　5．前期高齢者納付金等　　項　1．前期高齢者納付金等

目　1．前期高齢者納付金

当初予算額	7,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	7,000,000

決　算　額				3,496,337
財源内訳				
			一	3,496,337

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．前期高齢者納付金経費　【国年金】 高齢者の医療の確保に関する法律による医療費に要する費用に対して、拠出金を納付	7,000,000	3,496,337

目　２．事務費拠出金経費

当初予算額	500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	500,000

決　算　額				340,104
財源内訳				
			一	340,104

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．事務費拠出金経費　【国年金】 高齢者の医療の確保に関する法律による事務に要する費用に対して、拠出金を納付	500,000	340,104

款　６．介護納付金　　項　１．介護納付金

目　１．介護納付金

当初予算額	2,020,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	2,020,000,000

決　算　額				2,014,125,581
財源内訳	国	878,832,186	県	176,719,000
			一	958,574,395

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．介護納付金経費　【国年金】 介護保険法による介護納付金 （第２号被保険者分）	2,020,000,000	2,014,125,581

款　７．共同事業拠出金　　項　１．共同事業拠出金

目　１．高額医療費共同事業拠出金

当初予算額	917,060,000
補正予算額	0
流　用　等	△76,720,000
現計予算額	840,340,000

決　算　額				766,664,538
財源内訳	国	191,666,135	県	191,666,135
			一	383,332,268

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高額医療費共同事業拠出金経費　【国年金】 高額医療費の発生による保険者の財政運営の不安定を緩和するため実施された奈良県高額医療共同事業に対して、拠出金を納付 対象　1件80万円を超える医療費 総事業費　3,336,235,999円 負担割合　0.2369001	840,340,000	766,664,538

目　2．保険財政共同安定化事業拠出金

当初予算額	3,222,580,000
補正予算額	0
流用等	76,720,000
現計予算額	3,299,300,000

決算額				3,299,299,470
財源内訳				
			一	3,299,299,470

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．保険財政共同安定化事業拠出金経費　【国年金】 県内の市町村国保間の保険料の平準化、財政の安定化を図るために実施された奈良県保険財政共同安定化事業に対して、拠出金を納付 対象1件30万円以上～80万円以下の医療費 総事業費　13,622,462,582円 負担割合　0.2421955	3,299,300,000	3,299,299,470

目　3．その他共同事業拠出金

当初予算額	30,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	30,000

決算額				8,145
財源内訳				
			一	8,145

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．年金受給権者リスト作成費拠出金経費【国年金】 退職者医療制度の該当者の把握のため作成された年金受給権者リスト作成経費に対して拠出金を納付	30,000	8,145

款　8．保健事業費　　項　1．特定健康診査等事業費

目　1．特定健康診査等事業費

当初予算額	276,102,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	276,102,000

決　算　額				220,865,166
財源内訳	国	37,931,000	県	59,076,000
			一	123,858,166

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、国保特定健診受診者のうち内臓脂肪型肥満に着目した検査結果によって、健康の保持・増進に努める必要がある者に対し継続的な保健指導を実施（動機付け支援は委託、積極的支援は市直営）した。		
1．特定健康診査等事業経費　【国年金】 対象者数　63,218人　受診者数　18,797人 受診率　29.7％	266,102,000	218,540,928
2．特定保健指導事業経費　【健康増】 対象者数　1,904人 利用者数　52人 利用率　2.7％	10,000,000	2,324,238

款　8．保健事業費　　項　2．保健事業費

目　1．健康事業費

当初予算額	13,678,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	13,678,000

決　算　額				7,685,070
財源内訳				
			一	7,685,070

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．健康診査費補助経費　【国年金】 特定健診受診者に対して受診費用の一部を助成 ＭＲＩ検査　516件	13,678,000	7,685,070

目　2．趣旨普及費

当初予算額	20,990,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	20,990,000

決算額				18,461,702
財源内訳	国	1,410,226	県	13,373,243
			一	3,678,233

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険趣旨普及経費　【国年金】 「エイズ予防パンフレット」を作成し、エイズ予防の啓発に努めた。	331,000	179,722
2．国民健康保険医療費通知経費　【国年金】 年間６回通知を行い、健康に対する意識の高揚に努めた。 通知件数　258,252件	20,659,000	18,281,980

款　9．基金積立金　　項　1．基金積立金

目　1．国民健康保険財政調整基金積立金

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000,000

決算額				694,292
財源内訳	財	694,292		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険財政調整基金積立経費　【国年金】	1,000,000	694,292

款　10．公債費　　項　1．公債費

目　1．利子

当初予算額	25,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	25,000,000

決算額				4,945,862
財源内訳				
			一	4,945,862

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一時借入金利子支払経費　【国年金】	25,000,000	4,945,862

款　11. 諸支出金　　項　1．還付及び還付加算金

目　1．一般被保険者保険料還付金

当初予算額	30,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	30,000,000

決　算　額				21,438,447
財源内訳				
			一	21,438,447

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者保険料還付支払経費　【国年金】	30,000,000	21,438,447

目　2．退職被保険者等保険料還付金

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流　用　等	△15,000
現計予算額	985,000

決　算　額				210,271
財源内訳				
			一	210,271

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等保険料還付支払経費　【国年金】	985,000	210,271

目　3．償還金

当初予算額	10,000,000
補正予算額	349,831,000
流　用　等	15,000
現計予算額	359,846,000

決　算　額				359,845,498
財源内訳				
			一	359,845,498

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険償還金　【国年金】	359,846,000	359,845,498

款　11. 諸支出金　　項　2．療養費等指定公費立替金

目　1．療養費等指定公費立替金

当初予算額	4,800,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	4,800,000

決　算　額		3,184,249		
財源内訳	諸	2,775,293		
			一	408,956

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．療養費等指定公費立替金　【国年金】	4,800,000	3,184,249

款　12. 予備費　　項　1．予備費

目　1．予備費

当初予算額	500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	500,000

決　算　額		0		
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．予備費　【財政】	500,000	0

土地区画整理事業特別会計

款　1．西大寺駅南地区土地区画整理事業費　　項　1．西大寺駅南地区土地区画整理事業費

目　1．西大寺駅南地区土地区画整理事業費

当初予算額	334,500,000
補正予算額	△38,400,000
流用等	0
現計予算額	(133,600,000) 429,700,000

決算額				(70,747,690) 267,186,218
財源内訳	国	54,362	債	(70,700,000) 165,300,000
			―	(47,690) 101,831,856

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．西大寺駅南地区土地区画整理事業　【人事・西大周】				
(繰越分)			(133,600,000)	(70,747,690)
公園整備工事	工事費	19,262,880		
移転補償　5件	補償費	42,566,980		
鑑定委託　2件	委託料	8,917,830		
(現年度分)			296,100,000	196,438,528
仮設住宅撤去工事	工事費	1,695,600		
移転補償　2件	補償費	83,304,454		
西大寺駅南口駅前広場設計他	委託料	24,689,680		
	事務費	7,448,347		
	職員の人件費	79,300,447		
				(翌年度繰越額) 94,102,000

款　2．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業費　　項　1．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業費

目　1．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業費

当初予算額	337,900,000
補正予算額	△47,200,000
流用等	0
現計予算額	(37,757,000) 328,457,000

決算額				(31,790,539) 281,843,915
財源内訳	国	(4,929,805) 60,189,340	債	(26,700,000) 172,800,000
	繰越	(28,000) 28,000	諸	765,172
			―	(132,734) 48,061,403

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業　【人事・ＪＲ周・埋文セ】				
(繰越分)			(37,757,000)	(31,790,539)
整備工事　139m	工事費	24,365,960		
移転補償　2件　外	補償費	5,688,245		
	委託料	1,566,000		
	事務費	170,334		

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
（現年度分）			290,700,000	250,053,376
整備工事　15m	工事費	18,756,360		
移転補償　13件　外	補償費	155,436,808		
発掘調査　962.6㎡	委託料	10,811,880		
	審議会等経費	116,560		
	事務費	4,404,747		
	職員の人件費	45,228,432		
	発掘調査	15,298,589		
				（翌年度繰越額）27,872,000

款　3．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	787,397,000
補正予算額	0
流用等	515,000
現計予算額	787,912,000

決算額				787,911,325
財源内訳	保	1,812,000		
			一	786,099,325

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	787,912,000	787,911,325

目　2．利子

当初予算額	74,203,000
補正予算額	△4,000,000
流用等	△515,000
現計予算額	69,688,000

決算額				69,584,470
財源内訳				
			一	69,584,470

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	69,688,000	69,584,470

市街地再開発事業特別会計

款　1．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	321,759,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	321,759,000

決算額				321,758,737
財源内訳				
			一	321,758,737

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	321,759,000	321,758,737

目　2．利子

当初予算額	22,341,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	22,341,000

決算額				22,322,363
財源内訳				
			一	22,322,363

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	22,341,000	22,322,363

公共用地取得事業特別会計

款　1．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	312,427,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	312,427,000

決算額				312,426,500
財源内訳				
			一	312,426,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	312,427,000	312,426,500

目　2．利子

当初予算額	21,873,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	21,873,000

決算額				21,822,133
財源内訳				
			一	21,822,133

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	21,873,000	21,822,133

駐車場事業特別会計

款　1．駐車場事業費　　項　1．駐車場費

目　1．駐車場管理費

当初予算額	99,300,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	99,300,000

決算額		98,610,958		
財源内訳	使	98,325,555	諸	285,403
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．ＪＲ奈良駅駐車場管理経費　【土管理】 ＪＲ奈良駅第１・第２駐車場の管理運営に万全を期した。 利用台数　150,720台	99,300,000	98,610,958

款　2．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	213,806,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	213,806,000

決算額		213,805,471		
財源内訳	使	2,872,722		
			—	210,932,749

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	213,806,000	213,805,471

目　2．利子

当初予算額	15,594,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	15,594,000

決算額		15,566,025		
財源内訳				
			—	15,566,025

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	15,594,000	15,566,025

介護保険特別会計

款　1．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	291,479,000
補正予算額	1,500,000
流用等	0
現計予算額	292,979,000

決算額				283,187,002
財源内訳	国	3,645,000		
			一	279,542,002

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	265,900,000	263,802,679
2．介護保険事務経費　【介護福】 被保険者証の発行、給付費の支給決定等に要した経費	26,256,000	18,675,398
3．介護保険趣旨普及経費　【介護福】 介護保険制度の説明用パンフレットの作成に要した経費	214,000	211,680
4．介護保険事業計画作成委員会経費　【介護福】 老人福祉計画及び第６期介護保険事業計画の策定にあたり、専門家及び市民代表の意見を聴取するため奈良市高齢者保健福祉推進協議会を開催した。（４回実施）	487,000	405,880
5．地域密着型サービス運営委員会経費　【長寿福】 地域密着型サービス運営委員会を２回実施した。	122,000	91,365
		（翌年度繰越額） 7,300,000

目　2．連合会負担金

当初予算額	4,199,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,199,000

決算額				2,099,300
財源内訳				
			一	2,099,300

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険団体連合会経費　【介護福】 奈良県国民健康保険団体連合会負担金 保険者割　200,000 被保険者数割　1,899,300	4,199,000	2,099,300

款　1．総務費　　項　2．賦課徴収費

目　1．賦課徴収費

当初予算額	21,400,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	21,400,000

決　算　額				19,931,474
財源内訳	諸	3,015		
			―	19,928,459

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護保険賦課徴収事務経費　【介護福】 普通徴収　16,513人　　特別徴収　89,922人 収納率　普通徴収　87.92% 特別徴収　100%　　滞納繰越分　13.73%	21,400,000	19,931,474

款　1．総務費　　項　3．介護認定審査会費

目　1．介護認定審査会費

当初予算額	95,019,000
補正予算額	0
流　用　等	△1,908,000
現計予算額	93,111,000

決　算　額				90,031,645
財源内訳	諸	589,150		
			―	89,442,495

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護認定審査会経費　【介護福】 認定審査会開催　544回 認定審査判定件数　18,726件	93,111,000	90,031,645

目　2．認定調査等費

当初予算額	197,146,000
補正予算額	0
流　用　等	1,908,000
現計予算額	199,054,000

決　算　額				198,648,840
財源内訳	諸	25,470		
			―	198,623,370

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．認定調査等経費 【介護福】 認定調査委託 奈良市社会福祉協議会（事務受託法人） 委託分 8,556 件 在宅分 9,531 件 施設分 1,209 件	199,054,000	198,648,840

款 2．保険給付費　　項 1．介護サービス等諸費

目 1．介護サービス等諸費

当初予算額	24,588,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	24,588,000,000

決算額				24,071,977,157
財源内訳	国	5,202,783,508	県	3,445,334,669
	支	6,980,873,375	諸	10,833,821
			一	8,432,151,784

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．居宅介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 8,224人	11,607,130,000	11,285,990,303
2．地域密着型介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 822人	2,352,870,000	2,352,869,104
3．施設介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 介護老人福祉施設 月平均 1,235人 介護老人保健施設 月平均 688人 介護療養型医療施設 月平均 175人	6,690,000,000	6,585,427,652
4．居宅介護福祉用具購入経費 【介護福】 延 1,258件	40,000,000	37,132,491
5．居宅介護住宅改修経費 【介護福】 延 1,049件	100,000,000	88,304,513
6．居宅介護サービス計画給付経費 【介護福】 延 88,433件	1,220,000,000	1,212,868,438
7．特定入所者介護サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 2,030件 居住費 月平均 1,015件	820,000,000	803,333,537
8．介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 3,451人	1,460,000,000	1,414,867,031
9．地域密着型介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 19人	21,000,000	17,640,824

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
10. 介護予防福祉用具購入経費 【介護福】 延 527件	15,000,000	13,889,102
11. 介護予防住宅改修経費 【介護福】 延 829件	80,000,000	78,868,736
12. 介護予防サービス計画給付経費 【介護福】 延 40,426件	180,000,000	179,659,573
13. 特定入所者介護予防サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 13件 居住費 月平均 11件	2,000,000	1,125,853

目 2．高額介護サービス等費

当初予算額	525,800,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	525,800,000

決算額				524,444,333
財源内訳	国	122,856,759	県	65,555,542
	支	152,088,857		
			一	183,943,175

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高額介護サービス費給付経費 【介護福】 高額介護サービス費 44,269件	457,162,000	457,161,283
2．高額医療合算介護サービス費給付経費 【介護福】 高額医療合算介護サービス費 2,109件	66,838,000	65,912,375
3．高額介護予防サービス費給付経費 【介護福】 高額介護予防サービス費 669件	800,000	629,052
4．高額医療合算介護予防サービス費給付経費 【介護福】 高額医療合算介護予防サービス費 60件	1,000,000	741,623

目 3．審査支払手数料

当初予算額	34,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	34,000,000

決算額				26,605,013
財源内訳	国	6,232,512	県	3,325,627
	支	7,715,453		
			一	9,331,421

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．審査支払手数料経費 【介護福】 審査総件数 475,801件	34,000,000	26,605,013

款　3．地域支援事業費　　項　1．介護予防事業費

目　1．介護予防事業費

当初予算額	98,550,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	98,550,000

決　算　額		78,662,454		
財源内訳	国	19,665,613	県	9,832,807
	支	22,812,112		
			一	26,351,922

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護予防健診事業経費　【長寿福】 65歳以上で介護認定のない高齢者を対象に、日常生活で必要となる機能（生活機能）の評価を実施し、介護予防事業の対象者となった方々に介護予防教室への参加勧奨等を行い、要支援・要介護状態への悪化防止を図った。 チェックリスト発送件数　78,737件 チェックリスト返送件数　58,265件 特定高齢者候補者　14,038人 教室勧奨者数　2,119人	15,552,000	10,987,872
2．実態把握調査事業経費　【長寿福】 地域包括支援センターに委託し、65歳以上の人で生活機能が低下しているおそれのある高齢者を早期に把握するとともに、関係機関との連携を通じた二次予防事業対象者の情報の収集を行った。	52,840,000	51,369,834
3．運動器の機能向上教室運営事業経費　【長寿福】 介護予防健診の結果により、運動器の機能の低下があると認められた人を対象に、通所型の運動器機能向上教室を実施、要支援・要介護状態への悪化防止を図った。 参加者数　500人	24,140,000	13,070,586
4．介護予防教室送迎サービス事業経費　【長寿福】 月ヶ瀬地区・都祁地区在住で介護予防教室に参加する二次予防事業対象者について、一般の公共交通機関の利用が困難な場合に会場まで送迎し、予防事業への参加促進を図る。 平成26年度については介護予防教室参加希望者における事業利用実績なし。	122,000	0
5．介護予防普及啓発経費　【長寿福】 高齢者自身が介護予防に向けて自主的な取り組みができるように、介護予防に関する基本的な知識・情報の普及啓発を行った。 ・介護予防パンフレットの作成及び配布 ・地域住民に対する介護予防教室の実施	993,000	825,840
6．生活管理指導員派遣事業経費　【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯等で、特に身体介護は必要としないが日常生活に援助が必要な人に対し、生活管理指導員を派遣し、調理・洗濯・掃除等の指導・支援を行うことにより、基本的生活習慣の確立と要支援・要介護状態への進行の予防を図った。 対象者数　32人	4,760,000	2,329,831

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．生活管理指導短期宿泊事業経費　【長寿福】 在宅の65歳以上で、介護保険の要介護認定が「自立（非該当）」相当の人を一時的に養護老人ホーム和楽園で養護し、生活習慣の指導や管理を行った。 利用日数　21日	143,000	78,491

款　3．地域支援事業費　　項　2．包括的支援事業・任意事業費

目　1．包括的支援事業・任意事業費

当初予算額	328,673,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	328,673,000

決算額		293,079,992		
財源内訳	国	115,760,531	県	57,880,265
	諸	15,356		
			一	119,423,840

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．権利擁護事業経費　【人事・長寿福】 社会福祉士を非常勤嘱託職員として雇用し、権利擁護業務や高齢者虐待、認知症、精神疾患などの支援困難なケース等への対応を行った。	3,296,000	2,790,045
2．高齢者虐待防止事業経費　【長寿福】 高齢者虐待の防止及び擁護者に対する支援等を行うことにより、高齢者の権利利益の擁護を図った。	242,000	91,302
3．ケアマネジャー活動等支援事業経費　【長寿福】 ケアマネジャーや地域包括支援センターの職員を対象に研修会等を実施し、資質向上のための支援を行った。	452,000	229,047
4．地域包括支援センター運営協議会経費　【長寿福】 地域包括支援センターの適切な運営、公正･中立性の確保、その他支援センターの円滑かつ適正な運営を図るため、協議会を開催した。	637,000	2,653
5．権利擁護相談事業経費　【長寿福】 地域包括支援センター等に寄せられる虐待・悪徳商法等の事案で法律的な対応が必要な際に、弁護士に相談を行う体制を整えた。 平成26年度については、利用実績なし。	54,000	0
6．包括的支援事業経費　【長寿福】 地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うための包括的支援業務（介護予防マネジメント事業、総合相談・支援事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント）を委託し、福祉の増進を図った。	230,916,000	224,506,972

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．介護給付費等適正化事業経費　【人事・介護福】 適正な介護サービスが提供されているか検証をし、介護保険サービスが本来の目的に沿った形で提供されることを促進するとともに、サービス提供事業所に対して制度主旨や良好な事業展開のための情報提供や環境整備を促し、介護保険事業の適正な運営を図った。	9,524,000	8,436,934
8．認知症対策事業経費　【長寿福】 認知症の高齢者を理解し、地域で見守り、支えるために認知症サポーターを養成した。	198,000	196,248
9．要介護者紙おむつ等支給事業経費　【長寿福】 要介護４以上の高齢者を在宅で介護している家族に紙おむつ等を支給することにより、経済的負担軽減を図った。 対象者数　230人	7,482,177	7,481,966
10．成年後見制度利用支援事業経費　【長寿福】 重度の認知症高齢者が介護保険サービスの利用にあたって成年後見人等の支援を必要とするが、審判請求を行う親族等がいない場合に市長申立てを行った。 申立て件数　７件	3,422,823	2,281,414
11．シルバーハウジング生活援助員派遣事業経費　【長寿福】 シルバーハウジングの入居者に対して生活援助員を派遣し、生活指導や一時的な家事援助等のサービスを提供することにより、入居者の生活向上に努めた。 派遣対象住宅　２カ所	4,188,000	4,188,000
12．介護相談員派遣事業経費　【介護福】 市内の３介護保険施設に介護相談員を派遣した。	200,000	199,257
13．要援護在宅高齢者配食サービス事業経費　【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯などで、調理が困難な方にプランに応じて昼食の提供を行うとともに安否確認を行った。 対象者数　493人 延配食数　85,745食	54,187,000	31,108,550
14．緊急時在宅高齢者支援事業経費　【長寿福】 一人暮らしの高齢者の家庭内の事故等対応するために随時（24時間・365日）専門的な知識を有する相談員のいる受信センターに委託し、必要なときは消防署へ緊急要請するなど、高齢者の安全確保に努めた。 設置件数　364件 新規件数　32件	7,434,000	5,527,604
15．認知症相談事業経費　【長寿福】 公益社団法人認知症の人と家族の会に委託し、市民相談窓口において、認知症の人やその家族に対して認知症に関する相談を行った。	440,000	440,000
16．認知症施策総合推進事業経費　【長寿福】 認知症地域支援推進員を伏見地域包括支援センターに配置し、介護と医療の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。	6,000,000	5,600,000

款　4．基金積立金　　項　1．基金積立金

目　1．介護給付費準備基金積立金

当初予算額	8,734,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	8,734,000

決　算　額				1,072,187
財源内訳	財	1,072,187		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護給付費準備基金積立経費　【介護福】 介護給付費準備基金として積立てた基金から発生する利子及び保険料余剰分の積立に要した経費	8,734,000	1,072,187

款　5．諸支出金　　項　1．償還金及び還付加算金

目　1．第１号被保険者保険料還付金

当初予算額	10,000,000
補正予算額	0
流　用　等	△1,897,000
現計予算額	8,103,000

決　算　額				5,355,100
財源内訳	諸	5,402,800		
			一	△47,700

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．第１号被保険者保険料還付支払経費　【介護福】 死亡・転出等の資格喪失及び市民税の過年度更正に伴い、第１号保険料として徴収した過年度の保険料を年金保険者（日本年金機構等）遺族及び本人に還付することに要した経費	8,103,000	5,355,100

目　2．償還金

当初予算額	0
補正予算額	44,891,000
流　用　等	1,897,000
現計予算額	46,788,000

決　算　額				46,290,901
財源内訳				
			一	46,290,901

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護給付費等償還金 【介護福】 国庫支出金の精算に伴う返還金 支払基金交付金の精算に伴う返還金 県支出金の精算に伴う返還金	46,788,000	46,290,901

母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

款　1．母子父子寡婦福祉資金貸付事業費　　項　1．総務管理費

目　1．運用管理費

当初予算額	1,315,000
補正予算額	450,000
流用等	0
現計予算額	1,765,000

決算額		1,670,664		
財源内訳	諸	649,783		
			―	1,020,881

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子父子福祉資金貸付事務経費　【子相談】	1,700,000	1,610,673
2．寡婦福祉資金貸付事務経費　【子相談】	65,000	59,991

款　1．母子父子寡婦福祉資金貸付事業費　　項　2．貸付金

目　1．貸付金

当初予算額	29,685,000
補正予算額	1,050,000
流用等	0
現計予算額	30,735,000

決算額		24,390,210		
財源内訳	諸	24,390,210		
			―	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子福祉資金貸付金　【子相談】 国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭に対する資金の貸付を行った。	26,133,000	22,458,210
2．父子福祉資金貸付金　【子相談】 法改正に伴い、平成26年10月から貸付対象となった父子家庭の経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、貸付金の予算確保を行ったが、相談はあったものの貸付まで至らなかった。	1,050,000	0
3．寡婦福祉資金貸付金　【子相談】 国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、寡婦に対する資金の貸付を行った。	3,552,000	1,932,000

針テラス事業特別会計

款　1．針テラス事業費　　項　1．針テラス事業費

目　1．針テラス事業基金費

当初予算額	3,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,000

決算額		120		
財源内訳	財	120		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．針テラス事業基金経費【観光振】	3,000	120

款　2．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	73,850,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	73,850,000

決算額		73,850,000		
財源内訳	使	73,500,000	繰入	350,000
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費【財政】	73,850,000	73,850,000

目　2．利子

当初予算額	18,447,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	18,447,000

決算額		18,344,684		
財源内訳	繰入	18,344,684		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費【財政】	18,447,000	18,344,684

後期高齢者医療特別会計

款　1．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	38,800,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	38,800,000

決算額				34,916,099
財源内訳	諸	5,017,250		
			―	29,898,849

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療事務経費　【福祉医】 被保険者（平均）45,059人 後期高齢者被保険者証等の発送など資格及び給付の事務を行った。	38,800,000	34,916,099

款　1．総務費　　項　2．徴収費

目　1．徴収費

当初予算額	11,600,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	11,600,000

決算額				9,566,807
財源内訳				
			―	9,566,807

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療保険徴収事務経費　【福祉医】 収納率　特別徴収　100% 普通徴収　（現年）　97.39% （滞納繰越）　43.92%	11,600,000	9,566,807

款　2．後期高齢者医療広域連合納付金　　項　1．後期高齢者医療広域連合納付金

目　1．後期高齢者医療広域連合納付金

当初予算額	4,965,700,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,965,700,000

決算額				4,779,953,389
財源内訳	他	4,013,462,300		
			―	766,491,089

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療広域連合納付金経費 【福祉医】		4,965,700,000	4,779,953,389
市が徴収した後期高齢者医療保険料負担金	4,029,384,500		
保険基盤安定負担金（県3/4・市1/4）	613,326,889		
広域連合事務費負担金	137,242,000		

款 3．保健事業費　　項 1．健康保持増進事業費

目 1．健康診査費

当初予算額	206,900,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	206,900,000

決算額				129,635,052
財源内訳	諸	129,469,385		
			一	165,667

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者健康診査経費 【福祉医】 奈良県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、健康診査を実施した。 対象者数 44,715人 受診者数 12,445人 受診率 27.83%	206,900,000	129,635,052

平成26年度　奈良市一般会計継続費精算報告書

（上段：予算、下段：実績　　単位：円）

款	項	事業名	年度	年割額	左の財源内訳			
					特定財源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他	
総務費	徴税費	固定資産路線価付設業務	平成24年度	20,967,000				20,967,000
				20,966,400				20,966,400
			平成25年度	60,934,000				60,934,000
				60,933,600				60,933,600
			平成26年度	28,080,000				28,080,000
				28,080,000				28,080,000
			計	109,981,000				109,981,000
				109,980,000				109,980,000
土木費	都市計画費	都市計画マスタープラン策定	平成24年度	7,000,000	3,850,000			3,150,000
				3,349,500	1,842,225			1,507,275
			平成25年度	2,000,000	1,100,000			900,000
				3,780,000	2,079,000			1,701,000
			平成26年度	953,000	524,000			429,000
				2,823,450	1,552,775			1,270,675
			計	9,953,000	5,474,000			4,479,000
				9,952,950	5,474,000			4,478,950

平成２７年９月２日提出

奈良市長　仲　川　元　庸